



創立 50 周年 記念誌

TPMA

栃木県薬事工業会

Tochigi Pharmaceutical and Medical devices Association

目 次

あいさつ

| | | | |
|--------------------------------|-----------------------|--------------|-----|
| 発刊のことば | 栃木県薬事工業会長 | 富永 英夫 | 1 |
| 祝 辞 | 栃木県知事 | 福田 富一 | 2 |
| | 栃木県保健福祉部長 | 岩佐 景一郎 | 3 |
| | 栃木県保健福祉部医薬・生活衛生課長 | 小島 敏 | 4 |
| | 一般社団法人栃木県薬剤師会長 | 梅野 和邦 | 5 |
| | 元薬務課長 (H27.4～H29.3在任) | 森川 博夫 | 6 |
| | 〃 (H29.4～H31.3在任) | 金澤 秀行 | 7 |
| | 〃 (H31.4～R3.3在任) | 加藤 治 | 8 |
| | 〃 (R3.4～R5.3在任) | 小林 由典 | 9 |
| | 〃 (R5.4～R6.3在任) | 永井 伴幸 | 10 |
| 栃木県薬事工業会のあゆみ (2015～2024) | | | 13 |
| 会員事業所の紹介 | | | 25 |
| 創立50周年記念大会 | | | 77 |
| 資料 (2015～2024) | | | |
| 歴代役員名簿 | | | 87 |
| 会員名簿 | | | 89 |
| 業種別会員数の推移 | | | 93 |
| 医薬品・医療機器の生産金額の推移 | | | 94 |
| 優良施設視察 | | | 95 |
| 学生工場見学会 | | | 95 |
| 公衆衛生大会被表彰者名簿 | | | 96 |
| 優良従業員被表彰者名簿 | | | 98 |
| 研修会等の年度別概況 | | | 101 |
| 理事会等の年度別概況 | | | 105 |
| 栃木県薬事工業会設立の沿革 | | | 109 |
| 規約 | | | 111 |
| 優良従業員表彰要綱 | | | 113 |
| 役員名簿 | | | 115 |

編集後記



発刊の御挨拶

栃木県薬事工業会長 富永 英夫
(ジェーピーエス製薬株式会社 相談役)

栃木県薬事工業会は昭和49年(1974年)の創立から今年で50年を迎えることができました。これもひとえに会員や行政の皆様のご協力・ご指導のたまものと感謝を申し上げます。この節目となる記念事業として本会の活動の歩みを「創立50周年記念誌」として編纂いたしました。

当会は、県内の医薬品、医療機器、化粧品、医薬部外品などの製造業者が薬事衛生の向上と安全・安心な製品の生産・供給を目的として創立されました。創立時の会員は39社で、当初の医薬品の生産額は350億円でしたが、現在では会員数68社と増え、令和5年の医薬品生産額は8,296億円と全国2位、医療機器も3,057億円と全国2位と、本県の重要な産業として発展をしております。

40周年から50周年の10年間に、私たち業界にとっても大きな出来事がありました。一つは、2019年に発生した新型コロナウイルス感染症でした。2020年にはパンデミックとなり全世界に感染が広がりましたが、治療に当たられた医療機関の皆様や予防ワクチン接種を行った皆様のおかげで、徐々に収束していきましたが、医薬品等の供給不足も発生し問題となりました。

もう一つは、医薬品の品質問題です。誤った成分を配合して製造した医薬品を服用し、死亡事故が発生しました。医薬品に対する信頼性が問われ、これによりGMP省令が改定され、より厳しい管理が求められるようになりました。

こうしたことを教訓として、栃木県薬事工業会の皆様のご協力のもと、より一層の安全・安心な医薬品、医療機器、化粧品、医薬部外品などの安定供給に努めていく所存です。

最後に、これまでに当会の発展にご尽力を頂きました諸先輩方、会員の皆様、県医薬・生活衛生課の皆様並びに編集委員会の皆様には厚く御礼を申し上げますとともに、今後も当会のさらなる発展に、ご指導、ご協力をお願い申し上げまして「創立50周年記念誌」発刊に当たりましてのご挨拶とさせていただきます。



創立 50 周年を祝して

栃木県知事 福田 富一

栃木県薬事工業会が創立50周年の節目を迎えられたことを、心からお祝い申し上げます。
また、今般、貴会記念誌が発刊されますことを心からお喜び申し上げます。

貴会におかれましては、富永会長をはじめ、歴代会長や役員の皆様方のリーダーシップ、そして会員各社の御尽力により、創立以来長きにわたり、薬事衛生活動の推進や、医薬品・医療機器等の生産増強に努められ、県民の医療の確保と保健衛生の向上に大きく貢献されてこられましたことに対し、厚く御礼申し上げます。

さて、本県の令和5年の医薬品等の生産額は、医薬品が約8,300億円、医療機器が約3,060億円とともに全国2位と、合わせて1兆円を超える生産額を誇っており、本県の主要産業の一つとなっています。これもひとえに皆様のモノづくりへの情熱と、社会貢献へのためまぬ御尽力の賜物であり、深く感謝の意を表する次第であります。

また、令和6年元日に発生した能登半島地震をはじめ、近年、大きな地震災害が続いておりますが、貴会におかれましては、こうした自然災害に備えて、「災害時における物資の供給協力に関する協定」に基づき、万一の際の避難所生活に必要な医薬品や医薬部外品などを備蓄いただいております。本県においても、自然災害は決して他人事ではなく、大変心強く感じているところであり、引き続きお力添えを賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

医療の高度化・専門化が日々進展していく中、県といたしましては、未来への投資を積極的に進め、「誰もが未来に夢や希望の持てる栃木・豊かさと幸せを実感できる栃木」を県民の皆様と一丸となって実現していくとともに、県民の健康を守るため、医薬品等の安全性確保に係る各種事業を積極的に推進して参りますので、貴会におかれましても、有効性・安全性の高い良質な医薬品や医療機器等の供給を通して、今後とも保健衛生の更なる向上に御協力いただきますよう、重ねてお願い申し上げます。

結びに、貴会のますますの御発展と会員各社の皆様の御繁栄・御活躍を御祈念申し上げ、お祝いの言葉といたします。



創立 50 周年記念誌の 発刊を祝して

栃木県保健福祉部長 岩佐 景一郎

栃木県薬事工業会におかれましては、創立50周年を迎え、今般、貴会記念誌が発刊の運びとなりましたことを心からお喜び申し上げます。

また、日頃から本県の保健福祉行政の推進にひとかたならぬ御理解、御協力を賜り、心から厚く御礼申し上げます。

本県は、医薬品や医療機器の生産において、全国屈指の生産額を誇っており、これもひとえに会員の皆様の長年にわたる業務への熱意と高度な技術力の賜物であり、県民の健康と福祉の増進のみならず、本県の経済発展にも多大な貢献を賜っておりますことに対し、改めて深く感謝を申し上げる次第であります。

また、貴会がGMPやQMS等に関する研修会や事例発表会をはじめ、県内の理工系・医療系学生を対象とした医薬品等工場見学会の開催等の事業を活発に実施されていることは、本県の薬事衛生の向上はもとより、将来の医薬品等産業界を担う学生への啓発等において、誠に意義深いものと存じます。

さて、社会的な混乱を招いた新型コロナウイルス感染症も落ち着きを見せ、コロナ禍以前の日常が戻って参りましたが、ここ数年で生活様式も含めて、社会活動全般が大きく変わりました。医薬品・医療機器等の業界におかれましても、後発医薬品等の安定供給、製造・生産に係るグローバル化、少子高齢化の進展や医療DXへの対応など、業界を取り巻く環境は、刻々と変化しており、こうした時代の潮流への対応に日々御苦労されていることと存じます。

県といたしましても、更なる医薬品等の品質、有効性及び安全性の確保対策を積極的に推進して参りますので、県民の健康の維持・増進への大きな役割を担う貴会におかれましては、今後とも、良質な医薬品や医療機器などの供給を通して、保健衛生の向上に御尽力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、貴会の今後ますますの御発展と会員各位の御清栄を心からお祈り申し上げまして、お祝いの言葉といたします。



栃木県薬事工業会 創立 50 周年に寄せて

栃木県保健福祉部医薬・生活衛生課長 小島 敏

栃木県薬事工業会の創立50周年、誠におめでとうございます。過日の記念大会も盛会裏に開催されましたこと、心からお慶び申し上げます。また、富永会長をはじめ貴会会員の皆様におかれましては、日頃から本県の薬事行政の推進に格別な御理解、御協力を賜り、この場をお借りしまして厚く御礼申し上げます。

貴会におかれましては、設立当初は39社の会員数でありましたところ、現在は68社と大幅に増加しました。そうした中、本県の医薬品生産額は、令和5年には8,296億円で全国第2位、また、医療機器では3,057億円で全国2位と、日本トップクラスの生産県として誠に喜ばしく、そして誇らしく、貴会の偉大さを唯々痛感しているところであります。

貴会の創立以来、災害用医薬品等の備蓄のほか、専門的な知識習得や会員からの研究発表を行うGMP・QMSに関する研修会の開催、県内外の優良施設への視察研修、理工系大学生を対象とした工場見学会の開催、更には「薬と健康の週間」での医薬品、医療機器等の安全性等の県民への幅広いPRなど、様々な関連事業を通じて、本県の薬事衛生の向上に大きく貢献されてこられました。これまでの貴会の多大な御尽力に対し、改めて深く敬意を表する次第です。

さて、国内においては、近年の少子高齢化の進展により、昨年度は出生数が過去最少となると同時に、団塊の世代が後期高齢者となるなど、一気に超高齢社会に向かっております。こうした中、私たちの健康寿命をこの先も延ばしていくためには、医薬品、医療機器等は欠くことのできないものであり、その安定供給は医薬品・医療機器業界として最も重要な責務のひとつであります。県といたしましても、今後とも医薬品等の品質、有効性及び安全性を確保するための各種事業を展開して参る所存です。

貴会におかれましても、時代の潮流に的確に対応され、本県の薬事衛生のより一層の向上に寄与されますよう、切にお願いいたします。

なお、当課におきましても今年度は大きな節目であり、期せずして今年度の県庁の組織改編により、これまで食品安全や生活衛生関係の業務を担当していた生活衛生課と薬務課が統合し、新たに「医薬・生活衛生課」が設置されました。薬機法に基づく業務は、当課が所管して参りますので、引き続きお力添えを賜りますよう、何とぞよろしくごお願い申し上げます。

結びに、栃木県薬事工業会のより一層の御躍進と、会員の皆様の更なる御活躍を心から御祈念申し上げます、お祝いの言葉といたします。



栃木県薬事工業会 50周年記念祝辞

一般社団法人 栃木県薬剤師会
会長 梅野 和邦

栃木県薬事工業会創立50周年、誠におめでとうございます。栃木県薬剤師会を代表し、お祝い申し上げます。

昭和17年(1942)益々、戦争への道が深刻化し、国による社会・経済への統制が厳しくなる中、栃木県内の製薬等関係業者による「栃木県製薬株式会社」が統制会社として創設されたのが現在の栃木県薬事工業会の前身と聞いております。

昭和20年(1945)太平洋戦争が終結し、戦後自由経済の発展が芽生え始めた昭和26年(1951)、戦前の「栃木県製薬株式会社」は発展的に解散され、「栃木県製薬協会」が立ち上げられました。

昭和35年(1960)当時の池田内閣のもと「所得倍增計画」をスローガンとする高度経済成長政策は、我が国社会・経済を目覚ましく発展させ、世界有数の経済大国に成長し、国民の生活水準も著しく向上しました。このことにより、日本経済の近代化、産業構造の変化など日本の現代社会の重要な基盤が築かれました。

昭和47年(1972)7月に発足した第1次田中角栄内閣が提唱した「日本列島改造論」により一躍列島改造ブームが沸き起こり、地価、株価が急騰するインフレーションが進み、原油価格の高騰によるいわゆる「オイルショック」と相まって“狂乱物価”といわれる社会現象が巻き起こりました。

このような激動する社会の中、昭和49年(1974)栃木県において医薬品、医薬部外品、化粧品、医療用具等の製造業の著しい進展により、医薬品等の薬事法(当時・現在は「医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律」)関係業者が組織化され、「栃木県薬事工業会」が創設されました。初代の会長は、当時、栃木県薬剤師会会長を務めていた佐藤豊治会長でございました。

創設後の御会の活動は、医薬品等関係業者の生産・品質の更なる向上・発展を目指し、一層の相互研鑽が図られたことにより医薬品等製造業者の工場が本県に数多く進出しました。

このことにより、国内有数の医薬品等生産高を誇る県へと発展したことは喜びに堪えません。これも偏に、歴代会長様の時宜を得た適切なお指導と会員の皆様のためまぬご努力の賜物と深く敬意を表するものであります。

御会と栃木県薬剤師会は、薬事衛生の向上と安心・安全な医薬品等の適切な供給・提供により栃木県民、ひいては国民の健康維持・増進に貢献するという共通の目的を担っております。

栃木県で、毎年10月に開催される「薬と健康の週間」では県民に対する医薬品の適正使用等を啓発する行事に共に参画し、県民にとっての恒例イベントとして期待されております。

このように医薬品等に関わる様々な社会の要請に応えるべく、今後とも、共に手を携えてそれぞれの任務を全うしていきたいと存じます。ご指導、ご鞭撻を賜りますようお願いいたします。

結びに、栃木県薬事工業会の50周年を更なる飛躍の年とし、御会の益々の発展と会員の皆様のご健勝、ご多幸を祈念いたしましてお祝いの言葉とさせていただきます。



創立 50 周年に寄せて

元薬務課長 金澤 秀行
(H29.4～H31.3在任)

栃木県薬事工業会が創立50周年を迎えられたことを心からお慶び申し上げます。

50年の長きにわたり会の運営を担ってこられた歴代会長の皆様、多くの役員の皆様、そして個々の会員の皆様のご努力に改めて敬意を表します。

私は、令和3年3月に県庁を退職し、現在公益財団法人栃木県保健衛生事業団に勤務しております。事業団は県民の疾病予防や健康の保持増進を図るための健診・検査や生活環境保全のための各種検査等を実施しており、これらの事業をとらして精度管理や個人情報管理等の大切さを改めて認識しております。また、新型コロナウイルス感染症の影響により、受診者数が大幅に減少する厳しい状況が続いたことや、ここ数年の人件費上昇や物価上昇に伴う検査材料や試薬等の経費の増加など事業運営の難しさも痛感している次第です。

さて、薬務課長在任中の思い出をいくつか紹介したいと思います。私は平成29年から2年間課長を務めさせていただきました。当時の社会情勢としては、平成28年4月に発生した熊本地震により尊い命が失われたほか、住宅をはじめ河川・道路等の公共施設、農作物等に多大な被害がありました。この災害を教訓に本県では地域防災計画の改訂を行うなど災害に強いとちぎづくりが進められました。

薬事行政においては、他県においてC型肝炎治療薬の偽造品が流通するという前代未聞の事件が発生しました。この事件は、国民の医薬品等への信頼をゆるがす極めて残念な事件でありました。また、他県の医薬品製造業者が承認書と異なる製造方法を取った上、行政の立入検査に対しても組織的な隠蔽工作をし、22日間の業務停止命令及び業務改善命令処分を受ける事件も発生しました。

これらの事件により、医薬品製造業者等には、より高い倫理的自覚のもとに、医薬品等の有効性と安全性の確保のための取組や関係法令の順守が改めて求められ、本県においても県と栃木県薬事工業会が共催するGMP研修会において、コンプライアンスの重要性や体制確立の方法などについての講演を開催しました。

栃木県薬事工業会の皆様には、災害用医薬品等の備蓄やGMP研修会等の開催、薬と健康の週間事業への参加、優良施設研修などの事業にご協力いただきました。役員の皆様にはご多忙の中、理事会をはじめ多くの事業にご出席いただくとともに、各事業の運営のための役割分担も快く引き受けていただき改めて感謝申し上げます。

また、GMP研修会においては、より多くの医薬部外品及び化粧品製造業者の方に参加いただくため、平成30年度に専門講演を医薬品部門、医療機器部門、医薬部外品・化粧品部門の各専門分野別に開催しました。開催にあたっては、多くのスタッフが必要でしたが、皆様のご協力により円滑に実施することができました。

その他、当時の思い出として、富永会長をはじめ役員の皆様と歓談し合えたことです。博識な方が多く様々なジャンルでご教示いただきました。富永会長とは囲碁とゴルフが共通の趣味で、上達の秘訣などについてご教示いただきました。楽しかった思い出がいっぱいです。

結びに、製薬業界を取り巻く環境は厳しさを増しておりますが、会員の皆様の相互連携と関連当局との密接な連携を図りながら、貴会がますます発展され、60年、70年と記念の回数を重ねられることを心からお祈りし、お祝いに代えさせていただきます。



薬事工業会 創立50周年によせて

元薬務課長 加藤 治
(H31.4～R3.3在任)

栃木県薬事工業会が、創立50周年を迎えられましたことを心からお慶び申し上げます。

昭和49年の創立以来、50年の長きにわたり、薬事工業会の運営に当たられました歴代会長を始めとする、役員の皆様のご尽力に深く敬意を表します。

また、会員各社の皆様が、薬事工業会の各種事業を通じて、知識、技術の習得・維持向上に努め、製造管理や品質管理の体制を構築し、良質な医薬品や医療機器等を製造、供給することで、医療を支え、保健福祉の向上に寄与されておりますことに敬意を表するとともに、本県の経済発展にも大きく貢献されておりますことにも深く感謝申し上げます。

さらには、平成26年のPIC/S加盟により、GMP調査体制の確保が行政に求められておりますが、調査員の育成のための演習や、査察技術の習得、維持向上のための模擬査察の受入等に、多くの会員各社のご協力を得ておりますことにも感謝申し上げます。

令和元年からの2年間の薬務課長在任中を振り返りますと、定期総会後の意見交換会や、GMP関連研修会後の賀詞交歓会において、多くの皆様と懇談し業界の現状や課題、将来展望等をお聞きすることができたことが、薬務行政を担当する上で、非常に有意義だったことを覚えております。しかしながら、2年目は新型コロナウイルス感染症の流行により、定期総会が書面開催となり、またGMP研修会やGMP関連研修会がWEB形式での開催となり、研修会後の意見交換会や賀詞交歓会が開催されず、とても楽しみにしていた皆様との懇談、情報交換ができなかったことが、残念でなりませんでした。

薬務課長在任中以外でも、平成23年からの2年間、薬務課で薬事工業会の事務局を担当しておりましたが、私としては、薬事工業会の皆様とは、この時のほうが、より深く関わりがあったと思っております。

当時は、東日本大震災の直後で、計画停電や福島第一原子力発電所の事故の影響等、様々な問題・課題が山積しておりました。会員各社ともにその対応や事業継続に大変ご苦労されていた中でも、役員の皆様には、会員各社の製造管理や品質管理に役立つような優良施設視察研修先の選定やGMP研修会でのテーマ・講師の選定等において、貴重なご意見、ご提案をいただき、有意義な研修会を開催できたと思っております。

また、毎年10月の「薬と健康の週間」に合わせて県や県薬剤師会等の関係団体と開催する「お薬相談・展示会」では、薬事工業会もブースを出展し、薬と健康に関するパンフレットの配布や、本県の医薬品や医療機器の生産金額が全国上位であることをPRしておりましたが、PRそっちのけで、集客用のアートバルーン作りに夢中になったり、会員各社の皆様と歓談したり、楽しい時間を過ごしたことを思い出しました。

退職後は、医薬品医療機器等法とは直接関係のない生活を送っておりますが、新聞等で薬事関係の記事があると熟読してしまうことがあります。「製造管理・品質管理の徹底、強化」や「安定供給」といった語句を見ると、皆様には社会的な責任が求められ、大きな期待が寄せられていることを、改めて思い知らされました。

国際情勢や業界を取り巻く環境の変化等により、新たな課題等への対応が今後も求められてくると思いますが、創立から半世紀という大きな節目を機に、栃木県薬事工業会並びに会員各社の皆様ますますご発展されますことをご祈念申し上げます。



栃木県薬事工業会 創立 50 周年に寄せて

元薬務課長 小林 由典
(R3.4～R5.3 在任)

栃木県薬事工業会が創立50周年を迎えられましたことに、心からお慶びを申し上げます。

ひとえに、歴代会長様、役員の方々、そして各会員の皆様の御尽力の賜物と深く敬意を表する次第です。

私事で恐縮ですが、ちょうど10年前、薬事工業会の事務局として、創立40周年の記念大会や記念誌の発行に携わらせていただきました。その際、大会運営役員を務められていた現富永会長様・中外製薬工業(株)の当時の金沢工場長様と3人で、記念講演をお願いした東京大学の杉山先生の研究室まで御挨拶に伺ったり、富永会長様が司会進行を務められた記念式典の段取り打合せを行ったことなどがとても懐かしく思い出されます。

40周年の記念事業はもとより、在職中に薬事工業会会員の皆様方から頂戴した御教示や御高配は、私の大切な財産となっており、厚く御礼を申し上げます。

薬務課には3度勤務いたしましたが、初回の20代後半の時にはまだPMDAもなく、都道府県が医薬品等の承認申請書を最初に受理していましたので、膨大な添付資料等を開発担当者の方々に教えて頂きながら何とかお預かりし国に進達しておりました。

2回目が40代後半で、着任した平成21年に新型インフルエンザの流行があり、ワクチンや抗ウイルス薬等で薬事工業会の会員会社の方々に大変お世話になりました。平成23年の東日本大震災では、避難所への医薬品や衛生用品等の供給などで、会員各社の皆様に御尽力を賜りました。そして平成26年度に創立40周年の担当となり、これで薬務課に思い残すことはないと勝手な自己満足をしておりました。が、令和元年度に50代後半でまた参りまして、令和元年東日本台風(台風19号)、その後は新型コロナウイルス感染症の流行と、定年退職する令和4年度末まで、またまた薬事工業会の皆様に誠にお世話になるのですでした。本当にありがとうございました。

現在は縁ありまして、公益財団法人栃木県臓器移植推進協会に勤務いたしております。御案内のとおり臓器移植は、臓器の機能障害における根治療法として、各種の臓器不全に苦しむ方々にとって大きな希望となっております。当協会では、臓器提供情報に基づく県臓器移植コーディネーターの派遣(医療機関での準備・調整、臓器の搬送手段確保やドナー家族対応等)のほか、日常業務として臓器提供意思表示カード等の普及啓発活動や臓器提供医療機関の体制整備支援などを行っておりまして、皆様方の一層の御理解と御協力をお願い申し上げます。

結びに、栃木県薬事工業会の今後益々の御発展と会員の皆様の御健勝・御多幸を祈念申し上げます、お祝いの言葉とさせていただきます。



創立50周年に寄せて

栃木県保健環境センター所長 永井 伴幸
(元薬務課長 R5.4～R6.3在任)

栃木県薬事工業会の皆様、創立50周年を迎えられましたことを心からお慶び申し上げますとともに、長きにわたり会の運営を担ってこられました歴代会長、そして多くの役員の皆様、そして各製造所等で品質管理、製造管理等の業務に日々ご尽力をされてこられました会員の皆様のご努力に改めて敬意を表する次第です。

私は、平成17年に初めて薬務課に配属となり、医療機器の製造販売業、製造業の監視・指導担当となりました。この年は、GVP、GQP、QMS省令が4月1日から施行となる年で、薬務行政にも初めて携わることもあって、いろいろと試行錯誤を繰り返しながらも業務に邁進し、また、東芝メディカルシステムズ(現キャノンメディカルシステムズ)様をお願いをいたしまして、関東甲信越ブロックのQMS合同模擬査察を開催するなど、会員の皆様とも意見交換等を重ねながら平成21年度までの約5年間、無事業務を努めることができました。

その後、平成27年度から2年間、再度薬務課配属となり医薬品等の監視指導担当として携わらせていただきました。異動当初は、医療機器製造(QMS)が県事務でなくなってしまったことに寂しさを感じたことを覚えております。

令和3年度からは薬務課の総括として配属となりましたが、5月中旬には新型コロナワクチンの県営接種会場の担当者として動員となったため、ほぼ薬務行政に関わることができず、令和5年に薬務課長に着任しましたが、残念ながら、県の組織変更により薬務課と生活衛生課を統合したことから、わずか1年で課長職を辞することとなりました。

これまでの間、3.11大震災による計画停電や新型コロナウイルス感染症などの危機管理対策、PIC/S加盟による医薬品製造の国際標準化、「薬事法」も「医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律」への名称変更と法の大改正など、会員の皆様は大変ご苦勞をされてきたと思います。

最近では、竹内前副会長のご尽力により始まった製造管理者等交流会において、業態にかかわらず会員の皆様が参加され、様々な悩みや課題など意見交換が活発に行われているとお聞きしております。業界の資質向上のために新たな事業を始められたことに改めて感謝申し上げますとともに、これからもこのような活動を継続して実践されることを期待しております。

医薬品、医薬部外品、化粧品、体外診、医療機器は人の健康や生活に必要な不可欠なものであり、製品の品質、有効性及び安全性の確保を確実なものとするは必然であることから、個々の企業としては監視する側と監視指導を受ける側ですが、薬事工業会として県と共に協力し合いながら今後とも県内業界発展のためにご尽力いただければ幸いです。

結びに、栃木県薬事工業会会員の皆様の相互連携を活発なものとし、さらなる発展を遂げますよう御祈念申し上げ、お祝いに代えさせていただきます。

栃木県薬事工業会のあゆみ

(平成27年～令和6年:2015～2024)



LRTと男体山

栃木県薬事工業会41年から50年のあゆみ

| 平成27年度 (2015年度) | | | | | | |
|-----------------|-----|--|-----|---|-----|--|
| 月 | 日 | 薬事工業会関係 | 日 | 薬事・医事・行政関係 | 日 | 国内・海外一般 |
| 4月 | | | 1日 | 国立研究開発法人日本医療研究開発機構 (AMED) 発足 | 11日 | 米・キューバ国交回復 |
| | | | 1日 | 国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所発足 | | |
| 5月 | 20日 | 定期総会・優良従業員表彰 | | | 29日 | 口永良部島で噴火、警戒レベル5 全島民が避難 |
| 6月 | | | 30日 | 臨時閣議:「経済財政運営と改革の基本方針2015(骨太の方針2015)」了承 後発医薬品の使用割合を平成30年度から32年度までの間のなるべく早い時期に80%とする目標決定 | 1日 | 年金の個人情報、サイバー攻撃で125万件流出か |
| 7月 | | | | | 14日 | 中国経済にブレーキ |
| | | | | | 17日 | イラン核協議最終合意 |
| | | | | | 21日 | 新国立競技場建設、エンブレム白紙に |
| | | | | | 24日 | 東芝不正会計で歴代社長辞任 油井亀美也さん、宇宙へ 「ソユーズ」で国際宇宙ステーション到着 |
| 8月 | | | | | 11日 | 川内原発(鹿児島県)1号機を再稼働 |
| | | | | | 14日 | 戦後70年で安倍首相談話 |
| 9月 | 4日 | 栃木県公衆衛生大会・公衆衛生学会 | 4日 | 厚生労働省:「医薬品産業強化総合戦略～グローバル展開を見据えた創薬～」公表 | 11日 | 鬼怒川決壊、一時12人不明 40平方キロが浸水 |
| | 8日 | 学生工場見学会 宇都宮市:マニー株式会社 | 11日 | 政府:エボラ出血熱、中東呼吸器症候群(MERS)など感染症対策の強化に向けた基本方針決定 | 19日 | 安全保障関連法が成立 |
| | | | | | 22日 | VWが排ガス不正 |
| 10月 | 9日 | 優良施設現地視察研修 福島県鏡石町:ニプロファーマ株式会社鏡石工場 福島県須賀川市:ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社須賀川工場 | 7日 | 厚生労働大臣:塩崎恭久氏留任 | | ラグビーW杯 イングランド大会で日本代表が歴史的勝利(3位) |
| | | | 23日 | 厚生労働省:「患者のための薬局ビジョン」公表 | 5日 | 環太平洋連携協定(TPP)交渉が大筋合意 |
| | 17日 | 薬と健康の週間 (ベルモール内カリヨンプラザ)(～18日) | | | 6日 | ノーベル医学生理学賞に大村智さん、物理学賞に梶田隆章さん |
| | | | | | 20日 | 中東難民が欧州に殺到 |
| | | | | | 29日 | 米軍普天間飛行場(沖縄)の辺野古移設、国が着手 |
| 11月 | 26日 | GMP研修会(県と共催) | 18日 | 再生医療等製品「テムセルHS注」(87万円)「ハートシート」(636万円)2品目を初めて保険収載 | 13日 | パリ同時多発テロ事件 |
| | | | | | 30日 | COP21でパリ協定採択 |
| 12月 | | | | | 10日 | 日本人科学者2人(大村氏:エバメクチン発見、梶田氏:ニュートリノ振動)がノーベル賞 ギリシャ金融危機 米軍、南シナ海で「航行の自由作戦」 アジア投資銀行と人民元SDR 米、9年半ぶり利上げ |
| 1月 | 28日 | GMP関連研修会(県と共催) | 18日 | 厚生労働省:化学及び血清療法研究所へ110日間の業務停止命令(未承認製造) | 6日 | 北朝鮮が2回の核実験 |
| | | | | | 29日 | 日銀、マイナス金利を初導入 |
| 2月 | | | | | 4日 | TPP 12か国署名も漂流へ |
| 3月 | | | | 栃木県地域医療構想の策定 | 21日 | 米大統領、88年ぶりキューバ訪問 |

平成28年度 (2016年度)

| 月 | 日 | 薬事工業会関係 | 日 | 薬事・医事・行政関係 | 日 | 国内・海外一般 |
|-----|-----|---|-----|---|-----|---|
| 4月 | | | 1日 | 薬務課温泉・薬物対策担当内に「薬物対策推進チーム」を設置 | 14日 | 熊本大地震、連続した地震活動で震度7を2回記録 |
| | | | 1日 | 「健康サポート薬局制度」開始 | 20日 | 三菱自動車、燃費試験データを不正操作4車種62万台 |
| | | | 5日 | 政府：「薬剤耐性(AMR)対策アクションプラン」決定 | | |
| 5月 | 11日 | 定期総会・優良従業員表彰 | | | 2日 | ハンセン病隔離法廷、最高裁長官が謝罪「深くお詫び」 |
| | | | | | 26日 | 主要7か国(G7)首脳会談(伊勢志摩サミット)が開幕 |
| | | | | | 27日 | オバマ大統領、被爆地広島を訪問。現職の大統領として初 |
| 6月 | | | 2日 | 閣議：「経済財政運営と改革の基本方針(骨太の方針)2016」了承 革新的医薬品の使用の適正化推進盛り込む | 1日 | 安倍首相、消費増税の再延期を正式表明19年10月に |
| | | | | | 23日 | イギリス国民投票でEU離脱 |
| 7月 | | | | | 22日 | ポケモンGO、国内外で爆発的人气 |
| | | | | | 26日 | 相模原の障害者施設で19人が刺され死亡、26人が重軽傷 |
| | | | | | 31日 | 小池百合子氏、女性初の東京都知事誕生 |
| 8月 | 31日 | 栃木県公衆衛生大会・公衆衛生学会 | 3日 | 厚生労働大臣：塩崎恭久氏留任 | | |
| 9月 | 2日 | 学生工場見学会 大田原市：持田製薬工場株式会社 | | | 3日 | こち亀、40年の連載終了 単行本200巻で完結 |
| | | | | | 10日 | 豊洲市場「盛り土」問題が表面化 |
| | | | | | 10日 | 広島カープがリーグ優勝25年ぶり7度目 |
| 10月 | 19日 | 優良施設現地視察研修 埼玉県鴻巣市：株式会社シード鴻巣研究所 埼玉県川越市：武州製薬株式会社 川越工場 | | | 7日 | 電通の女性新入社員自殺、労災と認定 |
| | 22日 | 薬と健康の週間 (ベルモール内カリヨンプラザ) (~23日) | | | 28日 | ピコ太郎「PPAP」、世界的な人気 |
| 11月 | 30日 | GMP研修会(県と共催) | | | 8日 | 米大統領選でトランプ氏勝利 |
| | | | | | 8日 | 博多駅前の道路30m陥落、大量の水流入地下鉄工事中 |
| 12月 | | | | 改正がん対策基本法施行 | 4日 | 『君の名は。』が大ヒット。邦画収入歴代2位に |
| | | | 9日 | 栃木県知事：福田富一氏就任(再選) | 15日 | 安倍首相とロシアのプーチン大統領会談 北方四島での共同経済活動に向けた協議を始めることで合意 |
| | | | | | 28日 | 安倍首相真珠湾で慰霊 オバマ氏とアリゾナ記念館訪問 |
| 1月 | 31日 | GMP関連研修会(県と共催) | 17日 | 厚生労働省：C型肝炎治療薬「ハーボニー配合錠」の偽造品流通を公表 | 4日 | 大間のマグロ7420万円、史上2番目の高値。築地市場初競り |
| | | | | | 20日 | 第45代米大統領にトランプ氏就任 |
| 2月 | | | | | 13日 | マレーシア空港で金正男氏暗殺 |
| | | | | | 24日 | プレミアムフライデー開始 |
| 3月 | | | | 栃木県保健医療計画(7期計画)策定 栃木県医療費適正化計画(3期計画)策定 | 28日 | 他人のiPS細胞(人工多能性幹細胞)を使って手術を実施 |
| | | | 22日 | 奈良県：偽造C型肝炎治療薬「ハーボニー」不正調剤により5日間の業務停止命令(模造医薬品の貯蔵等) | 29日 | 東芝の米原発子会社ウエスチングハウス(UH)が破産申請 |

| 平成29年度 (2017年度) | | | | | | |
|-----------------|-----|---|----|--|-----|--|
| 月 | 日 | 薬事工業会関係 | 日 | 薬事・医事・行政関係 | 日 | 国内・海外一般 |
| 4月 | | | 7日 | 「臨床研究法」成立 14日公布 | 1日 | 羽生結弦選手が逆転、2度目V=フリー世界最高得点-世界フィギュア |
| | | | | | 10日 | 日本男子の五輪出場決定=長野大会以来20年ぶり-カーリング世界選手権 |
| | | | | | 12日 | 浅田真央が引退 |
| | | | | | 20日 | 「ギンザシックス」開業=大型商業施設、東京に新名所 |
| 5月 | 15日 | 定期総会・優良従業員表彰 | | | 2日 | 豪華寝台列車「トランスイット四季島」の運行開始 |
| | | | | | 7日 | 仏大統領にマクロン氏=史上最年少の39歳、ルペン氏下す |
| | | | | | 15日 | 沖縄復帰45年 |
| | | | | | 28日 | 佐藤琢磨、インディ500優勝=日本人初の快挙-自動車レース |
| 6月 | | | 9日 | 閣議：「経済財政運営と改革の基本方針(骨太の方針)2017」了承 薬価制度への抜本改革等を明記 | 1日 | みちびき2号、打ち上げ成功 |
| | | | | | 2日 | 眞子さま、ブータン訪問 |
| | | | | | 7日 | 日本勢はメダル5個=世界卓球 |
| | | | | | 26日 | 将棋・藤井四段、前人未到の29連勝 |
| 7月 | | | | | 16日 | フェデラー、単独最多8度目の優勝=ウインブルドンテニス |
| | | | | | 19日 | 芥川賞に沼田真佑さん |
| | | | | | 21日 | 直木賞は佐藤正午さん 白鳳、39度目V=最多通算勝利記録に花-大相撲名古屋場所 |
| 8月 | 30日 | 学生工場見学会 上三川町：株式会社シーボン生産センター 及び研究開発センター | 3日 | 厚生労働大臣：加藤勝信氏就任 | 3日 | 第3次安部改造内閣が発足 |
| | | | | | 15日 | 日本のメダルは計3個=世界陸上 |
| | | | | | 21日 | 皆既日食、米大陸横断 |
| | | | | | 23日 | 花咲徳栄が優勝=埼玉県勢初制覇-全国高校野球 |
| 9月 | 1日 | 栃木県公衆衛生大会・公衆衛生学会 | | | 24日 | メルケル首相、4選へ=独総選挙 |
| | | | | | 25日 | 「シャンシャン(香香)」と命名=東京・上野のパンダ |
| | | | | | 28日 | 衆議院解散、総選挙へ |
| 10月 | 17日 | 優良施設現地視察研修 茨城県稲敷郡阿見町：株式会社ツムラ茨城工場 茨城県つくば市：SYBERDYNE STUDIO | | | 22日 | 自民大勝、与党3分の2=衆院選 |
| | 21日 | 薬と健康の週間 (ベルモール内カリヨンプラザ) (~22日) | | | 26日 | 清宮は日本ハムが交渉権=プロ野球ドラフト |
| 11月 | 28日 | GMP研修会(県と共催) | 1日 | 厚生労働大臣：加藤勝信氏留任 | 5日 | トランプアメリカ大統領、初来日 |
| | | | | | 11日 | 日本ハムの大谷、大リーグ挑戦表明=プロ野球侍ジャパン、初代王者=アジアプロ野球 |
| | | | | | 19日 | |
| 12月 | | | | | 8日 | 日本女子団体追い抜き、三たび世界新=W杯スケート |
| | | | | | 9日 | 大谷が公開入団発表=米大リーグ・エンゼルス |
| | | | | | 10日 | カズオ・イシグロ氏に栄冠=ノーベル賞授賞式 |
| | | | | | 13日 | 米軍ヘリ部品落下=沖縄 |
| 1月 | 31日 | GMP関連研修会(県と共催) | 1日 | 厚生労働省：「医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保に関する法律施行規則の一部を改正する省令」施行 | 5日 | 築地市場最後の初競り |
| | | | | | 8日 | 前橋育英が初優勝=流通経大柏を下す-高校サッカー |
| | | | | | 22日 | 関東甲信で大雪=東京20センチ超、4年ぶり警報 |
| | | | | | 31日 | 全国で皆既月食=3年ぶり |
| 2月 | | | | | 1日 | シャンシャン先着順の公開初日、1200人が列 |
| | | | | | 10日 | 台湾で大きな地震=ホテル倒壊 |
| | | | | | 21日 | 日本女子が金=平昌五輪、スピード団体追い抜き |
| 3月 | | | | | 11日 | 東日本大震災7年 |
| | | | | | 18日 | 大坂がツアー初優勝=BNPパリバテニス |
| | | | | | 20日 | メーク部門で辻一弘さん初受賞=米アカデミー賞 |

| 平成30年度 (2018年度) | | | | | | |
|-----------------|-----|--|-----|--------------------------------------|-----|---------------------------------|
| 月 | 日 | 薬事工業会関係 | 日 | 薬事・医事・行政関係 | 日 | 国内・海外一般 |
| 4月 | | | 1日 | 「療養担当規則の改正」 処方せん様式の変更 | | |
| 5月 | 15日 | 定期総会・優良従業員表彰 | | | 7日 | 民進党と希望の党による「国民民主党」結成 |
| | | | | | 16日 | 歌手 西城秀樹さん死去 (63) |
| 6月 | | | 15日 | 閣議:「経済財政運営と改革の基本方針 (骨太の方針)2018」了承 | 12日 | 史上初の米朝首脳会談 |
| | | | | | 14日 | サッカーW杯ロシア大会開幕 |
| | | | | | 30日 | 「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」 世界遺産決定 |
| 7月 | | | | | 2日 | 羽生結弦さんに国民栄誉賞 |
| | | | | | 6日 | オウム真理教事件 松本智津夫元死刑囚ら死刑執行 |
| 8月 | 29日 | 学生工場見学会 日光市: グラクノ・スミスクライン株式会社 鹿沼市: 株式会社ナカニシ | | | | |
| 9月 | 5日 | 栃木県公衆衛生大会・公衆衛生学会 | | | 8日 | テニス女子 大坂なおみ 全米オープン優勝 |
| 10月 | 20日 | 薬と健康の週間 (ベルモール内カリヨンプラザ) (~21日) | 2日 | 厚生労働大臣: 根元匠氏就任 | 1日 | 京都大学特別教授 本庶佑氏 ノーベル医学・生理学賞 |
| | 25日 | 優良施設現地視察研修 足利市: シミックCMO株式会社 足利工場 栃木市: ビー・ブラウンエースクラブ株式会社 ホスピタルケア栃木工場 | | | 6日 | 東京都中央区の築地市場が83年の歴史に幕 |
| 11月 | | | | | | |
| 12月 | 10日 | GMP研修会(県と共催) | | | 3日 | 流行語大賞は「そだね～」 |
| 1月 | 31日 | GMP関連研修会(県と共催) | 8日 | 武田薬品、シャイアー社(アイルランド)を買収 | | |
| 2月 | | | | | 12日 | 競泳の池江璃花子選手 白血病を公表 |
| 3月 | | | | | 21日 | イチロー引退 日米通算4367安打 |

平成31・令和元年度（2019年度）

| 月 | 日 | 薬事工業会関係 | 日 | 薬事・医事・行政関係 | 日 | 国内・海外一般 |
|-----|------------|---|---------------------------------------|--|-------------------|---|
| H31 | 4月 | | | | 15日 | パリの歴史的建造物ノートルダム大聖堂で大火災 |
| R1 | 5月 | 14日 定期総会・優良従業員表彰 | 15日 | キメラ抗原受容体T細胞療法の「キムリア」が保険薬価承認 1患者当たり3349万円 | 1日 | 皇太子徳仁親王殿下が第126代天皇に即位し、元号が「令和」に改元 |
| 6月 | | | 21日 | 閣議：「経済財政運営と改革の基本方針（骨太の方針）2019」了承 高い創薬力を持つ医薬品産業への転換と薬価制度の抜本改革の推進 | 20日 | 中国の習国家主席が訪朝 |
| 7月 | | | | | 17日 18日 31日 | コンゴ民主共和国東部でエボラ出血熱が流行し、世界保健機関(WHO)が「国際的な公衆衛生上の緊急事態」を宣言 アニメ制作会社「京都アニメーション」で放火、36人死亡 米連邦準備制度理事会(FRB)が10年半ぶりに政策金利を0.25%引き下げ |
| 8月 | 29日 | 学生工場見学会 大田原市：キヤノンメディカルシステムズ株式会社 さくら市：エリエールプロダクト株式会社 | | | 2日 | 米国とロシアによる中距離核戦力(INF)全廃条約が失効 |
| 9月 | 4日 | 栃木県公衆衛生大会・公衆衛生学会 | 11日 | 厚生労働大臣：加藤勝信氏就任(再登板) | 1日 20日 26日 | 米国と中国が制裁・報復関税の「第4弾」を同時に発動 ラグビーW杯日本大会開幕、日本8強 フランスのシラク元大統領が死去 |
| 10月 | 19日 25日 | 薬と健康の週間 (ベルモール内カリヨンプラザ) (~20日) 優良施設現地視察研修 福島県：白河オリンパス株式会社 福島県：ニプロファーマ株式会社 | | | 2日 23日 | 北朝鮮が新型の潜水艦発射弾道ミサイル(SLBM)「北極星3型」を試験発射 プロ野球日本シリーズでソフトバンクが3年連続日本一 |
| 11月 | 29日 | GMP研修会(県と共催) | 27日 | 「改正医薬品医療機器等法」成立 12月4日公布 「先駆け審査指定制度」「条件付き早期承認制度」の法制化など | 4日 18日 20日 | トランプ米政権、地球温暖化対策の国際的枠組み「パリ協定」からの離脱を国連に正式に通告 インターネット検索大手ヤフーと無料配信アプリのLINEが経営統合発表 安倍首相、通算在職日数が歴代最長に |
| 12月 | | | | | | |
| 1月 | 29日 | GMP関連研修会(県と共催) | 6日 28日 28日 30日 30日 31日 | 厚生労働省：「中国に湖北省武漢市における原因不明の肺炎発生について」公表 政府：「新型コロナウイルス感染症を「指定感染症」「検疫感染症」に指定 厚生労働省：「新型コロナウイルス感染症対策推進本部」設置、初会合 WHO：「新型コロナウイルス感染症の流行拡大により」「緊急事態宣言」発令 政府：「新型コロナウイルス感染症対策本部」設置、初会合 栃木県新型コロナウイルス感染症対策本部設置 | 30日 31日 | 不法出国容疑で日産自動車前会長カルロス・ゴーン被告に逮捕状 英国が欧州連合(EU)から離脱 |
| 2月 | | | 11日 14日 | WHO：「新型コロナウイルス感染症を「指定感染症」「検疫感染症」に指定「COVID-19」と命名 政府：「新型コロナウイルス感染症対策本部」に感染症「専門家会議」設置 | 28日 | 新型コロナウイルスで政府が全国小中高の休校要請 |
| 3月 | | | 13日 23日 26日 26日 | 「改正新型インフルエンザ等対策特別措置法」成立 同日公布、14日施行 適用対象に新型コロナウイルス感染症を暫定的に位置づけ 内閣官房：「新型インフルエンザ等対策室」「新型コロナウイルス感染症対策推進室」設置 閣議：「新型コロナウイルス感染症対策本部」を新型インフルエンザ特措法に基づく「対策本部」に位置づけ 閣議：新型コロナウイルスを第四種病原体等に指定 | 11日 24日 | 世界保健機関(WHO)が新型コロナウイルスのパンデミックを表明 東京五輪・パラリンピックが延期に |

| 令和2年度（2020年度） | | | | | | |
|---------------|-----|-------------------------------|-----|--|-----|---|
| 月 | 日 | 薬事工業会関係 | 日 | 薬事・医事・行政関係 | 日 | 国内・海外一般 |
| 4月 | | | 16日 | 特措法に基づく緊急事態措置を本県を含む全国に拡大 ～5月15日 | 7日 | 感染拡大 緊急事態宣言:新型コロナウイルスの感染拡大を受け、政府は緊急事態宣言を発令した。 |
| 5月 | 20日 | 定期総会(書面開催) | 5日 | 栃木県新型コロナウイルス感染症宿泊療養施設開設 | 20日 | 甲子園 春夏中止:新型コロナ感染拡大の影響で、春の選抜高校野球大会と夏の全国高校野球選手権大会が中止となった。同一年の両大会中止は史上初。 |
| | | | 7日 | 厚生労働省:レムデシビル製剤を「SARS-CoV-2による感染症」を効能効果として特例承認 | 25日 | 黒人男性死亡 抗議拡大:ミネソタ州で黒人男性のジョージ・フロイドさん(当時46歳)が白人警察官に首をひざで押さえつけられて死亡した。 |
| | | | 20日 | ゾルゲンスマ(脊髄性筋萎縮症治療薬)国内最高額1億6700万円で保険適用 | 29日 | 米、WHO脱退:米国のトランプ大統領は、新型コロナウイルスに対する世界保健機関(WHO)の対応が中国寄りだとして、脱退の意向を表明した。 |
| 6月 | | | | | 30日 | 香港「国安法」施行:中国の全国人民代表大会常務委員会は、香港での反体制活動を取り締まる国家安全維持法(国安法)を可決し、法律が施行された。 |
| 7月 | | | 17日 | 閣議:「経済財政運営と改革の基本方針(骨太の方針)2020」了承 中間年の薬価調査の実施方針を明記 | 4日 | 九州豪雨 死者77人:梅雨前線が停滞した影響で、九州を中心に記録的な豪雨が発生した。河川の氾濫や土砂災害が相次ぎ、九州5県で77人が死亡し、2人が行方不明となった。 |
| | | | | | 16日 | 藤井聡太七段 最年少タイトル:棋聖戦五番勝負で、藤井聡太七段が、渡辺明三冠に勝利し、タイトルを奪取した。17歳11か月での戴冠は最年少記録となる。 |
| 8月 | | | | | 28日 | 安倍首相 辞任表明:安倍首相が、持病の潰瘍性大腸炎の悪化を理由に辞任する意向を表明した。在職日数は通算で3188日、歴代1位を記録。歴史的な長期政権を築いた。 |
| 9月 | 2日 | 栃木県公衆衛生大会・公衆衛生学会 | 1日 | 改正医薬品医療機器等法 第1弾施行 「特定用途薬」指定など新設 | 16日 | 菅首相誕生 新内閣発足:自民党の菅義偉総裁が、第99代の首相に就任した。 |
| | | | 16日 | 厚生労働大臣:田村憲久氏就任(再登板) | | |
| 10月 | | | | | 24日 | 核兵器禁止条約 発効へ:核兵器の開発や保有、使用などを包括的に禁止する核兵器禁止条約の批准国・地域が、発効に必要な50に達した。 |
| | | | | | 26日 | 「鬼滅」最速100億円:10月16日に公開されたアニメ映画「劇場版『鬼滅の刃』無限列車編」の累計興行収入が、日本で上映された映画としては歴代最速の10日間で100億円を突破した。 |
| 11月 | 27日 | GMP研修会(県と共催)(Web開催) | 1日 | 栃木県新型コロナウイルス感染症受診・相談センター開設 | 25日 | マラドーナさん死去:サッカー界の伝説的選手、アルゼンチンのディエゴ・マラドーナ氏が、首都ブエノスアイレス郊外の自宅で死去した。60歳だった。 |
| 12月 | | | 9日 | 栃木県知事:福田富一氏就任(再選) | 14日 | 新大統領 バイデン氏:民主党のジョー・バイデン前副大統領(78)が再選を目指す共和党のドナルド・トランプ大統領(74)に勝利した。 |
| 1月 | 27日 | GMP関連研修会(県と共催)・優良従業員表彰(Web開催) | 14日 | 本県に2回目の特措法に基づく緊急事態措置 | 20日 | バイデン大統領就任:米国で、民主党のジョー・バイデン前副大統領が第46代大統領に就任した。副大統領には、女性初、黒人としても初となるカマラ・ハリス前上院議員が就いた。 |
| | | | 29日 | 栃木県「会話する＝マスクする」運動展開 | | |
| 2月 | | | 3日 | 「新型インフルエンザ等対策特別措置法」「感染症法」の一部改正法の成立 同日公布、13日施行 まん延防止等重点措置の創設 宿泊療養や自宅療養を法的に位置づけ 積極的疫学調査の実効性確保 | 1日 | ミャンマー 国軍がクーデター:ミャンマー国軍は、同国の事実上の政権トップだったアウン・サン・スーチー氏ら与党・国民民主連盟(NLD)幹部を拘束し、クーデターを強行した。 |
| | | | 9日 | 福井県:睡眠薬混入の水虫薬を製造した小林化工(株)へ116日間の業務停止命令 | 17日 | コロナワクチン接種:新型コロナウイルスのワクチン接種がスタートした。 |
| | | | 9日 | 厚生労働省:「医薬品の製造業者におけるGMP省令違反等を踏まえた無通告立入検査の徹底強化等について」通知発出 | | |
| | | | 14日 | 厚生労働省:新型コロナワクチン「コミナティ(ファイザー)」を特例承認 | | |
| | | | 19日 | 栃木県内で医療従事者等向け新型コロナウイルス感染症ワクチン接種開始 | | |
| 3月 | | | 3日 | 富山県:GMP違反で日医工に32日間の業務停止命令 | 23日 | スエズ運河 コンテナ船座礁:地中海と紅海を結ぶエジプトのスエズ運河で日本の船会社所有の大型コンテナ船「エバー・ギブン」が座礁した。 |
| | | | 13日 | 芳賀町の農場において高病原性鳥インフルエンザ発生 | | |

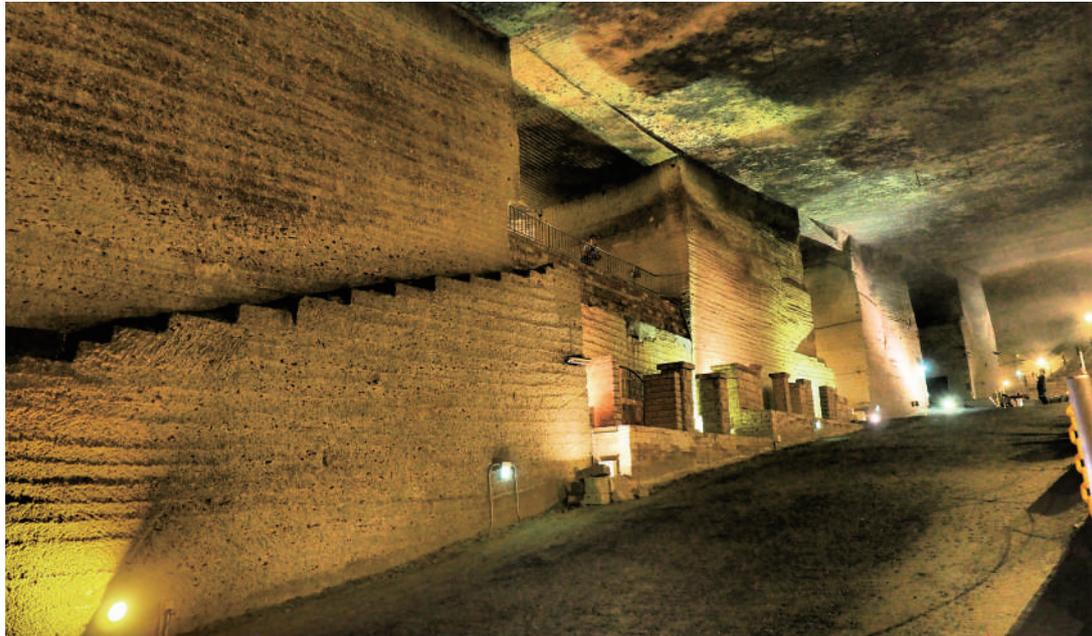
| 令和3年度（2021年度） | | | | | | |
|---------------|-----|--|-----|--|-----|---|
| 月 | 日 | 薬事工業会関係 | 日 | 薬事・医事・行政関係 | 日 | 国内・海外一般 |
| 4月 | | | 1日 | 感染症対策課を設置 | 11日 | 男子ゴルフの松山英樹が米マスターズ・トーナメントで初優勝 日本男子のメジャー大会制覇は史上初 |
| | | | 12日 | 栃木県内で一般向け新型コロナウイルス感染症ワクチン接種開始 | | |
| | | | 17日 | 那須塩原市の農場において豚熱発生 | | |
| 5月 | 13日 | 定期総会・優良従業員表彰(Web開催) | 21日 | 厚生労働省:モデルナ及びアストラゼネカ社の新型コロナワクチンを特例承認 | | |
| 6月 | | | 16日 | とちぎワクチン接種センター(8カ所)開設 ～12月20日 | 23日 | 上野動物園のジャイアントパンダ、シンシンが双子の赤ちゃんを出産した。 |
| | | | 18日 | 閣議:「経済財政運営と改革の基本方針(骨太の方針)2021」了承 | | |
| 7月 | | | | | 3日 | 静岡県熱海市 伊豆山地区の逢初川上流で大規模な土石流が発生し、川沿いに立ち並ぶ多数の住宅や住民らが流された。 |
| | | | | | 23日 | 東京2020オリンピックが開催された。 新型コロナウイルス感染症の影響により近代オリンピック史上初めて前年夏の開催日程から延期されていた。 |
| 8月 | 24日 | 第1回PQS研究会 | 20日 | 本県に3回目の特措法に基づく緊急事態措置 | 24日 | 東京2020パラリンピックが開催された。 |
| 9月 | 1日 | 栃木県公衆衛生大会・公衆衛生学会 | 14日 | 富山県:GMP違反で北日本製薬に製造販売業として26日間の業務停止命令 | | |
| | 6日 | 学生オンライン工場見学会 株式会社資生堂 那須工場 中外製薬工業株式会社 宇都宮工場 | | | | |
| | 7日 | 第2回PQS研究会 | | | | |
| | 21日 | 第3回PQS研究会 | | | | |
| 10月 | 5日 | 第4回PQS研究会 | 4日 | 厚生労働大臣:後藤茂之氏就任 | 4日 | 第100代首相に岸田文雄氏が指名され、岸田内閣を発足させた。 |
| | 19日 | 第5回PQS研究会 | 11日 | 徳島県:承認書と異なる製造法で長生堂製薬に対し最大31日間の業務停止命令 | 5日 | ノーベル物理学賞を真鍋淑郎氏が受賞した。 |
| | | | | | 26日 | 秋篠宮家の長女眞子さまが小室圭さんと結婚して皇室を離れ、民間人の「小室眞子さん」となった。 |
| 11月 | 2日 | 第6回PQS研究会 | 10日 | 厚生労働大臣:後藤茂之氏再任 | 13日 | 藤井聡太三冠が竜王戦に勝利し19歳3か月での最年少四冠を達成した。 |
| | 16日 | 第7回PQS研究会 | | | 18日 | 米大リーグのMVPが発表され、投打の「二刀流」で歴史的な活躍を見せたエンゼルスの大谷翔平選手が初受賞を果たした。後日「リアル二刀流/ショータイム」が新語・流行語大賞の年間大賞を受賞した。 |
| | 24日 | GMP研修会(県と共催)(Web開催) | | | | |
| | 30日 | 第8回PQS研究会 | | | | |
| 12月 | 24日 | 第9回PQS研究会 | | | 22日 | オミクロン株の市中感染が大阪府で確認された。これ以降、過去に例のないスピードで感染が急増し、いわゆる「第6波」に入った。 |
| 1月 | 21日 | GMP関連研修会(県と共催)(Web開催) | | | 11日 | 体操選手の内村航平が現役引退を発表した。 |
| | | | | | 12日 | 上野動物園が、昨年誕生した双子のジャイアントパンダを初めて一般公開した。 |
| | | | | | 15日 | フンガ・トンガ=フンガ・ハアパイ火山が大規模噴火した。 トンガでは屋根に15cmほどの火山灰が積もり、世界各地で潮位変動(最大20m)が観測された。 |
| 2月 | | | | | 4日 | 第24回オリンピック冬季競技大会(北京オリンピック)が開催された。 |
| | | | | | 12日 | 藤井聡太四冠が王将戦に勝利し19歳6か月で5冠を達成した。羽生善治九段の最年少記録(22歳10か月)を更新した。 |
| | | | | | 24日 | ロシア大統領のウラジミール・プーチンがウクライナ東部で「特殊な軍事作戦を行う」と発表し、ウクライナへ侵攻を始めた。 |
| | | | | | 26日 | 日本政府は、ロシアのウクライナ侵攻を「侵略」と認定した。 |
| 3月 | | | 24日 | 那珂川町の農場において豚熱発生 | 3日 | 第13回パラリンピック冬季競技大会が開催された。 |
| | | | 28日 | 大阪府・兵庫県・鳥取県:承認書と異なる製造法で共和薬品工業三田工場ほかに対し33日間の業務停止命令等 | 23日 | ウクライナ大統領のウォロディミール・ゼレンスキーが国会内でオンライン演説を行った。 |

| 令和4年度（2022年度） | | | | | | |
|---------------|-----|---|--------|---|-------|--|
| 月 | 日 | 薬事工業会関係 | 日 | 薬事・医事・行政関係 | 日 | 国内・海外一般 |
| 4月 | | | | | 23日 | 北海道・知床半島の沖合で観光船「KAZU I (カズワン)」が沈没事故 |
| 5月 | 11日 | 定期総会・優良従業員表彰(Web開催) | | | 20日 | 緊急時の薬事承認制度導入などを盛り込んだ改正医薬品医療機器等法が施行 |
| 6月 | | | 7日 | 閣議：「経済財政運営と改革の基本方針(骨太の方針)2022」了承 医療提供体制の強化、医療DX等の推進を明記 | | |
| 7月 | | | 29日 | 県内の新型コロナウイルス感染症陽性者数が3,572人と一日最高値を記録 | 7月～9月 | 新型コロナ感染症第7波 |
| | | | | | 8日 | 安倍晋三・元首相が参院選の街頭演説中に銃撃され死亡 |
| | | | | | 14日 | 国内で新型コロナウイルスへの感染が確認された人が累計で1000万人を超えるうち8割以上が2022年に報告された感染者オミクロン株拡大で急増 |
| 8月 | 30日 | 学生オンライン工場見学会 グラクソ・スミスクライン株式会社 今市工場 株式会社ナカニシ | 1日 | 認定薬局制度スタート | 9日 | 米大リーグ・エンゼルスの大谷翔平が「野球の神様」と呼ばれたベーブ・ルース以来104年ぶりとなる「2桁勝利、2桁本塁打」を達成 |
| | | | 10日 | 厚生労働大臣:加藤勝信氏就任(再登板) | | |
| 9月 | 1日 | 第1回製造管理者等交流会 | | | 8日 | 英国のエリザベス女王死去 在位は英国史上最長の約70年7か月 |
| | 13日 | 栃木県公衆衛生大会・公衆衛生学会 | | | 26日 | 政府が新型コロナ感染者の全数把握を簡略化 詳しい報告の対象を重症化リスクが高い人に限定 |
| 10月 | 19日 | 第2回製造管理者等交流会 | 1日 | マツモトキヨシホールディングスとココカラファインが経営統合し1兆円超のドラッグストア誕生 | 3日 | プロ野球・東京ヤクルトスワローズの村上宗隆がシーズン56号本塁打 1964年の王貞治(読売巨人軍)の55号を超え、日本選手の最多本塁打を更新 このシーズンの3冠王を獲得 |
| | | | 1日～11日 | いちご一會とちぎ国体 | 20日 | 東京外国為替市場で円相場が一時、1ドル＝150円台まで下落した バブル期の1990年8月以来、約32年ぶりの円安水準を更新 |
| | | | 29日 | 全国障害者スポーツ大会 | | |
| | | | 31日 | | | |
| 11月 | 22日 | GMP研修会(県と共催)(Web開催) | 22日 | 厚生労働省:新型コロナウイルス治療薬「ソコバ錠125mg」を初の緊急承認 | 15日 | 世界の人口が80億人に達する 国連発表 |
| 12月 | 21日 | 第3回製造管理者等交流会 | | | 5日 | カタールW杯日本代表16強 |
| 1月 | 24日 | GMP関連研修会(県と共催)(Web開催) | | | | |
| 2月 | | | | | | |
| 3月 | 29日 | 第4回製造管理者等交流会 | | | | |

| 令和5年度（2023年度） | | | | | | |
|---------------|-----------------|---|-------------------|---|--------------------------|--|
| 月 | 日 | 薬事工業会関係 | 日 | 薬事・医事・行政関係 | 日 | 国内・海外一般 |
| 4月 | | | | | 1日 21日 | 改正道路交通法の施行に伴い、自転車のヘルメット着用が全年齢で努力義務に スーダンで内線激化。日本政府は邦人避難の為に自衛隊機を派遣 |
| 5月 | 15日 | 定期総会・優良従業員表彰 (ライトキューブ宇都宮) | 8日 26日 | 新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが新型インフルエンザ等感染症から5類感染症に変更 那須塩原市の農場において豚熱発生 | 6日 8日 19日 | イギリスでチャールズ国王の戴冠式が執り行われる。英君主の戴冠式は70年ぶり 銀座で白昼に白い仮面の5人組が強盗。高校生を含む4名が逮捕され「闇バイト」が社会問題に G7広島サミット開幕。G7首脳がそろって原爆慰霊碑に献花は史上初。ウクライナ大統領も来日 |
| 6月 | 15日 | 第5回製造管理者等交流会 | 15日 16日 | 栃木県誕生150年記念日 閣議：「経済財政運営と改革の基本方針（骨太の方針）2023」了承 | 16日 | 東京都練馬区のとしまえん跡地に「ハリー・ポッター」テーマパークが開業。世界で2ヶ所目 |
| 7月 | | | 24日 25日 | G7栃木県・日光男女共同参画・女性活躍担当大臣会合 | 16日 18日 24日 | ウィンブルドンの車いすテニスで小田凱人が全仏オープンに続き優勝。四大大会2連覇 中古車販売大手のビッグモーターが保険金の不正請求問題の調査結果を公表し、15%で不正が発覚 Twitterがサービス名を「X」に変更。ながらく使われてきた青い鳥のロゴも廃止に |
| 8月 | | | 31日 | アインファーマシース社長が敷地内薬局の入札不正により北海道警察に逮捕 | 24日 26日 26日 28日 | 福島第一原発から、処理水の海洋放出を開始。中国政府は対抗措置として日本産水産物の全面禁輸に 陸上世界選手権で、女子やり投げの北口榛花が同種目で日本人初の金メダルを獲得 宇都宮市で、国内75年ぶりの路面電車「LRT」が開業。宇都宮駅東口から芳賀・高根沢工業団地を結ぶ レギュラーガソリンの小売価格が全国平均で185.6円となり、ガソリン過去最高値を更新 |
| 9月 | 5日 7日 14日 | 栃木県公衆衛生大会・公衆衛生学会 学生オンライン工場見学会 シミックCMO株式会社 足利工場 栄研化学株式会社 那須工場 第6回製造管理者等交流会 | 13日 | 厚生労働大臣：武見敬三氏就任 | 15日 25日 | 住民基本台帳に基づく100歳以上の高齢者の数が、過去最多の9.2万人を突破 NASAが小惑星ベニスから採取した試料が地球に帰還し回収成功。はやぶさ、はやぶさ2に次いで3例目 |
| 10月 | | | | | 2日 11日 13日 | エンゼルスの大谷翔平が、レギュラーシーズンに44本のホームランを打ちアジア人初のホームラン王に 将棋の藤井聡太七冠が王座を獲得し、史上初となる八冠を達成 政府は豊感商法等を組織的に進めていた疑いで、旧統一教会の解散命令を東京地裁に請求 |
| 11月 | 17日 24日 | GMP・QMS等研修会（旧GMP研修会） （県と共催）（オンデマンド開催） | 7日 | 武見敬三厚生労働大臣が供給不足が続く咳止めや去痰薬の増産を製薬企業へ要請 | 5日 17日 22日 | 阪神タイガースが、オリックスブルーブスと第7戦で破り38年ぶりの日本一に。37人が道頓堀にダイブ エンゼルスの大谷翔平が史上初となる満塁による2度目のMVPを獲得 東芝が臨時株主総会で株式上場廃止に向けた議案議決し、74年の上場の歴史に幕 |
| 12月 | 14日 | 第7回製造管理者等交流会 | 13日 20日 22日 | 京都府：承認書と異なる製造法で小児製薬に対し最大40日間の業務停止命令 アルツハイマー病治療薬レケンビ（レカネマズ）が薬価収載 体重50kgの人で年間約300万円 大阪府・福岡県：不適切な試験で沢井製薬に対し業務改善命令 厚生労働省：不適切な試験で沢井製薬に対し総括製造販売責任者変更命令 | 1日 1日 20日 | 年間流行語大賞に、阪神タイガースが隠語として用いた「アレ」が選ばれる 自民党安倍派のパーティー券の販売収入のうち、一部を報告書に記載しないキックバック疑惑が浮上 ダイハツ工業が一部車両で検査不正が発覚し、国内外向けの全車種の出荷を停止 |
| 1月 | 29日 | GMP・QMS等事例報告会 （旧GMP関連研修会）（県との共催） | | | 1日 2日 3日 20日 | 石川県能登半島でM7.6地震が発生。 気象庁は「令和6年能登半島地震」と命名 羽田空港でJAL旅客機が、滑走路にいた海上保安庁の航空機と衝突し炎上 第100回箱根駅伝記念大会で、青山学院大学が大会新記録で2年ぶり7度目の総合優勝 2023年9月に打ち上げたJAXA探査機が月面着陸に成功。米ソ中印に続き5か国目 |
| 2月 | | | 16日 | 栃木市の農場において豚熱発生 | 9日 15日 | 音楽指揮者の小澤征爾さん亡くなる。 享年88歳。ウイーン・フィルハーモニー管弦楽団等に在籍 円安によるドル換算の目減りの影響もあり、日本の名目GDPがドイツに抜かれて世界4位に後退 |
| 3月 | | | | 栃木県保健医療計画策定 (8期 令和6～11年度) | 4日 10日 16日 24日 | 日経平均株価が史上初の4万円台を突破 米アカデミー賞で、「君たちはどう生きるか」「ゴジラ-1.0」がW受賞 北陸新幹線「金沢～敦賀」間が延伸開業。 東京駅から敦賀駅まで最短3時間8分で到着することに 大相撲春場所にて、尊富士が110年ぶり新入幕優勝を決める。所要10場所での優勝は史上最速 |

| 令和6年度（2024年度） | | | | | | |
|---------------|-----|-----------------------------|-----|---|-----|-----------------------------------|
| 月 | 日 | 薬事工業会関係 | 日 | 薬事・医事・行政関係 | 日 | 国内・海外一般 |
| 4月 | 11日 | 第8回製造管理者等交流会 | 1日 | 薬務課と生活衛生課を統合して、医療・生活衛生課を設置 | 6日 | 能登半島地震で被災した「のと鉄道」が全線で復旧 |
| | | | 5日 | 厚生労働省:後発医薬品の相次ぐ製造不正事態を受け、後発医薬品の全製造販売業者へ自主点検の実施と報告及び公表を求める通知発出 | 8日 | 「日本版ライドシェア」のサービスが開始 |
| | | | | | 22日 | 大谷翔平選手 マajorリーグベースボール日本人で最多本塁打を達成 |
| 5月 | 13日 | 定期総会(ライトキューブ宇都宮) | | | | |
| 6月 | | | 21日 | 閣議:「経済財政運営と改革の基本方針(骨太の方針(2024))」了承 創薬力の強化等ヘルスケアの推進を明記 | 5日 | 合計特殊出生率1.20、最低更新未婚・晩婚化が影響 |
| | | | | | 6日 | 東京ディズニーシーの新エリア「ファンタジースプリングス」が開業予定 |
| | | | | | 13日 | イタリアでG7サミット |
| | | | | | 19日 | 改正政治資金規正法が成立 |
| 7月 | 8日 | 第9回製造管理者等交流会 | | | 3日 | 新紙幣が20年ぶりに発行 |
| | | | | | 7日 | 東京都知事選、小池百合子氏が3選 |
| | | | | | 11日 | 日経平均株価 東証、初の4万2千円台 |
| | | | | | 23日 | ドナルド・トランプ暗殺未遂事件 |
| | | | | | 24日 | 佐渡島の金山、世界遺産に決まる |
| | | | | | 26日 | パリ五輪が開幕 |
| 8月 | | | | | 9日 | 長崎原爆から79年 平和祈念式典G7大使欠席 |
| | | | | | 28日 | パリパラリンピックが開幕 |
| 9月 | 5日 | 栃木県公衆衛生大会・公衆衛生学会 | 1日 | 改正食品表示法が施行され、天然抽出物等を原料とする錠剤、カプセル剤等のいわゆる健康食品の製造にGMP管理を導入(R8.9.1から実施) | 19日 | 大谷翔平が前人未達の「50本塁打-50盗塁」を達成 |
| | 10日 | 学生工場見学会 中外製薬工業株式会社 宇都宮工場 | | | | |
| | 10日 | 第10回製造管理者等交流会 | | | | |
| 10月 | 2日 | 創立50周年記念大会 | 1日 | 厚生労働大臣:福岡資磨氏就任 | 1日 | 郵便料金が30年ぶり値上げ 手紙84円から110円に |
| 11月 | | | 11日 | 厚生労働大臣:福岡資磨氏再任 | 5日 | 米大統領選でトランプが勝利 |
| 12月 | 16日 | 第11回製造管理者等交流会 | 9日 | 栃木県知事:福田富一氏就任(再選) | | |
| 1月 | 30日 | GMP・QMS等事例報告会(県との共催) | | | | |

会員事業所の紹介



大谷石地下採掘場跡_宇都宮市大谷

会員事業所の紹介 目次

(50音順)

| | | | | | |
|----|--------------------------|-----|----|----------------------------------|-----|
| 01 | 宇津救命丸株式会社 本社・工場 | P26 | 26 | 株式会社ディード 那須事業所 | P51 |
| 02 | 栄研化学株式会社 那須事業所 | P27 | 27 | 東色ピグメント株式会社 宇都宮工場・矢板工場 | P52 |
| 03 | 栄研化学株式会社 野木事業所 | P28 | 28 | 東洋濾紙株式会社 芳賀工場 | P53 |
| 04 | エステーマイコール株式会社 | P29 | 29 | 栃木精工株式会社 | P54 |
| 05 | エムシークロップ&ライフ化成株式会社 宇都宮工場 | P30 | 30 | 株式会社ナガセ | P55 |
| 06 | エリエールプロダクト株式会社 栃木工場 | P31 | 31 | 株式会社ナカニシ RD1・M1・A1 | P56 |
| 07 | 花王株式会社 栃木工場 | P32 | 32 | 日本サーファクタント工業株式会社 宇都宮事業所 | P57 |
| 08 | 株式会社カナエ 栃木工場 | P33 | 33 | 日本ピストンリング株式会社 | P58 |
| 09 | 唐澤化成株式会社 本社工場 | P34 | 34 | 日本プロテイン株式会社 | P59 |
| 10 | キャノンメディカルシステムズ株式会社 | P35 | 35 | 日本理化学薬品株式会社 足利工場 | P60 |
| 11 | 杏林製薬株式会社 わたらせ創薬センター | P36 | 36 | ビー・ブラウンエースクラップ株式会社 栃木工場 | P61 |
| 12 | グラクソ・スミスクライン株式会社 | P37 | 37 | 光酸素株式会社 | P62 |
| 13 | 興和株式会社 真岡工場 | P38 | 38 | 久光製薬株式会社 宇都宮工場 | P63 |
| 14 | 三和生薬株式会社 | P39 | 39 | フォルテグロウメディカル株式会社 | P64 |
| 15 | 株式会社シーボン 生産センター | P40 | 40 | 藤永製薬株式会社 今市工場 | P65 |
| 16 | ジェーピーエス製薬株式会社 栃木工場 | P41 | 41 | 富士フィルムヘルスケアマニュファクチャリング株式会社 佐野事業所 | P66 |
| 17 | 株式会社シオダ | P42 | 42 | ベルジユラックジャポン株式会社 那須工場 | P67 |
| 18 | 株式会社資生堂 那須工場 | P43 | 43 | HOYA Technosurgical株式会社 益子事業所 | P68 |
| 19 | シミックCMO株式会社 足利工場 | P44 | 44 | マニー株式会社 | P69 |
| 20 | 全薬工業株式会社 栃木工場 | P45 | 45 | マルハニチロ株式会社 化成バイオ事業部 | P70 |
| 21 | 株式会社大協精工 栄工場 | P46 | 46 | 持田製薬工場株式会社 本社工場 | P71 |
| 22 | タクセル株式会社 栃木工場 | P47 | 47 | 株式会社モリタデンタルプロダクツ 本社工場 | P72 |
| 23 | 株式会社タスク | P48 | 48 | 株式会社谷田部 | P73 |
| 24 | 中外製薬工業株式会社 宇都宮工場 | P49 | 49 | 株式会社吉野工業所 小川第二工場 | P74 |
| 25 | 株式会社DNPファインケミカル宇都宮工場 | P50 | | | |

宇津救命丸株式会社 本社・工場

- 本 社 名 宇津救命丸株式会社
- 本 社 所 在 地・TEL 栃木県塩谷郡高根沢町上高根沢3987
TEL028-675-0001
- 本 社 創 立 年 月 日 1931年(昭和6年)2月26日
- 事 業 所 名 宇津救命丸株式会社 本社・工場
- 事 業 所 所 在 地・TEL 栃木県塩谷郡高根沢町上高根沢3987
TEL028-675-0001
- 事 業 所 設 立 年 月 日 1931年(昭和6年)2月26日
- 許 可 業 種 第二種医薬品製造販売業
医薬品製造業
医薬部外品製造業
医薬品販売業
- 主 要 製 品 宇津救命丸・宇津救命丸「糖衣」
宇津こどもせきどめ
宇津こども鼻炎顆粒
宇津こども整腸薬TP
- 事 業 所 概 要

当社は、1597年(慶弔2年)に、現本社・工場のある高根沢で創業しました。

御料牧場近くの豊かな自然の中に位置し、創業以来の宇津救命丸をはじめ、主に小児用のOTCを製造・販売し、スキンケアの医薬部外品の販売も行っております。また、最近では大人用の医薬品も販売しております。

令和4年4月に、現社長(第19代)の創業地に回帰したいという思いから、本社を同地に移転しました。



栄研化学株式会社 那須事業所

- 本 社 名 栄研化学株式会社
- 本 社 所 在 地・TEL 東京都台東区台東四丁目19番9号
TEL03-5846-3305
- 本 社 創 立 年 月 日 1939年2月20日
- 事 業 所 名 栄研化学株式会社 那須事業所
- 事業所所在地・TEL 栃木県大田原市下石上1381-3
TEL0287-29-2000
- 事業所設立年月日 1984年4月3日
- 事業所従業員数 126名(2024年4月1日時点)
- 許 可 業 種 体外診断用医薬品製造業/毒物劇物製造業
- 主 要 製 品 便潜血検査用試薬/免疫血清検査用試薬/遺伝子検査用試薬
- ホ ー ム ペ ー ジ <https://www.eiken.co.jp/> 

● 事業所概要

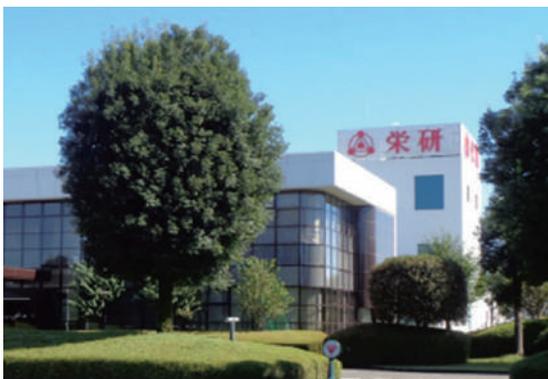
栄研化学は1939年に創立し、以来、感染症に対する微生物検査用試薬の開発を通じて、わが国の防疫と公衆衛生に貢献してきました。

那須事業所で開発され、生産している遺伝子増幅技術「LAMP法」を用いた遺伝子検査は世界的に高く評価されています。

コロナ禍では早期に新型コロナウイルス検出試薬の開発に着手し、「Loopamp® 新型コロナウイルス2019 (SARS-CoV-2) 検出試薬キット」を発売、同感染症対策に大きく貢献しました。また、結核検査システム(TB-LAMP)は、発展途上国でも対応可能な遺伝子検査として、2016年にWHOの推奨を取得しています。

さらに、当事業所で生産している便潜血検査用試薬は、世界中で認められ多くの先進国で大腸がんスクリーニングプログラムとして導入されています。

当社はグローバルブランド“EIKEN”として、さらに多くの人々の健康に貢献すべく、活動を続けていきます。



栄研化学株式会社 野木事業所

- 本 社 名 栄研化学株式会社
- 本社所在地・TEL 東京都台東区台東四丁目19番9号
TEL03-5846-3305
- 本社創立年月日 1939年2月20日
- 事業所名 栄研化学株式会社 野木事業所
- 事業所所在地・TEL 栃木県下都賀郡野木町野木143
TEL0280-56-1221
- 事業所設立年月日 1965年9月17日
- 事業所従業員数 523名(2024年4月1日時点)
- 許可業種 体外診断用医薬品製造業／医療機器製造業／毒物劇物製造業／動物用体外診断用医薬品製造業／体外診断用医薬品製造販売業／第一種医療機器製造販売業／動物用体外診断用医薬品製造販売業
(発送センター)卸売販売業／毒物劇物一般販売業
- 主要製品 便潜血検査用試薬/微生物検査用試薬/尿検査用試薬/
食品・環境微生物検査用試薬
- ホームページ <https://www.eiken.co.jp/> 
- 事業所概要

栄研化学は1939年に創立し、以来、感染症に対する微生物検査用試薬の開発を通じて、わが国の防疫と公衆衛生に貢献してきました。

野木事業所は、栃木県の最南端に位置する野木町にあり、研究開発部門と生産部門、商品発送部門を配しています。生産部門は主管工場として多くの製品群の生産を行っており、特に、尿検査用試薬「ウロペーパー」シリーズは、ウロビリノーゲン・潜血・蛋白質・ブドウ糖など最大12項目の検査が可能であり、病院や健診機関などで各疾患のスクリーニングに広く使用されています。

これからも臨床検査薬のパイオニアとして、先進の医療ニーズに応えられる製品・技術の研究開発に努め、信頼される優れた製品・サービスを提供し続けます。



エステーマイコール株式会社

- 本 社 名 エステー株式会社
- 本 社 所 在 地 ・ TEL 東京都新宿区下落合1-4-10
TEL03-3367-6111
- 本 社 創 立 年 月 日 昭和23年8月31日
- 事 業 所 名 エステーマイコール株式会社
- 事 業 所 所 在 地 ・ TEL 栃木県栃木市千塚町1717
TEL0282-31-2500
- 事 業 所 設 立 年 月 日 平成30年7月2日
- 事 業 所 従 業 員 数 73名
- 許 可 業 種 医療機器製造業
第二種医療機器製造販売業
- 主 要 製 品 一般医療機器の製造販売
- ホ ー ム ペ ー ジ <https://www.st-c.co.jp/>
- 事 業 所 概 要



当社は、「こころに響くアイデアで、ふとした瞬間を、ふふっと笑顔に。」をパーパスに掲げ、誰も思いつかないアイデアで、心に響くものづくりをし、商品をご利用頂くお客様の空気に寄り添って、ふふっと笑顔になる日常のひとつときに、エステーがあるそんな会社をめざしております。

栃木市のエステーマイコール株式会社は、一般医療機器を始めとして、使い捨てカイロを製造する会社として設立し、操業を開始して6年を迎えることとなりました。日々、お客様のお声を第一に商品の改良及び品質改善に努めながら、全世界のお客様のお身体を温める商品作りに邁進しております。



エムシークロップ&ライフ化成株式会社 宇都宮工場

- 本 社 名 エムシークロップ&ライフ化成株式会社
社名変更:2023年4月1日(旧名称:宇都宮化成工業株式会社)
- 本社所在地・TEL 〒321-0973 栃木県宇都宮市岩曾町1215
TEL028-661-4361
- 本社創立年月日 1951年11月26日
- 事業所名 エムシークロップ&ライフ化成株式会社 宇都宮工場
- 事業所所在地・TEL 〒321-0973 栃木県宇都宮市岩曾町1215
TEL028-661-4361
- 事業所設立年月日 1951年11月26日
- 事業所従業員数 43名
- 許可業種 医薬品製造業
第二種医薬品製造販売業
医薬部外品製造業
医薬部外品製造販売業
- 主要製品 ベクトロンFL
ベルミトール水性乳剤・アクア
レナトップ水性乳剤2
ETF水性乳剤2
- ホームページ <https://www.mc-croplifemanufacturing.com>
- 事業所概要



2023年4月1日 宇都宮化成工業株式会社は、MMアグロケミカル株式会社岩手工場を吸収合併し、エムシークロップ&ライフ化成株式会社として新たなスタートを切りました。

当社は、農薬・肥料の製造、非農業用殺虫剤(一般化学品としての殺虫剤)の製造を中心に、防除用の医薬品・医薬部外品及び、動物用医薬品の製造を行っております。



エリエールプロダクト株式会社 栃木工場

- 本 社 名 エリエールプロダクト株式会社
- 本 社 所 在 地 ・ TEL 愛媛県四国中央市寒川町4765-11
TEL0896-25-2022
- 本 社 創 立 年 月 日 1963年12月17日
- 事 業 所 名 エリエールプロダクト株式会社 栃木工場
- 事 業 所 所 在 地 ・ TEL 栃木県さくら市鷺宿4776-4
TEL028-686-3730
- 事 業 所 設 立 年 月 日 1987年8月
- 事 業 所 従 業 員 数 232名
- 許 可 業 種 医薬部外品製造販売業
化粧品製造販売業
医薬部外品製造業
- 主 要 製 品 生理処理用品(エリス)
- ホ ー ム ペ ー ジ <https://www.elleair-product.com/>



● 事 業 所 概 要

エリエールプロダクト株式会社(以下、EPR)栃木工場は、喜連川工業団地の西側に位置し、生理処理用品の製造及び、EPR製造の医薬部外品・化粧品の製造販売業を担っております。

原料の受け入れから、加工(接合、裁断等)、包装、保管までの製造を行っており、試験も自社で行っております。

生理処理用品以外に、大人用おむつ、マスクの製造も実施しております。



花王株式会社 栃木工場

- 本 社 名 花王株式会社
- 本社所在地・TEL 東京都中央区日本橋茅場町一丁目14番10号
TEL03-3660-7111
- 本社創立年月日 明治20年6月19日
- 事業所名 花王株式会社 栃木工場
- 事業所所在地・TEL 栃木県芳賀郡市貝町大字赤羽2606番地
TEL0285-68-7000
- 事業所設立年月日 昭和50年12月1日
- 事業所従業員数 1,150名
- 許可業種 医薬部外品製造業
- 主要製品 サニタリー製品、ホームケア製品、香料
- 事業所概要

花王栃木工場は、花王の6番目の工場として、1975年に栃木県市貝町に建設されました。国内の花王工場の中で、唯一、内陸部に位置し、紙加工製品東日本供給拠点として重要な役割を果たしている工場です。

栃木工場には、栃木研究所が併設されており、商品開発研究と基盤技術研究が相互に連携しながら世界の消費者の皆様に心から満足いただける商品・ブランド開発に取り組んでいます。



株式会社カナエ 栃木工場

- 本 社 名 株式会社カナエ
- 本 社 所 在 地 大阪市中央区城見1丁目2番27号 クリスタルタワー23階
- 本 社 創 立 年 月 日 1956年3月29日
- 事 業 所 名 株式会社カナエ 栃木工場
- 事業所所在地・TEL 栃木県真岡市寺内599番4
TEL0285-80-1881
- 事業所設立年月日 2000年10月24日
- 事業所従業員数 160名
- 許 可 業 種 医薬品製造業許可(一般、包装・表示・保管)
向精神薬製造製剤業者免許
医薬部外品製造業許可(一般)
化粧品製造業許可(一般)
向精神薬研究施設設置者登録
- 主 要 製 品 医薬品(複数種)包装、医薬部外品・化粧品(複数種)包装
- ホ ー ム ペ ー ジ <https://www.kk-kanae.jp/>



● 事業所概要

栃木工場は、真岡の第四工業団地に位置し、GMP基準に適合した高レベルな生産設備・環境および製造管理、品質管理体制を備え、医薬品、治験薬、医薬部外品、化粧品の製造業許可を取得し、包装事業で社会へ貢献しております。

フレキシブルな生産対応と高い生産性でお客様満足を追求し、24時間生産可能な量産型の受託工場です。環境にも配慮した製品作りも進めております。



唐澤化成株式会社 本社工場

- 本 社 名 唐澤化成株式会社
- 本社所在地・TEL 栃木県佐野市大橋町1647-1
TEL0283-24-3287
- 本社創立年月日 1978年2月1日
- 事業所名 唐澤化成株式会社 本社工場
- 事業所所在地・TEL 栃木県佐野市大橋町1647-1
TEL0283-24-3287
- 事業所設立年月日 1995年4月1日
- 事業所従業員数 19名
- 主要製品 注射筒型薬液容器、プレフィールドシリンジ用
各種パーツ、その他各種医療用具部品
- ホームページ <https://www.karasawa-kasei.co.jp> 
- 事業所概要

当社は栃木県佐野市に本社を構え、創業50年を迎え、総合ディスプレイ医療用具のプラスチック部品を製造するメーカーです。

長年培ってきた知識と経験を存分に活かし、製品形状の提案(3D)から金型の作成、成形までを一貫して行う事で高精度なプラスチック製品を実現し提供します。

成形工場内はクリーンルームを完備し、クリーンな環境と最新の射出成形機(33台)を取り揃え、工場のDX化にも積極的に取り組んでおります。



キヤノンメディカルシステムズ株式会社

- 本 社 名 キヤノンメディカルシステムズ株式会社
- 本 社 所 在 地・TEL 栃木県大田原市下石上1385番地
TEL0287-26-6200
- 本 社 創 立 年 月 日 1948年10月
- 事 業 所 名 キヤノンメディカルシステムズ株式会社
- 事 業 所 所 在 地・TEL 栃木県大田原市下石上1385番地
TEL0287-26-6301
- 事 業 所 設 立 年 月 日 2003年10月1日
- 事 業 所 従 業 員 数 2,602名(2024年7月1日時点)
- 許 可 業 種 第一種医療機器製造販売業
体外診断用医薬品製造販売業
- 主 要 製 品 X線診断システム、CTシステム、MRIシステム、超音波診断システム、放射線治療装置、核医学診断システム、検体検査システム、ヘルスケアITソリューションなど
- ホ ー ム ペ ー ジ <https://jp.medical.canon> 
- 事 業 所 概 要

当社の経営理念に基づき、世界中の医療機関の方々に最適な医療ソリューションを提供してまいります。

キヤノンメディカルシステムズグループ経営理念

キヤノンメディカルシステムズグループは、いのちの尊さを基本に、医療・健康・福祉の広い分野で人々の健やかな生活実現のために、グローバルに事業を推進し、豊かな価値を創造します。

1. 健康と尊い命を守る医療に貢献します。
2. 高品質で信頼性のある「商品」と適切な「サービス」を提供します。
3. お客様と共に歩み・成長していく企業を目指します。



杏林製薬株式会社 わたらせ創薬センター

- 本 社 名 杏林製薬株式会社
- 本社所在地・TEL 東京都千代田区大手町一丁目3番7号
日本経済新聞社東京本社ビル
TEL03-6374-9700
- 本社創立年月日 1923年6月
- 事業所名 わたらせ創薬センター
- 事業所所在地・TEL 栃木県下都賀郡野木町野木1848
TEL0280-57-1551
- 事業所設立年月日 2015年7月7日
- 事業所従業員数 215名
- ホームページ <https://www.kyorin-pharm.co.jp/>
- 事業所概要



杏林製薬は「生命を慈しむ心を貫き、人々の健康に貢献する社会的使命を遂行します。」という企業理念を具現するために、新薬の研究開発、生産、販売を行っております。ここ「わたらせ創薬センター」は、栃木県最南端に位置する野木町にあり、湿地の保全に関する国際条約「ラムサール条約」に登録されている渡良瀬遊水池に隣接する環境下にあります。「わたらせ創薬センター」では、薬理、合成、安全性、薬物動態、製剤・分析の研究分野が効率的かつ連携のとれた体制で、世界に通用する革新的なオリジナル新薬の研究開発に取り組んでおります。



グラクソ・スミスクライン株式会社

- 本 社 名 グラクソ・スミスクライン株式会社
- 本 社 所 在 地・TEL 東京都港区赤坂1-8-1 赤坂インターシティAIR
TEL03-4231-5000(大代表)
- 本 社 創 立 年 月 日 1953年8月18日
- 事 業 所 名 グラクソ・スミスクライン株式会社 今市工場
- 事業所所在地・TEL 栃木県日光市土沢1506
TEL0288-32-1111(代表)
- 事業所設立年月日 1973年3月1日
- 事業所従業員数 304人(2024年8月1日現在)
- 弊社の主な治療領域 感染症/HIV/呼吸器・免疫/オンコロジー
- 事業所概要

グラクソ・スミスクラインの医療用医薬品、ワクチンは日本の市場において人々のニーズに応え、高い評価をいただいております。

日本で販売される医療用医薬品、ワクチンのほとんどが、今市工場から出荷されています。今市工場は日本におけるGSKの唯一の生産拠点であり1973年の操業開始以来、恵まれた環境のもと、安全で適切な品質の製品を効率的かつタイムリーに供給するよう努めています。同時に、サステナビリティに関しても重要な活動の1つと位置付け廃棄物やエネルギー、水の消費量削減、バイオダイバーシティの保善と改善などに力を入れています。

このように決して妥協してはいけない環境への配慮と適切な品質が確保されている継続供給を可能にしているのは多様性に富んだ素晴らしいチームです。個々の強みを尊重し、フラットな組織作りを通じて積極的かつ迅速に変化し続けるチーム作りを推進しています。

地域社会への貢献では、毎年全社員が1日を地域のボランティア活動に参加することを推奨しています。今市工場では足尾銅山の植林を継続的に行うばかりでなく、清掃活動や公共施設の支援活動など多岐にわたるボランティア活動を行っています。1976年創部の女子ホッケー、GSK Orange Unitedは、心身の健康をサポートする活動を行うと同時に国際大会を含む多岐大会に出場しスポーツを通じた次世代の育成と健康な心と体作りのロールモデルとなっています。



興和株式会社 真岡工場

- 本 社 名 興和株式会社
- 本 社 所 在 地・TEL 愛知県名古屋市中区錦三丁目6番29号
TEL052-963-3033
- 本 社 創 立 年 月 日 1894年12月25日
- 事 業 所 名 興和株式会社 真岡工場
- 事 業 所 所 在 地・TEL 栃木県真岡市松山町21-1
TEL0285-82-5171
- 事 業 所 設 立 年 月 日 1971年3月26日
- 事 業 所 従 業 員 数 171名
- 許 可 業 種 医薬品製造業
- 主 要 製 品 グラナテック点眼液0.4%
リバロ錠、リバロOD錠
カリメート経口液20%
イソバイドシロップ70%
セレニカ顆粒40%
ラックビー微粒N
- 事 業 所 概 要

真岡工場は、真岡工業団地内に立地しており、医療用医薬品を生産しています。
製造販売業の医薬品等において、品質管理の基準GMPに適合した生産管理体制の構築に努め、医薬品の高い品質と信頼性の確保に努めています。



三和生薬株式会社

- 本 社 名 三和生薬株式会社
- 本 社 所 在 地・TEL 栃木県宇都宮市平出工業団地6-1
TEL028-661-2411
- 本 社 創 立 年 月 日 1962年5月8日
- 事 業 所 従 業 員 数 48名
- 許 可 業 種 第二種医薬品製造販売業、医薬品製造業(医薬品一般)
- 主 要 製 品 加工ブシ末「三和生薬」 アコニンサン錠
三和真武湯エキス細粒 三和桂枝加朮附湯エキス細粒
三和八味地黄丸料エキス細粒 三和芍薬甘草附子湯エキス細粒
三和大防風湯エキス細粒 三和葛根加朮附湯エキス細粒
三和麻黄附子細辛湯エキス細粒 三和附子理中湯エキス細粒
三和桂芍知母湯エキス細粒 三和当帰芍薬散加附子エキス細粒
- ホ ー ム ペ ー ジ <https://www.sanwashoyaku.co.jp/>
- 事 業 所 概 要

弊社は、医療用・一般用漢方製剤の製造販売を手掛ける製薬会社です。

創業の原点である生薬ブシにつきましては、ブシの基源植物であるトリカブトの減毒法の開発、品種改良・栽培方法の確立から製剤化までを手掛け、一貫して品質重視の志向を貫いて参りました。また、このブシを原料としたブシ製剤をはじめとし、医療用・一般用漢方製剤の供給を続けて参りました。

ブシ製剤の専門医薬品メーカーとして、引き続き供給責任を果たし、人の健康に関わる社会的責任を果たしていく所存であります。



株式会社シーボン 生産センター

- 本 社 名 株式会社シーボン
- 本社所在地・TEL 東京都港区六本木7-18-12
TEL03-3404-7501
- 本社創立年月日 1966年1月24日
- 事業所名 株式会社シーボン 生産センター
- 事業所所在地・TEL 栃木県河内郡上三川町多功2524
TEL0285-53-0485
- 事業所設立年月日 1968年4月
- 事業所従業員数 64名(2024年8月)
- 許可業種 医薬部外品製造
化粧品製造
- 主要製品 スキンケア製品・日やけ止め化粧品・薬用化粧品等
- ホームページ <https://www.cbon.co.jp/>
- Instagram @cbon_factory55



● 事業所概要

シーボンでは、『美を創造し演出する』を企業理念とし、お客様の肌に最後まで責任を持つ事を約束しています。

生産センターでは、ほぼすべてのスキンケア製品の研究開発～製造を自社で行い、お客様に「最後の一滴まで」ご満足いただく化粧品であるために、品質管理や流通など細部まで、信頼をお届けする体制を整えております。

化粧品GMPを遵守した製造管理、品質管理だけでなく、本社部門や設計部門と連携し、市販後のお客様の声を一つでも多く収集できるシステムを確立し、さらなる製品力、現場力の強化を図ってまいります。



ジェーピーエス製薬株式会社 栃木工場

- 本 社 名 ジェーピーエス製薬株式会社
- 本社所在地・TEL 神奈川県横浜市都筑区東山田4-42-22
TEL045-593-2050
- 本社創立年月日 1960年4月4日
- 事業所名 ジェーピーエス製薬株式会社 栃木工場
- 事業所所在地・TEL 栃木県芳賀郡芳賀町芳賀台196-1
TEL028-677-2560
- 事業所設立年月日 1989年6月1日
- 事業所従業員数 166名
- 許可業種 医薬品製造業
第二種医薬品製造販売業
医薬部外品製造業
医薬部外品製造販売業
- 主要製品 排膿散エキス錠J
響声破笛丸エキス顆粒G
JPS麻杏甘石湯エキス錠N
神農麦門冬湯エキス錠
神農苓桂朮甘湯エキス錠
- ホームページ <https://www.jps-pharm.com/>



● 事業所概要

栃木工場は、芳賀工業団地の南側に位置し、医療用及び一般用漢方製剤を中心とした製造を行っております。

原料の生薬を抽出、濃縮、噴霧乾燥の工程で漢方エキス粉末を製造し、顆粒、錠剤、液剤などの剤型に加工後、充填・包装と最終製品までの一貫製造を行っております。

また、各製薬企業様からOEMとして製品開発から最終製品までの受託製造業務も行っております。



株式会社シオダ

- 本 社 名 株式会社シオダ
- 本社所在地・TEL 栃木県那須烏山市東原53番地
TEL0287-88-2288
- 本社創立年月日 1954年12月1日
- 事業所名 株式会社シオダ 本社工場
- 事業所所在地・TEL 栃木県那須烏山市東原53番地
TEL0287-88-2288
- 事業所設立年月日 1954年12月1日
- 事業所従業員数 60名
- 許可業種 第二種医療機器製造販売業
医療機器製造業
医療機器修理業
- 主要製品 歯科用機械器具
鉗子、技工・矯正用プライヤー・カッター
咬合器、インプラントインスツルメント、歯科材料
- ホームページ <http://www.shiodadental.com>
- 事業所概要

歯科用鉗子・プライヤーの専門メーカーとして、様々な金属材料から加工、表面処理、そして修理まで、全て社内で行います。

“鉗子屋”として1954年に創業しましたが、現在では、歯科用インスツルメント全般の設計、並びに製造を行っております。簡易咬合器などのプラスチック製品や、バキュームチップなどのシリコン製品、ペースト定量押出器などの精密製品、また、歯科材料など、様々な歯科分野に力を入れております。

当社のOEM製品開発体制では、お客様の欲しい材料の選定、そして機能の設計開発を経て、小ロットからオリジナル製品を作り上げます。お客様のお名前やロゴマークなどをレーザーでマーキングしてお届けします。様々な業種の方々へも、それぞれお求めになりたい機能と品質をご提供しております。また、同じ医療業界でも歯科以外の医科向けの製品や社内使用を目的としたオリジナル品などもご提供させて頂いております。



株式会社資生堂 那須工場

- 本 社 名 株式会社資生堂
- 本 社 所 在 地・TEL 東京都中央区銀座7-5-5
TEL03-3572-5111 (大代表)
- 本 社 創 立 年 月 日 1872年9月17日 (創業記念日)
- 事 業 所 名 資生堂 那須工場
- 事業所所在地・TEL 栃木県大田原市中田原906-6
TEL0287-24-7000
- 事業所設立年月日 2019年12月24日 (稼働開始日)
- 事業所従業員数 910名
- 許 可 業 種 医薬部外品、化粧品
- 主 要 製 品 エリクシール、IHADA、HAKU、IPSAなどのスキンケア、サン
ケアアイテム
- ホ ー ム ペ ー ジ <https://corp.shiseido.com/jp/rd/factory/nasu/>
- 事 業 所 概 要

那須工場は、エリクシールなど国内外向け中高価格帯スキンケア製品の製造工場です。国際規格ISO22716に準拠し、当社の強みである「高品質」を実現できる設計・設備を取り入れ、その高い品質を支える「人」が働きやすく、成長できる職場環境を整えています。そして、「地域」の方々と共に、単なる工場ではなく、企業・ブランドの発信拠点となる工場を目指します。



シミック CMO 株式会社 足利工場

- 本 社 名 シミックCMO株式会社
- 本社所在地・TEL 東京都港区芝浦1-1-1 浜松町ビルディング
TEL03-6779-8012
- 本社創立年月日 2009年10月16日
- 事業所名 シミックCMO株式会社 足利工場
- 事業所所在地・TEL 栃木県足利市久保田町588-3
TEL0284-71-7111
- 事業所設立年月日 1971年
- 事業所従業員数 401名
- 許可業種 医薬品製造業
- 主要製品 医療用医薬品及び一般用医薬品の製造受託
・注射剤(バイアル、アンプル)
・固形剤(錠剤、散剤、課粒剤)
・二次包装
- ホームページ <https://www.cmicgroup.com/corporate/group/cmic-cmo/>
- 事業所概要

足利工場では、注射剤(バイアル、アンプル)、固形剤(錠剤、散剤、課粒剤)、二次包装等の医薬品製造受託を行っております。

2018年に新設した「新注射剤棟」は、高レベルの無菌性保証、高効率の製造室・設備レイアウトを実現し、PIC/SおよびグローバルGMPに対応しています。治験薬製造から商用生産までお客様の多彩なニーズにお応えできる体制を整えています。



株式会社大協精工 栄工場

- 本 社 名 株式会社大協精工
- 本社所在地・TEL 栃木県佐野市黒袴町1305-1
TEL0283-27-0008
- 本社創立年月日 1960年5月26日
- 事業所名 株式会社大協精工 栄工場
- 事業所所在地・TEL 栃木県佐野市栄町3-5
TEL0283-20-2228
- 事業所設立年月日 1988年10月10日
- 事業所従業員数 男子95名 女子75名 計170名
- 許可業種 第二種医療機器製造販売業、医療機器製造販売業
- 主要製品 医療用機器(シリンジ、バイアル)
- ホームページ <https://www.daikyoseiko.jp/>
- 事業所概要

私たち大協精工は医薬医療用パッケージ事業に特化し、世界中の医療現場で使用される製品を供給する企業として、品質・使いやすさに徹底的にこだわり、製品開発・品質管理に取り組んでいます。その中において、栄工場はシリンジ・バイアルに関して、お客様のニーズに応えるべく、生産活動に力を入れております。今後も、新たなイノベーションを生み出すべく、日々、精進して参りたいと思います。



タクセル株式会社 栃木工場

- 本 社 名 タクセル株式会社
- 本 社 所 在 地 ・ TEL 栃木県栃木市西方町本郷600
TEL0282-92-0091
- 本 社 創 立 年 月 日 1924年
- 事 業 所 名 タクセル株式会社 栃木工場
- 事業所所在地・TEL 栃木県栃木市西方町本郷600
TEL0282-92-2296
- 事業所設立年月日 1975年
- 事業所従業員数 160名
- 許 可 業 種 医療機器製造業
- 主 要 製 品 輸液セット
マイクロニードル
血液検査プレート
各種検査機器筐体
- ホ ー ム ペ ー ジ <https://takcel.co.jp/>
- 事 業 所 概 要

弊社は、創業以来プラスチック製品の開発・設計・製造・販売を行って参りました。

2015年に高島グループの一員となり、工業部品主体の業務から医療機器部品への業務拡大を目指し、クリーンルーム内での射出成形、アッセンブリーラインを拡充し、医療機器部品製造オペレーションを構築しました。

独自技術であるRHCM技術(ヒート&クール成形)を活用した微細成形技術を基に、新たな医療機器部品の開発に取り組んでおります。



株式会社タスク

- 本 社 名 株式会社タスク
- 本社所在地・TEL 栃木県栃本市惣社町1510-1
TEL0282-27-0005
- 本社創立年月日 1974年10月17日
- 事業所名 株式会社タスク
- 事業所所在地・TEL 栃木県栃本市惣社町1510-1
TEL0282-27-0005
- 事業所設立年月日 1974年10月17日
- 事業所従業員数 289名
- 許可業種 第二種医療機器製造販売業
医療機器製造業
- 主要製品 自動生検針エースカット
ワンハンド型自動生検針プライムカットII
骨髄生検針シュアロック
TSKステリグライド
TSKシリンジ
- ホームページ <https://www.tsklab.co.jp/>
- 事業所概要

株式会社タスクは、栃木県栃本市に本社を置く、医療用機器である生検針・特殊針のメーカーです。ISO認定のクリーンルームが完備された工場にて医療機器の製造・販売・輸出を行っております。また、各企業様からOEM/ODMとして受託製造業務も行っており、徹底した品質管理下で、開発から製造まで一貫した生産体制で生み出される製品により、世界中の医療現場に安心と安全をお届けしています。



中外製薬工業株式会社 宇都宮工場

- 本 社 名 中外製薬工業株式会社
- 本社所在地・TEL 東京都北区浮間5-5-1
TEL03-3968-6200(代表)
- 本社創立年月日 2006年5月1日
- 事業所名 中外製薬工業株式会社 宇都宮工場
- 事業所所在地・TEL 栃木県宇都宮市清原工業団地16-3
TEL028-667-7611
- 事業所従業員数 487名(2025年1月1日付)
- 許可業種 医薬品の開発・製造
- ホームページ <https://cpmc.chugai-pharm.co.jp/>
- 事業所概要

宇都宮工場(以下、当工場)は、1990年にバイオ医薬品製剤工場として事業を開始し、2006年に中外製薬株式会社(以下、中外製薬)から生産部門が分社化されて以降、中外製薬工業株式会社(以下、当社)として事業を展開しています。当工場は、バイオ医薬品の製造拠点として、関節リウマチ等の治療薬を中心に、複数のバイオ医薬品を生産しており、その製品は中外製薬を通じて世界中で販売され、患者さんに届けられています。その製品の品質と安全性は、PMDA(医薬品医療機器総合機構)、FDA(アメリカ食品医薬品局)など、世界各国の規制当局からの査察を受け、承認を受けています。

当社では、中外グループの「革新的な医薬品とサービスの提供を通じて新しい価値を創造し、世界の医療と人々の健康に貢献します」というミッションの基で、患者さんにいち早く、安定的に新薬を届けることを目指し、2030年の将来像として「上市までの開発スピード倍増」、「End to End Lead time100日」などの5つの目標を掲げています。この目標達成を目指し、当工場は中外製薬創製の治験薬の高速上市とそれを支える生産基盤強化のため、2023年に500億円を超える設備投資を決定し、バイオ原薬製造棟(UT3)と注射剤棟(UTA)の建設に着工しています。ノンフロン設計や省エネルギー設計を行い環境負荷低減などのサステナビリティを追求するとともに、デジタル・ロボティクスの活用による次世代のバイオ医薬品工場として医薬品生産機能のトップランナーに相応しい世界基準の開発・生産機能を目指しています。



株式会社 DNP ファインケミカル宇都宮

- 本 社 名 株式会社DNPファインケミカル宇都宮
- 本 社 所 在 地・TEL 栃木県栃本市西方町本城1062番地8
TEL0282-92-0321
- 本 社 創 立 年 月 日 2006年8月4日
- 事 業 所 名 DNPファインケミカル宇都宮工場
- 事 業 所 所 在 地・TEL 栃木県栃本市西方町本城1062番地8
TEL0282-92-0321
- 事 業 所 設 立 年 月 日 2013年2月6日
- 事 業 所 従 業 員 数 約100名
- 許 可 業 種 医薬品製造業(医薬品 一般)
向精神薬製造製剤業
- 主 要 製 品 医薬品原薬および中間体
化粧品原料
ディスプレイ材料(液晶材料、カラーフィルター用樹脂、カラー
フィルター用色材等)
記録材料(インクジェット用樹脂、昇華型プリント用染料等)
機能性材料(反射防止フィルム用樹脂等)
- ホ ー ム ペ ー ジ <https://www.dnp.co.jp/group/dnp-finechemicals-u/index.html>
- 事 業 所 概 要

広範な産業分野へ進展し続けるDNPグループ内唯一の材料製造部門として、これまで培った精密有機合成技術を基盤に事業を展開しております。

特に色材用有機化合物、医薬原薬及び治験原薬ならびに医薬品中間体、電子材料用有機化合物の領域を柱に、高品質の製品をお客様に提供することに取り組んでおります。ISOおよびGMP管理体制、標準化の進んだクリーンな製造プロセス、これらが定常的な品質を約束いたします。



株式会社ディード 那須事業所

- 本 社 名 株式会社ディード
- 本社所在地・TEL 東京都品川区西中延2丁目12-13 コノコ第3ビル
TEL03-3782-1181
- 本社創立年月日 1946年6月1日
- 事業所名 株式会社ディード 那須事業所
- 事業所所在地・TEL 栃木県矢板市片岡1197番地
TEL0287-48-2120
- 事業所設立年月日 1979年
- 事業所従業員数 84名
- 許可業種 医療機器製造業
医療機器修理業
高度管理医療機器等販売業
- 主要製品 X線診断装置用コリメータ
汎用画像診断装置ワークステーション
医療関連機器
精密測定用機器
照明設備用制御機器
映像・情報関連機器
磁性体検知機(自社製品)
強磁場警報器(自社製品)
- ホームページ <http://www.deed-jp.com>
- 事業所概要

弊社那須事業所は矢板と大田原の2カ所に工場を持ち、医療機器や医療関連機器、医療機器以外の多種多様な機器を部品調達から製造を行っています。

仕様検討から製造に至るまでの生産及び基板設計、ファームウェア開発などの工程を承っております。お客様の満足いただける製品が出来上がるまで妥協しない姿勢と長年培ってきた技術力を活かし幅広い分野でのものづくりを行っています。



東色ピグメント株式会社 宇都宮工場・矢板工場

- 本 社 名 東色ピグメント株式会社
- 本社所在地・TEL 東京都港区芝5丁目31-17 PMO田町8階
TEL03-5439-4322
- 本社創立年月日 1951年7月1日
- 事業所名 東色ピグメント株式会社 宇都宮工場・矢板工場
- 事業所所在地・TEL 宇都宮工場:栃木県宇都宮市下岡本町2420
TEL028-673-6051
矢板工場:栃木県矢板市こぶし台6-3
TEL0287-48-6231
- 事業所設立年月日 宇都宮工場:1986年4月
矢板工場:2017年4月
- 事業所従業員数 宇都宮工場:200名
矢板工場:140名
- 許可業種 宇都宮工場・矢板工場:医薬部外品製造業、化粧品製造業
- 主要製品 OEMのため非開示
- ホームページ <https://www.toshiki-p.co.jp/>
- 事業所概要

栃木県内に2か所の生産拠点を持ち、化粧品及び医薬部外品を中心とした製造を行っております。

CMS (Cosmetic Manufacturing Service) 企業として、粉体原料、メイクアップ製品およびスキンケア製品と多岐にわたる製品の開発から製品化までを一貫して行っております。



宇都宮工場



矢板工場

東洋濾紙株式会社 芳賀工場

- 本 社 名 東洋濾紙株式会社
- 本 社 所 在 地・TEL 東京都千代田区内幸町2-2-3
TEL03-5521-2160
- 本 社 創 立 年 月 日 1933年10月
- 事 業 所 名 東洋濾紙株式会社 芳賀工場
- 事 業 所 所 在 地・TEL 栃木県芳賀郡芳賀町芳賀台175-1
TEL028-677-5245
- 事 業 所 設 立 年 月 日 1992年5月
- 事 業 所 従 業 員 数 130名
- 許 可 業 種 体外診断用医薬品製造販売業
体外診断用医薬品製造業
- 主 要 製 品 各種試験紙
体外診断用医薬品
精密濾過膜(メンブレンフィルター)
- 事 業 所 概 要

日本初の化学分析用濾紙メーカーとして誕生以来、あらゆる濾過分野のニーズに応じております。

さらに、その先端的で豊かな技術力と時代の先を見据える目をもって、数多くのフィルターメディアの開発、フィルトレーションシステムおよび関連機器の製造と業務を展開、拡大を図り、今もなお、わが国随一の総合濾紙メーカーとして、業界をリードしております。

芳賀工場、新潟工場、中条工場の全工場で、ISO9001、ISO14001(国際標準化機構)の認証を取得し、その技術力と品質管理体制は世界にも認められており、環境に適合した生産活動を推進しております。

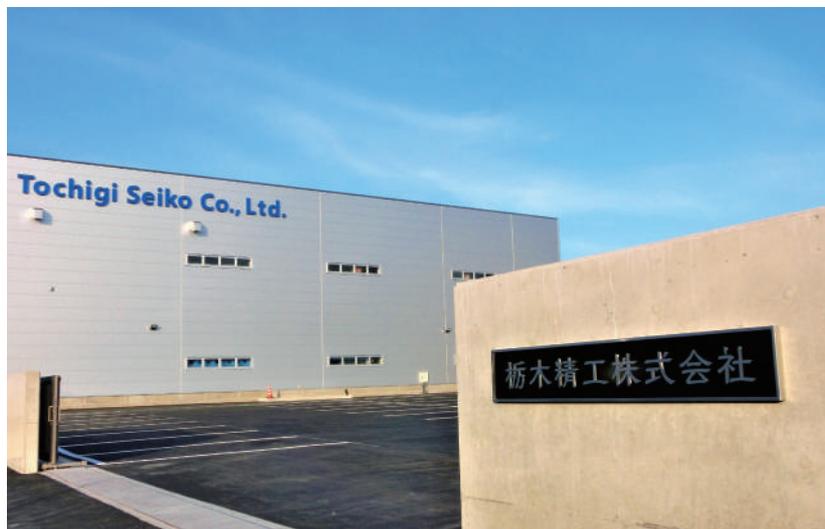
芳賀工場は、各種試験紙、体外診断用医薬品、精密濾過膜(メンブレンフィルター)を開発、製造しております。



栃木精工株式会社

- 本 社 名 栃木精工株式会社
- 本社所在地・TEL 栃木県栃木市平柳町2丁目1番5号
TEL0282-27-1133
- 本社創立年月日 1952年6月30日
- 事業所名 栃木精工株式会社
- 事業所所在地・TEL 栃木県栃木市平柳町2丁目1番5号
TEL0282-27-1133
- 事業所設立年月日 1952年6月30日
- 事業所従業員数 263名
- 許可業種 医療機器製造業登録、動物用医療機器製造業登録、
第一種医療機器製造販売業許可、
第二種動物用医療機器製造販売業許可
- 主要製品 歯科用・医療用注射針、内視鏡用構成部品、
パーマロイ(軟質磁性材)、歯科衛生関連部品
- ホームページ <https://www.tochigiseiko.co.jp/>
- 事業所概要

大きく分けて3つの事業を行っており、医療機器製造では、国内シェア約5割を誇る歯科用麻酔針をはじめとする、注射針やカテーテル等の管状の製品や、優れた操作性と強力な耐久性を持つブラシ関連製品などの、多様な医療機器の製造販売及び製造をしております。鋼管製造では、注射針用ステンレスパイプ、OA用精密パイプ、分析機用精密パイプなどを加工・製造しており、磁気センサーシールド製造では、自社保有している国内メーカー材料を基にパーマロイ・純鉄(SUY)製品を製造しております。



株式会社ナガセ

- 本 社 名 株式会社ナガセ
- 本 社 所 在 地・TEL 栃木県足利市問屋町1535番地10
TEL0284-72-0521
- 本 社 創 立 年 月 日 1980年3月
- 事 業 所 名 株式会社ナガセ 本社工場
- 事業所所在地・TEL 栃木県足利市問屋町1535番地10
TEL0284-72-0521
- 事 業 所 名 株式会社ナガセ 堀込工場
- 事業所所在地・TEL 栃木県足利市堀込町1983番地
TEL0284-73-4251
- 事業所設立年月日 本社工場 2014年7月
堀込工場 1982年7月
- 事業所従業員数 130名
- 許 可 業 種 医薬部外品製造業
化粧品製造業
- 取 扱 い 種 目 液体物を中心とした基礎化粧品全般、頭髮化粧品
- ホ ー ム ペ ー ジ <http://nagase-co.jp/>
- 事 業 所 概 要

当社は群馬県との県境、県南西部に位置する足利市に位置し、OEM企業として化粧品・医薬部外品の受託製造業務を行っております。

液体物のバルク製造から充填・包装・検査・出荷までの一貫作業を可能とし、ボトル・スパウトパウチ・小型パウチ・チューブ仕様といった幅広い形態の生産を得意としながら、小ロットからまとまったロットまでお客様に合わせて柔軟に対応しております。

堀込工場



本社工場



株式会社ナカニシ RD1・M1・A1

- 本 社 名 株式会社ナカニシ
- 本 社 所 在 地・TEL 栃木県鹿沼市下日向700
TEL0289-64-3380
- 本 社 創 立 年 月 日 1930年2月
- 事 業 所 本社開発センター「RD1」 栃木県鹿沼市下日向700 2017年4月竣工
組立工場「M1」 栃木県鹿沼市下日向700 2024年4月竣工
部品工場「A1」 栃木県鹿沼市深程990 2018年5月竣工
- 事 業 所 従 業 員 数 国内 1,550名 / 海外 1,050名 (2024年6月現在)
- 許 可 業 種 医療機器製造業
第二種医療機器製造販売業
高度管理医療機器等販売・貸与業
医療機器修理業
動物用医療機器製造業
第二種動物用医療機器製造販売業
動物用管理医療機器販売・貸与業
- 主 要 製 品 歯科医療用機器 / 外科医療用機器 / 一般産業用切削機器
- ホ ー ム ペ ー ジ <https://www.nakanishi-inc.jp/>
- 事 業 所 概 要

ナカニシは“革新的「削るテクノロジー」による「美しい進歩」の創造”をミッションに掲げ、お客様に感動を与える製品を生み出すことで、人々の健康寿命の延伸に貢献することを目指しています。コア技術である「削るテクノロジー」を用いて歯科医療機器、外科医療機器、一般産業用機器の3つの分野に事業を展開しており、世界140カ国に販売する製品のほとんどを栃木県鹿沼市で一貫生産しています。



日本サーファクタント工業株式会社 宇都宮事業所

- 本 社 名 日本サーファクタント工業株式会社
- 本 社 所 在 地・TEL 東京都中央区日本橋馬喰町1-4-8
TEL03-3662-0378
- 本 社 創 立 年 月 日 1956年7月20日
- 事 業 所 名 日本サーファクタント工業株式会社 宇都宮事業所
- 事業所所在地・TEL 栃木県宇都宮市平出工業団地7-14
TEL028-661-6121
- 事業所設立年月日 1968年12月
- 事業所従業員数 140名
- 許 可 業 種 医薬品製造業
- 主 要 製 品 界面活性剤
ビタミン誘導體
エステル類
配合乳化剤
- ホ ー ム ペ ー ジ <http://www.ns-utsunomiya.com>
- 事 業 所 概 要

「環境にやさしく明朗快活な工場で、常に生産革新、技術革新を求め、安心安全なオンリーワン製品を提供していく」をビジョンとして、高品質な界面活性剤などの製造を通して、人々の生活の向上に貢献します。

1993年に5S活動をスタートして以来、現在に至るまで継続してその維持活動に取り組み、ISO-9001:2015、エコアクション21を認証取得し、さらにはEFfCIが策定した化粧品原料の国際的GMP認証を日本国内の業界では初めて取得しました。

近年では枯渇資源から再生持続可能な原料への切り替えを加速しRSPO認証も取得しています。



日本ピストンリング株式会社

- 本 社 名 日本ピストンリング株式会社
- 本 社 所 在 地・TEL 埼玉県さいたま市中央区本町東5-12-10
TEL048-856-5011
- 本 社 創 立 年 月 日 1934年12月20日
- 事 業 所 名 日本ピストンリング株式会社 新製品事業開発部
- 事 業 所 所 在 地・TEL 栃木県下都賀郡野木町野木1111
TEL0280-33-7785
- 事 業 所 設 立 年 月 日 2014年10月22日
- 事 業 所 従 業 員 数 19名
- 許 可 業 種 第一種医療機器製造販売業許可証
医療機器製造業登録証
高度管理医療機器等販売業許可証
- 主 要 製 品 歯科用インプラント関連製品
放射線関連製品
- ホ ー ム ペ ー ジ <https://www.iatimp.com>
- 事 業 所 概 要

当社は内燃機関部品の専門メーカーとして創業時から長年培ってきたトライボロジ技術などの固有技術を活用し、安全で環境にやさしい製品を提供しております。

歯科インプラント事業は2014年に開始しました。「総合的な口腔機能の再建」をコンセプトとし、歯科用インプラント関連製品を原材料から加工・滅菌・包装・販売、放射線関連部品の包装・販売を行っております。



日本プロテイン株式会社

- 本 社 名 日本プロテイン株式会社
- 本 社 所 在 地 栃木県足利市島田町575番地1
- 本 社 創 立 年 月 日 1974年9月4日
- 事 業 所 名 日本プロテイン株式会社
- 事 業 所 所 在 地 栃木県足利市島田町575番地1
- 事 業 所 設 立 年 月 日 1974年9月4日
- 事 業 所 従 業 員 数 52名
- 許 可 業 種 医薬品製造業
添加物製造業
- 主 要 製 品 L-システイン
L-システイン塩酸塩
その他アミノ酸
- 事 業 所 概 要

私たちは、医薬品製造業者としてお客様に安全で高品質な製品の安定供給に努め、世界の人々の健康生活に貢献します。

◇高品質の製品を供給して顧客満足していただける企業を目指します。

◇味の素グループの一員として、良き企業市民の責任を自覚し社会との調和を図ります。

◇環境に配慮し地域に於いても信用される生産活動を行います。

◇社員が自己成長を実感できる明るく働き甲斐のある職場風土を醸成していきます。



日本理化学薬品株式会社 足利工場

- 本 社 名 日本理化学薬品株式会社
- 本 社 所 在 地・TEL 東京都中央区日本橋本町4-2-2
TEL03-3241-0725
- 本 社 創 立 年 月 日 1939年4月3日
- 事 業 所 名 日本理化学薬品株式会社 足利工場
- 事 業 所 所 在 地・TEL 栃木県足利市梁田町610番地
TEL0284-71-2181
- 事 業 所 設 立 年 月 日 1962年6月1日
- 事 業 所 従 業 員 数 62名
- 許 可 業 種 医薬品製造業
- 主 要 製 品 L-シスチン
L-システイン
L-カルボシステイン
L-チロシン
アセチルシステイン
- ホ ー ム ペ ー ジ <https://www.nipponrika.co.jp>



● 事 業 所 概 要

足利工場は、1963年にアミノ酸の単離精製工場として創立以来、会社の重要な生産工場として稼働しています。単離精製したアミノ酸を中心に、各種アミノ酸の誘導体を製造し、医薬品、化粧品、食品分野等に供給をしてきました。米国FDAの査察にも対応する等GMPを遵守しながら、環境問題にも配慮した工場造りを目指しています。



ビー・ブラウンエースクラップ株式会社 栃木工場

- 本 社 名 ビー・ブラウンエースクラップ株式会社
- 本 社 所 在 地・TEL 東京都文京区本郷2-38-16 JEI本郷ビル
TEL03-3814-2525
- 本 社 創 立 年 月 日 1986年11月
- 事 業 所 名 ビー・ブラウンエースクラップ株式会社 栃木工場
- 事 業 所 所 在 地・TEL 栃木県栃木市都賀町大柿285
TEL0282-92-8622
- 事 業 所 設 立 年 月 日 1987年10月
- 事 業 所 従 業 員 数 240名
- 許 可 業 種 医療機器製造業
医療機器修理業
- 主 要 製 品 局所麻酔針
麻酔用カスタムキット
- ホ ー ム ペ ー ジ
＜ビー・ブラウンエースクラップ株式会社＞
<https://www.bbraun.jp/ja.html>
＜栃木工場紹介ページ＞
<https://www.bbraun.jp/ja/about-us/company/about-bbraunaesculap/tochigifactory.html>
- 事 業 所 概 要

栃木市の西側に位置するビー・ブラウンエースクラップ株式会社 栃木工場は、ドイツのメディカルテクノロジーカンパニー、B. Braunが提供する局所麻酔針の主要製造拠点です。ドイツ、アメリカ、マレーシアなどにあるグループカンパニーを通して世界中へ局所麻酔針を供給する他、麻酔用カスタムキット等を製造し、日本国内への出荷も行っております。



光酸素株式会社

- 本 社 名 光酸素株式会社
- 本 社 所 在 地・TEL 栃木県宇都宮市瑞穂3丁目3番地5
TEL028-656-3121
- 本 社 創 立 年 月 日 1973年9月19日
- 事 業 所 名 光酸素株式会社
- 事 業 所 所 在 地・TEL 栃木県宇都宮市瑞穂3丁目3番地5
TEL028-656-3121
- 事 業 所 設 立 年 月 日 1973年9月19日
- 事 業 所 従 業 員 数 18名
- 許 可 業 種 医薬品製造業
第二種医薬品製造販売業
医薬品卸売販売業
高圧ガス製造業
高圧ガス販売業
- 主 要 製 品 医療用酸素
医療用二酸化炭素
- 事 業 所 概 要

弊社は、瑞穂野工業団地に位置し、医療用酸素及び医療用二酸化炭素の製造とその他亜酸化窒素など医療用ガスの販売を行っています。

国内の空気分離プラントで製造される液化酸素を原料として、医療機関で使用される日本薬局方酸素を製造しています。またこれも国内の工場で製造される食品添加物の二酸化炭素を原料として日本薬局方二酸化炭素の製造を行っています。製造された医療ガスは主に県内の医療機関である病院やクリニックで使用されています。



久光製薬株式会社 宇都宮工場

- 本 社 名 久光製薬株式会社
- 本 社 所 在 地・TEL 九州本社:佐賀県鳥栖市田代大官町408番地
TEL0942-83-2101
東京本社:東京都千代田区丸の内二丁目4番1号
TEL03-5293-1700
- 本 社 創 立 年 月 日 1847年
- 事 業 所 名 久光製薬株式会社 宇都宮工場
- 事業所所在地・TEL 栃木県宇都宮市清原工業団地23番地8
TEL028-667-6761
- 事業所設立年月日 1987年6月3日
- 事業所従業員数 240名
- 許 可 業 種 医薬品製造業
- 主 要 製 品 医療用医薬品:モーラス®テープ、ジクトル®テープ等
一般用医薬品:サロンパス®、サロンパス30®、フェイタス®5.0、
フェイタス®Zαジクサス®等
- ホ ー ム ペ ー ジ <https://www.hisamitsu.co.jp/>
- 事 業 所 概 要

久光製薬は、1847年に創業して以来、経皮鎮痛消炎剤を中心とした医薬品の提供を通して人々の健康づくりに取り組んでおります。創業以来大切にしてきた「手当て」の文化を世界中の人々にお伝えすることを当社の使命とし、その使命のもと治療のみならずサービスや予防など幅広い事業展開を進めています。

宇都宮工場は、清原工業団地の北側に位置し、主に医療用および一般用の外用消炎鎮痛剤を製造しています。医療用医薬品では、経皮鎮痛消炎剤「モーラス®テープ」や経皮吸収型持続性疼痛治療剤「ジクトル®テープ」、一般用医薬品では、経皮鎮痛消炎剤「サロンパス®」や経皮鎮痛消炎剤「フェイタス®Zαジクサス®」などの貼付剤を製造しております。当工場では国内向けのみならず輸出用医薬品も製造しています。

また、宇都宮工場は、清原工業団地スマエネ事業に参加しており、環境への取り組みを積極的に推進しています。近隣の企業と連携して、エネルギーの地産地消を実現し、約20%の省エネとCO₂排出量の削減を達成しています。



フォルテグロウメディカル株式会社

- 本 社 名 フォルテグロウメディカル株式会社
- 本社所在地・TEL 栃木県佐野市大橋町1647番地
TEL0283-22-2801
- 本社創立年月日 1956年8月24日
- 事業所名 フォルテグロウメディカル株式会社 本社工場
- 事業所所在地・TEL 栃木県佐野市大橋町1647番地
TEL0283-22-2801
- 事業所設立年月日 1956年8月24日
- 事業所従業員数 45名
- 許可業種 第一種医療機器製造販売業
医療機器製造業
高度管理医療機器等販売業
第二種動物用医療機器製造販売業
動物用医療機器製造業
- 主要製品 医療機器(輸液セット、血液回路、胆道ステント、カテーテル等)
- ホームページ <https://www.fgm.co.jp>
- 事業所概要

当社は、1954年1月に医療用具製造販売業者として発足、本社を東京都世田谷区上馬に設立しました。1966年3月には、栃木県佐野市大橋町に滅菌を含む一貫生産工場が完成。74年2月には、同所在地に鉄筋構造による新工場が完成しました。80年代からは、カテーテル等・診断用キット商品開発販売に力を注ぎ、また薬と医療用具のキット商品の開発に着手しました。

2002年4月ベトナム工場第1竣工、2014年4月ベトナム工場第2竣工。

現在はすべての製造所でISO13485を取得済み。OEM製品の製造をはじめ、自社オリジナル製品の販売、アジア・中南米・ヨーロッパへの輸出も行っております。



藤永製薬株式会社 今市工場

- 本 社 名 藤永製薬株式会社
- 本 社 所 在 地・TEL 東京都中央区日本橋2-14-1 フロントプレイス日本橋9階
TEL03-4533-1100
- 本 社 創 立 年 月 日 1941年1月
- 事 業 所 名 藤永製薬株式会社 今市工場
- 事 業 所 所 在 地・TEL 栃木県日光市猪倉沢田865-6
TEL0288-26-9911
- 事 業 所 設 立 年 月 日 1996年1月
- 事 業 所 従 業 員 数 87名
- 許 可 業 種 医薬品製造業
第一種医薬品製造販売業
第二種医薬品製造販売業
体外診断用医薬品製造販売業
医薬品卸売販売業
- 主 要 製 品 ヒダントール配合錠
炭酸リチウム錠
カルバマゼピン錠
医療用抗原検査キット テガルナスティック
- ホ ー ム ペ ー ジ https://fujinaga-pharm.co.jp/fujinaga/f_outline.html
- 事 業 所 概 要

今市工場は、歴史的観光都市日光市の南側に位置し、奥日光を起源とする河川からの湧水を利用し、医療用医薬品の製造を一貫して行っております。

錠剤、細粒剤、散剤、軟膏剤、液剤、顆粒剤、注射剤、24品目、53包装形態を有し、お客様のニーズに合った高品質かつ安全な製品を製造し提供しております。



富士フィルムヘルスケアマニュファクチャリング株式会社 佐野事業所

- 本 社 名 富士フィルムヘルスケアマニュファクチャリング株式会社
- 本社所在地・TEL 千葉県柏市新十余二番地1
TEL04-7131-4336
- 本社創立年月日 2021年7月
- 事業所名 富士フィルムヘルスケアマニュファクチャリング株式会社
佐野事業所
- 事業所所在地・TEL 栃木県佐野市小中町700
TEL0283-22-5151
- 事業所設立年月日 2021年10月
- 事業所従業員数 579名
- 許可業種 医療機器製造業
- 主要製品 内視鏡システム
- ホームページ <https://www.fujifilm.com/hcm/ja>
- 事業所概要

佐野事業所は、富士フィルムグループのメディカルシステム機器の中核生産会社として、製品の生産を行っています。

医療用機器の生産においては、日本の薬機法、米国・食品医薬品局 (FDA) などの各種法規制を順守し、生産に関わる蓄積してきた技術・知識、熟練の技に、最先端のIoT・AIなどを融合し、高度な製造技術が必要となる製品を安全・安心してお客さまに使っていただけるよう、日々取り組んでいます。



ベルジュラックジャパン株式会社 那須工場

- 本 社 名 ベルジュラックジャパン株式会社
- 本 社 所 在 地・TEL 東京都中央区日本橋馬喰町1-4-8
TEL03-3664-1777(代) Fax03-3664-8679
- 本 社 創 立 年 月 日 1994年2月16日
- 事 業 所 名 ベルジュラックジャパン株式会社 那須工場
- 事業所所在地・TEL 栃木県大田原市上石上1844
TEL0287-29-2596(代) Fax0287-29-3588
- 事業所設立年月日 1994年2月16日
- 事業所従業員数 男子17名 女子61名 計78名
- 許 可 業 種 化粧品製造業、化粧品製造販売業、医薬部外品製造業、
医薬部外品製造販売業
- 主 要 製 品 マニキュア及びネイルケア製品
- 事 業 所 概 要

当社では化粧品メーカーを中心に、マニキュア及びネイル関連製品その他化粧品の開発・受託製造及び輸入を行っております。

トルエンフリーのマニキュアにおいて、世界最大手の供給元であるイタリア Chromavis社とライセンス契約を締結しており、そこで開発・製造されたトルエンフリー、ホルマリンフリー、フタル酸ジブチル(環境ホルモン影響因子)フリーの原料を使用した、高品質なマニキュア及びネイル関連製品を、国内外含み広く提供させて頂いております。



HOYA Technosurgical 株式会社 益子事業所

- 本 社 名 HOYA Technosurgical株式会社
- 本社所在地・TEL 東京都新宿区四谷4-28-4 YKBエンサインビル
TEL03-5369-1700
- 本社創立年月日 2000年9月8日
- 事業所名 HOYA Technosurgical株式会社 益子事業所
- 事業所所在地・TEL 栃木県芳賀郡益子町大字塙858
TEL0285-72-1111
- 事業所設立年月日 1968年6月
- 事業所従業員数 約120名(2024年8月)
- 許可業種 医療機器製造業
- 主要製品 リン酸カルシウム系人工骨補填材料
プロセスクロマトグラフィー用充填剤
- 事業所概要

当社、HOYA Technosurgical(ホーヤ テクノサージカル)株式会社は、医療用セラミックス(人工骨、クロマトグラフィー用充填剤)および金属製インプラント(骨接合材)の製造・販売・製品開発を行っている医療機器メーカーで、HOYA株式会社の100%子会社になります。2013年10月1日、HOYA株式会社の医療用セラミックス部門を会社分割により、金属製インプラント部門に継承のうえ、現在の社名に変更いたしました。

益子事業所は1968年6月にペンタックスのカメラ生産工場として設立され、2000年8月から医療用セラミックス製品の製造を開始しました。現在ではセラミックス人工骨・クロマトグラフィー用充填剤の専用工場として稼働しており、製品の製造、改良・開発を行っています。

現在製造しているセラミックス人工骨には、ブロック状や顆粒状の汎用品、特定の骨の形状をした専用型、注入できるペースト状など、さまざまな形態があります。いずれもヒトの骨の無機質と同じ成分のため、長期間体内に入れても安全性が高く、時間が経過すると生体の骨と一体化するという特長があります。さらに、生体内で徐々に吸収され骨と置換されるもののほか、コラーゲンと複合化した人工骨も製造しています。また、人工骨として使用されているセラミックス原料粉体には様々なタンパク質を吸着するという特徴があります。この特徴を応用したクロマトグラフィー用充填剤は抗体医薬品の製造用として世界中の製薬企業に供給されています。

このように当事業所では患者様のQOL(quality of life;生活の質)の向上と人々の健康増進を目的とし、安全で高品質な医療用セラミックス材料の製造に取り組んでいます。



マニー株式会社

- 本 社 名 マニー株式会社
- 本 社 所 在 地 ・ TEL 栃木県宇都宮市清原工業団地8番3
TEL028-667-1811
- 本 社 創 立 年 月 日 1956年5月1日
- 事 業 所 従 業 員 数 366名(2023年8月末現在)
- 許 可 業 種 第一種医療機器製造販売業
- 主 要 製 品 サージカル関連製品(外科治療機器、眼科治療機器)
アイレス針関連製品(縫合針:アイレス・アイド)
デンタル関連製品(歯科治療機器)
- ホ ー ム ペ ー ジ <http://www.mani.co.jp>
- 事 業 所 概 要

当社は1956年に手術用縫合針の製造を開始して以降、針金を素材とする微細加工技術を確立し、医科・歯科治療機器を扱う医療機器メーカーとして社会に貢献しています。

また、当社の製品は医療機器として各国の厳しい基準をクリアしており、医師や患者に満足いただけるよう安全で高品質な医療機器を提供しています。



マルハニチロ株式会社 化成バイオ事業部

- 本 社 名 マルハニチロ株式会社
- 本 社 所 在 地・TEL 東京都江東区豊洲三丁目2番20号
TEL03-6833-4178
- 本 社 創 立 年 月 日 1943年3月31日
- 事 業 所 名 マルハニチロ株式会社 化成バイオ事業部
- 事 業 所 所 在 地・TEL 栃木県宇都宮市清原工業団地8-1
TEL028-667-6284
- 事 業 所 設 立 年 月 日 1985年
- 事 業 所 従 業 員 数 約70名
- 許 可 業 種 医薬品製造業
- 主 要 製 品 コンドロイチン硫酸エステルナトリウム
ヒアルロン酸ナトリウム
スクワラン・スクワレン
DHA・EPA
- 事 業 所 概 要

当社が得意とする水産物には我々の健康維持・改善に有効な機能成分が多数存在します。水産物由来の機能性素材を開発し、コンドロイチン硫酸エステルナトリウム、スクワラン・スクワレンおよびDHA・EPA等を、医薬品、化粧品、および健康食品用原料として製造し、国内外ユーザーに幅広く供給しております。また、医薬品のヒアルロン酸ナトリウムの製造も行っております。一方で素材の提供により、マルハニチログループの健康訴求型製品等開発へ貢献していくことを目的としております。

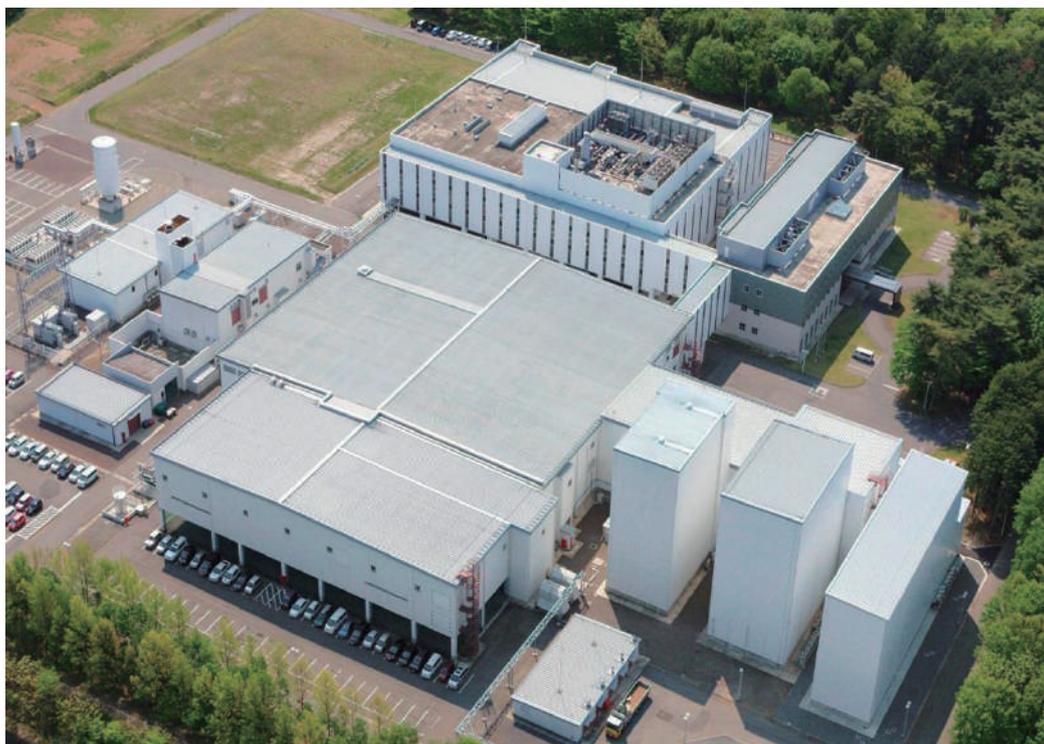
ISO9001、ISO14001、ISO45001認証取得。



持田製薬工場株式会社 本社工場

- 本 社 名 持田製薬工場株式会社
- 本 社 所 在 地・TEL 栃木県大田原市中田原431
TEL0287-24-1111
- 本 社 創 立 年 月 日 2005年4月1日
- 事 業 所 名 持田製薬工場株式会社 本社工場
- 事業所所在地・TEL 栃木県大田原市中田原431
TEL0287-24-1111
- 事業所設立年月日 2005年4月1日
- 事業所従業員数 342名(2024年8月1日現在)
- 許 可 業 種 医薬品製造業
- 主 要 製 品 溶液注射剤(アンプル)、凍結乾燥注射剤(バイアル)、錠剤、
顆粒剤、クリーム剤、軟膏剤、ゲル剤
- ホ ー ム ペ ー ジ <https://mpp.mochida.co.jp>
- 事 業 所 概 要

持田製薬工場株式会社は、持田製薬グループの医薬品製造会社として2005年に独立し、豊かな自然に囲まれた大田原市に本社工場を構えています。当工場では、一般医薬品及び無菌医薬品の製造業許可を有し、溶液注射剤(アンプル)、凍結乾燥注射剤(バイアル)、錠剤、顆粒剤、クリーム剤、軟膏剤、ゲル剤の製造を行っています。持田製薬の医薬品のみならず、他社からの受託製造にも積極的に取り組んでいます。



株式会社モリタデンタルプロダクツ 本社工場

- 本 社 名 株式会社モリタデンタルプロダクツ
- 本社所在地・TEL 栃木県大田原市下石上1382-11
TEL0287-29-2221
- 本社創立年月日 2021年1月12日
- 事業所名 株式会社モリタデンタルプロダクツ 本社工場
- 事業所所在地・TEL 栃木県大田原市下石上1382-11
TEL0287-29-2221
- 事業所設立年月日 2021年1月12日
- 事業所従業員数 約50名
- 許可業種 医療機器製造業
第一種医療機器製造販売業
- 主要製品 メタルブラケット・チューブ類
歯科用ニッケルチタンワイヤー
歯科用SUSワイヤー
歯科用コバルトクロム合金線
- ホームページ <https://www.morita-dp.co.jp/>



● 事業所概要

弊社は株式会社モリタの歯科材料製造子会社として主に歯列矯正用の材料を製造販売しています。取扱品目は各種ブラケット・チューブ類、矯正用NiTi・SUSワイヤー、歯科用コバルトクロム線などです。人々の健康で豊かな生活の創造のために最高品質の製品とサービスをお届けしています。



株式会社谷田部

- 本 社 名 株式会社谷田部
- 本 社 所 在 地・TEL 栃木県佐野市牧町436-1
TEL0283-86-4614
- 本 社 創 立 年 月 日 1973年3月31日
- 事 業 所 名 株式会社谷田部
- 事 業 所 所 在 地 栃木県佐野市牧町436-1
- 事 業 所 設 立 年 月 日 1973年3月31日
- 事 業 所 従 業 員 数 30名
- 許 可 業 種 医療機器製造業
- 主 要 製 品 —
- ホ ー ム ペ ー ジ <https://www.yatabe.ne.jp/>



● 事 業 所 概 要

弊社は栃木県県南地区に位置し、高周波溶着、熱シール加工による医療機器製造を行っております。

企業様からのOEM生産をメインとしており、少量多品種に対応した最終製品までの受託製造業務を行っております。



株式会社吉野工業所 小川第二工場

- 本 社 名 株式会社吉野工業所
- 本社所在地・TEL 東京都江東区大島3-2-6
TEL03-3682-1141
- 本社創立年月日 1935年1月
- 事業所名 株式会社吉野工業所 小川第二工場
- 事業所所在地・TEL 栃木県那須郡那珂川町小川3415-26
TEL0287-96-2211
- 事業所設立年月日 1976年
- 事業所従業員数 292名 (2024年6月現在)
- 許可業種 医療機器製造業
第三種医療機器製造販売業
医薬部外品製造業
- 主要製品 各種プラスチック容器及び医療機器の製造
- ホームページ <https://www.yoshinokogyosho.co.jp/>
- 事業所概要

敷地/75,900㎡(23,000坪)の中に、庭園を付設。毎年6月頃には、庭園のアヤメが見頃となります。

事業所設立当時から環境保全や未来を考えた自社開発のポンプ・スプレーを製造しています。

時代とともに多様化し、市場ニーズに合わせ、液状・泡状・霧状での使用や、乳液・高粘度液状などの内容物に応じて、多種多様な製品を提供しています。



創立50周年記念大会



益子焼_益子町

栃木県薬事工業会創立50周年記念大会

令和6(2024)年10月2日(水)、ホテル東日本宇都宮を会場として、創立50周年記念大会を開催しました。記念式典・講演会には91名、祝賀会には55名が参加されました。

大会プログラムは次の通りです。

栃木県薬事工業会創立50周年記念大会 プログラム

I 記念式典 [14:30~15:15]

- 1 開会
- 2 会長挨拶
- 3 来賓祝辞(栃木県知事 福田 富一 様)
- 4 表彰式
 - (1)知事表彰
薬事衛生優良施設(3社)
 - (2)会長表彰
優良従業員(16名)
- 5 記念事業
「とちぎ安心医療基金」への寄附
- 6 閉会

II 記念講演 [15:30~17:00]

【講演1】(15:30~16:00)

「栃木県誕生150年を超えて」
栃木県知事 福田 富一 様

【講演2】(16:00~17:00)

「企業のコンプライアンスとガバナンス、役職員の責任と役割」
株式会社GOF 代表取締役/弁護士 田中 宏明 様

III 祝賀会 [17:20~]

第Ⅰ部の式典では、富永会長のあいさつ、福田富一知事の祝辞に続いて、表彰式が行われました。表彰式では、知事表彰として薬事優良施設3社と会長表彰として優良従業員16名の方（下記被表彰者一覧のとおり）が表彰を受け、表彰後に日本理化学薬品(株)の磨田様から代表謝辞がありました。

〔表彰者一覧〕

～知事表彰～

薬事衛生優良施設

| 施設名 | 所在地 |
|----------------|------|
| エリエールプロダクト株式会社 | さくら市 |
| 栃木精工株式会社 | 栃木市 |
| 日本理化学薬品株式会社 | 足利市 |

(敬称略)

～会長表彰～

令和6年度 優良従業員被表彰者名簿

| No. | 表彰区分（勤続年数） | 氏名（敬称略） | 会社名 |
|-----|------------|---------|------------------|
| 1 | 30年表彰（41年） | 増形 亮 | 栄研化学株式会社 |
| 2 | 30年表彰（38年） | 小野崎 智子 | 栄研化学株式会社 |
| 3 | 30年表彰（31年） | 齋藤 正伸 | グラクソ・スミスクライン株式会社 |
| 4 | 20年表彰（28年） | 岡 善行 | 宇津救命丸株式会社 |
| 5 | 20年表彰（27年） | 関 昌宏 | 宇津救命丸株式会社 |
| 6 | 20年表彰（26年） | 齋藤 隆志 | シミックCMO株式会社 |
| 7 | 20年表彰（24年） | 澤井 恵実 | ジェーピーエス製薬株式会社 |
| 8 | 20年表彰（24年） | 小谷 有美 | ジェーピーエス製薬株式会社 |
| 9 | 20年表彰（24年） | 藤野 真理子 | ジェーピーエス製薬株式会社 |
| 10 | 20年表彰（22年） | 高橋 達也 | 株式会社シーボン |
| 11 | 10年表彰（12年） | 宮崎 小百合 | 株式会社シーボン |
| 12 | 10年表彰（10年） | 阿久澤 始軌 | 日本プロテイン株式会社 |
| 13 | 10年表彰（10年） | 小林 美希 | 日本プロテイン株式会社 |
| 14 | 10年表彰（10年） | 室岡 尚弥 | 日本プロテイン株式会社 |
| 15 | 10年表彰（10年） | 新井 涼太 | 日本プロテイン株式会社 |
| 16 | 10年表彰（10年） | 廣田 清夏 | 日本プロテイン株式会社 |

続く記念事業では、当会から「とちぎ安心医療基金」への寄附が行われ、富永会長から福田知事に目録が手渡されました。福田知事からは富永会長に感謝状が授与されました。

「とちぎ安心医療基金」活用事業

- 市町村等が行うドクターヘリランデブーポイント（※緊急離着陸場）の舗装等整備への補助
- 救急医療機関が行う設備整備（医療機器の購入など）への補助
- 小児救急医療の普及啓発事業
- 中高生を対象とした職業体験事業
- 若手医師を対象とした研修支援事業
- 初期臨床研修医を対象とした研修セミナー事業他

第II部の記念講演では、福田富一知事からの講演「栃木県誕生150年を超えて」と株式会社GOF代表取締役の田中宏明様からの講演「企業のコンプライアンスとガバナンス、役職員の責任と役割」がありました。

【講演1】「栃木県誕生150年を超えて」

講師 栃木県知事 福田 富一 様

福田富一知事からは、

栃木県政全般について、最近の話題や課題と今後の展望などについて、ウイットに富んだ御講演をいただきました。

御自身が日本大学の夜間部に通っていた時に、自分の時間をいかに有効に使うことが大切かを学び、これまで実践していることや、パリ五輪で活躍し栃木県民栄誉賞を受賞した金メダリスト鏡優翔選手、G7男女共同参画・女性活躍担当大臣会合の開催、LRTの開通や石橋高等学校の甲子園初出場まで幅広い県内の話題と、本県の救急医療の現状や、医薬品及び医療機器の生産額が全国トップクラスであることもからめてお話しいただきました。

【講演2】「企業のコンプライアンスとガバナンス、役職員の責任と役割」

講師 株式会社GOF/弁護士 田中 宏明 様

田中宏明様からは、

抗真菌薬に睡眠誘導剤が混入したことから116日間に及び業務停止処分と業務改善命令を受けた医薬品製造企業へ、経営立て直しのために外部から社長として就任した自らの経験について、自社での再建を断念しましたが、その経緯や風通しの良い組織をつくることの重要性等についてお話しいただきました。

職域内での上位者からの絶対的な指示、下からの問題提起が許されない風土、取引先からの外圧などによる増産への対応、さらには国策としての後発医薬品の推進も重なり、販売力を強化して行く中、人員が増えても教育が追いつかなく、十分に教育もできずに業務を拡大していき、コンプライアンスが低下し不祥事を食い止められなかったとのこと。不祥事発生のリスク要因としては、社内外からのプレッシャー、基準や期限の厳守など実現不可能な現実をつきつけられる心理的安全性が確保されない状態であったこと。心理的安全性の確保がいかに重要であるかということでした。

また、不祥事が起きた場合、例え不正行為に直接関与していない役職員であっても自分は悪くない等全部他人のせいにする「他責」の考え方では何事も前に進まず、物事の見方や考え方を改めて、前向きな生き方である「自責」を考えていく必要があるとのことでした。

「心理的安全性の確保されていない組織＝風通しの悪い会社」

医薬品のみならず、会員各業種に大変参考となる貴重な御講演を頂きました。

講師紹介

田中 宏明 先生

| | |
|-------|--|
| 1990年 | 早稲田大学政治経済学部経済学科 卒業 |
| 1994年 | 同大学大学院法学研究科修士課程 修了 |
| 同 年 | 弁護士登録 |
| 2000年 | 国内外投資銀行において事業投資業務等のファイナンス業務に従事(～2008年) |
| 2009年 | 中堅ビジネスローファームにおいて、投資銀行における経験を踏まえ、数多くのM&Aファイナンス、事業再生案件に関与 |
| 2014年 | 株式会社GOFを設立 「法務・金融・事業」にかかわるノウハウを活かし、業種を問わず、ベンチャー企業から上場会社まで様々なステージの企業に対するアドバイスを行うほか、社外取締役等の立場で経営を直接支援 |
| 2021年 | 薬害不祥事を起こした小林化工株式会社において代表取締役として同社の再建に従事(～2023年) |

第III部の祝賀会では、栃木県保健福祉部長の岩佐景一郎様をはじめとする御来賓の皆様の御臨席のもと開催し、会員一同創立50周年を大いに祝い、とても和やかなムードの中、当会のこれまでと、そしてこれからなどについて、話は尽きませんでした。



大会あいさつ(富永会長)



大会祝辞(福田栃木県知事)



知事表彰(エリエールプロダクト(株)様)



知事表彰(栃木精工(株)様)



知事表彰(日本理化学薬品(株)様)



会長表彰(30年代表 増形様)



会長表彰(20年代表 齋藤様)



会長表彰(10年代表 宮崎様)



代表謝辞(日本理化学薬品(株)磨田様)



受賞者



受賞者



受賞者



受賞者記念撮影



記念事業(目録贈呈)



記念事業(目録贈呈)



記念事業(感謝状授与)



記念事業(感謝状授与)



記念講演1(福田栃木県知事)



記念講演1(福田栃木県知事)



記念講演1(福田栃木県知事)



会場風景



記念講演2(田中先生)



記念講演2(田中先生)



記念講演2(田中先生)



会場風景



祝賀会あいさつ(富永会長)



祝賀会祝辞(岩佐部長)



祝賀会風景



祝賀会風景

資 料

(平成27年～令和6年:2015～2024)

| | |
|-----------------------|-----|
| 歴代役員名簿 | 87 |
| 会員名簿 | 89 |
| 業種別会員数の推移 | 93 |
| 医薬品・医療機器の生産額の推移 | 94 |
| 優良施設視察 | 95 |
| 学生工場見学会 | 95 |
| 公衆衛生大会被表彰者名簿 | 96 |
| 優良従業員被表彰者名簿 | 98 |
| 研修会等の年度別概況 | 101 |
| 理事会等の年度別概況 | 105 |
| 栃木県薬事工業会設立の沿革 | 109 |
| 規約 | 111 |
| 優良従業員表彰要綱 | 113 |

歴 代 役 員 名 簿

| 役 職 | | 平成27(2015)年度 | 平成28(2016)年度 | 平成29(2017)年度 | 平成30(2017)年度 | 令和元(2019)年度 |
|-----|-----|-----------------|-----------------|-----------------|-------------------|-------------------|
| 会 長 | 会社名 | マニー(株) | ジェーピーエス製薬(株) | ジェーピーエス製薬(株) | ジェーピーエス製薬(株) | ジェーピーエス製薬(株) |
| | 氏 名 | 松谷 正光 | 富永 英夫 | 富永 英夫 | 富永 英夫 | 富永 英夫 |
| 副会長 | 会社名 | 栄研化学(株) | 栄研化学(株) | 栄研化学(株) | 栄研化学(株) | 栄研化学(株) |
| | 氏 名 | 阿部 克司 | 阿部 克司 | 上田 和久 | 上田 和久 | 上田 和久 |
| 副会長 | 会社名 | ジェーピーエス製薬(株) | グラクソ・スミスクライン(株) | グラクソ・スミスクライン(株) | グラクソ・スミスクライン(株) | グラクソ・スミスクライン(株) |
| | 氏 名 | 富永 英夫 | 竹内 雄一 | 竹内 雄一 | 竹内 雄一 | 竹内 雄一 |
| 副会長 | 会社名 | 不二ラテックス(株) | 東芝メディカルシステムズ(株) | 東芝メディカルシステムズ(株) | キヤノンメディカルシステムズ(株) | キヤノンメディカルシステムズ(株) |
| | 氏 名 | 小野塚 文雄 | 畑中 昭徳 | 畑中 昭徳 | 渡邊 尚史 | 渡邊 尚史 |
| 理 事 | 会社名 | グラクソ・スミスクライン(株) | (株)シーボン | (株)シーボン | (株)シーボン | (株)シーボン |
| | 氏 名 | 竹内 雄一 | 三上 直子 | 寺井 規哲 | 寺井 規哲 | 寺井 規哲 |
| 理 事 | 会社名 | (株)シーボン | シミックCMO(株) | シミックCMO(株) | シミックCMO(株) | シミックCMO(株) |
| | 氏 名 | 三上 直子 | 堀江 秀明 | 堀江 秀明 | 茂呂 昌市 | 茂呂 昌市 |
| 理 事 | 会社名 | シミックCMO足利(株) | 中外製薬工業(株) | 中外製薬工業(株) | 中外製薬工業(株) | 中外製薬工業(株) |
| | 氏 名 | 堀江 秀明 | 西井 圭 | 西井 圭 | 愛波 曜 | 愛波 曜 |
| 理 事 | 会社名 | 中外製薬工業(株) | (株)ナカニシ | (株)ナカニシ | (株)ナカニシ | (株)ナカニシ |
| | 氏 名 | 金沢 孝基 | 金沢 孝基→篠崎 俊比古 | 篠崎 俊比古 | 篠崎 俊比古 | 篠崎 俊比古 |
| 理 事 | 会社名 | 東芝メディカルシステムズ(株) | 日本サーファクタント工業(株) | 日本サーファクタント工業(株) | 日本サーファクタント工業(株) | 日本サーファクタント工業(株) |
| | 氏 名 | 畑中 昭徳 | 木幡 康則 | 木幡 康則 | 木幡 康則 | 木幡 康則 |
| 理 事 | 会社名 | (株)ナカニシ | 久光製薬(株) | 久光製薬(株) | 久光製薬(株) | 久光製薬(株) |
| | 氏 名 | 神山 尚之 | 鶴田 清美 | 永利 昌弘 | 永利 昌弘 | 永利 昌弘 |
| 理 事 | 会社名 | 日本サーファクタント工業(株) | フォルテグロウメディカル(株) | フォルテグロウメディカル(株) | フォルテグロウメディカル(株) | フォルテグロウメディカル(株) |
| | 氏 名 | 木幡 康則 | 柳堀 和生 | 柳堀 和生 | 柳堀 和生 | 柳堀 和生 |
| 理 事 | 会社名 | 久光製薬(株) | 不二ラテックス(株) | 不二ラテックス(株) | 不二ラテックス(株) | 不二ラテックス(株) |
| | 氏 名 | 前田 栄治 | 前田 栄治→石澤 正諭 | 石澤 正諭 | 石澤 正諭 | 石澤 正諭 |
| 理 事 | 会社名 | フォルテグロウメディカル(株) | マニー(株) | マニー(株) | マニー(株) | マニー(株) |
| | 氏 名 | 柳堀 和生 | 高橋 一夫 | 高橋 一夫 | 高橋 一夫→金子 典夫 | 金子 典夫 |
| 理 事 | 会社名 | 持田製薬工場(株) | 持田製薬工場(株) | 持田製薬工場(株) | 持田製薬工場(株) | 持田製薬工場(株) |
| | 氏 名 | 小山 定利 | 小山 定利 | 小山 定利 | 小山 定利 | 小山 定利 |
| 監 事 | 会社名 | 花王(株) | 花王(株) | 花王(株) | 花王(株) | 花王(株) |
| | 氏 名 | 高橋 英哉 | 高橋 英哉 | 塚田 実 | 塚田 実 | 塚田 実 |
| 監 事 | 会社名 | 興和(株) | 興和(株) | 興和(株) | 興和(株) | 興和(株) |
| | 氏 名 | 栄谷 治 | 栄谷 治→岩下 竜太 | 岩下 竜太 | 岩下 竜太 | 岩下 竜太 |
| 監 事 | 会社名 | 全薬工業(株) | 全薬工業(株) | 全薬工業(株) | 全薬工業(株) | 全薬工業(株) |
| | 氏 名 | 諏訪 智士 | 諏訪 智士 | 諏訪 智士 | 諏訪 智士→渡邊 八寿子 | 渡邊 八寿子 |

歴 代 役 員 名 簿

| 役 職 | | 令和2(2020)年度 | 令和3(2021)年度 | 令和4(2022)年度 | 令和5(2023)年度 | 令和6(2024)年度 |
|-----|-----|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|
| 会 長 | 会社名 | ジェーピーエス製薬(株) | ジェーピーエス製薬(株) | ジェーピーエス製薬(株) | ジェーピーエス製薬(株) | ジェーピーエス製薬(株) |
| | 氏 名 | 富永 英夫 |
| 副会長 | 会社名 | 栄研化学(株) | 栄研化学(株) | 栄研化学(株) | 栄研化学(株) | 栄研化学(株) |
| | 氏 名 | 上田 和久 | 古橋 弘康 | 古橋 弘康 | 古橋 弘康 | 古橋 弘康 |
| 副会長 | 会社名 | キヤノンメディカルシステムズ(株) | キヤノンメディカルシステムズ(株) | キヤノンメディカルシステムズ(株) | キヤノンメディカルシステムズ(株) | キヤノンメディカルシステムズ(株) |
| | 氏 名 | 佐伯 英雄 | 佐伯 英雄 | 佐伯 英雄 | 佐伯 英雄→近藤 玄 | 近藤 玄 |
| 副会長 | 会社名 | グラクソ・スミスクライン(株) | グラクソ・スミスクライン(株) | グラクソ・スミスクライン(株) | グラクソ・スミスクライン(株) | グラクソ・スミスクライン(株) |
| | 氏 名 | 竹内 雄一 | 竹内 雄一 | 竹内 雄一 | 竹内 雄一 | 竹内 雄一→カーリアン智美 |
| 理 事 | 会社名 | (株)シーボン | (株)シーボン | (株)シーボン | (株)シーボン | (株)シーボン |
| | 氏 名 | 寺井 規哲→稲見 博之 | 稲見 博之 | 堀住 輝男 | 堀住 輝男 | 堀住 輝男 |
| 理 事 | 会社名 | (株)資生堂 | (株)資生堂 | (株)資生堂 | (株)資生堂 | (株)資生堂 |
| | 氏 名 | 西田 美晴 | 西田 美晴→吉澤 大輔 | 吉澤 大輔 | 古賀 信義 | 古賀 信義→小林 毅久 |
| 理 事 | 会社名 | シミックCMO(株) | シミックCMO(株) | シミックCMO(株) | シミックCMO(株) | シミックCMO(株) |
| | 氏 名 | 茂呂 昌市 | 茂呂 昌市 | 茂呂 昌市 | 田村 貴彦 | 田村 貴彦 |
| 理 事 | 会社名 | 中外製薬工業(株) | 中外製薬工業(株) | 中外製薬工業(株) | 中外製薬工業(株) | 中外製薬工業(株) |
| | 氏 名 | 愛波 曜 | 愛波 曜→磯野 哲也 | 磯野 哲也 | 磯野 哲也 | 山田 秀成 |
| 理 事 | 会社名 | (株)ナカニシ | (株)ナカニシ | (株)ナカニシ | (株)ナカニシ | (株)ナカニシ |
| | 氏 名 | 篠崎 俊比古 |
| 理 事 | 会社名 | 日本サーファクタント工業(株) | 日本サーファクタント工業(株) | 日本サーファクタント工業(株) | 日本サーファクタント工業(株) | 日本サーファクタント工業(株) |
| | 氏 名 | 木幡 康則→半田 裕久 | 半田 裕久 | 半田 裕久 | 半田 裕久 | 半田 裕久 |
| 理 事 | 会社名 | 久光製薬(株) | 久光製薬(株) | 久光製薬(株) | 久光製薬(株) | 久光製薬(株) |
| | 氏 名 | 永利 昌弘 | 谷田 宣文 | 谷田 宣文 | 谷田 宣文 | 谷田 宣文 |
| 理 事 | 会社名 | フォルテグロウメディカル(株) | フォルテグロウメディカル(株) | フォルテグロウメディカル(株) | フォルテグロウメディカル(株) | フォルテグロウメディカル(株) |
| | 氏 名 | 柳堀 和生 | 柳堀 和生→佐々木 匠 | 佐々木 匠 | 佐々木 匠 | 佐々木 匠 |
| 理 事 | 会社名 | 不二ラテックス(株) | マニー(株) | マニー(株) | マニー(株) | マニー(株) |
| | 氏 名 | 中澤 明弘 | 金子 典夫 | 金子 典夫 | 金子 典夫 | 金子 典夫 |
| 理 事 | 会社名 | マニー(株) | 持田製薬工場(株) | 持田製薬工場(株) | 持田製薬工場(株) | 持田製薬工場(株) |
| | 氏 名 | 金子 典夫 | 小山 定利 | 高阿田 克己 | 高阿田 克己 | 野間 健太郎 |
| 理 事 | 会社名 | 持田製薬工場(株) | | | | |
| | 氏 名 | 小山 定利 | | | | |
| 監 事 | 会社名 | 花王(株) | 花王(株) | 花王(株) | 花王(株) | 花王(株) |
| | 氏 名 | 富永 隆 | 横川 賢司 | 横川 賢司 | 横川 賢司 | 横川 賢司 |
| 監 事 | 会社名 | 興和(株) | 興和(株) | 興和(株) | 興和(株) | 興和(株) |
| | 氏 名 | 岩下 竜太→土居 増彦 | 土居 増彦→吉田 忍 | 吉田 忍 | 吉田 忍 | 吉田 忍→市川 智一 |
| 監 事 | 会社名 | 全業工業(株) | 全業工業(株) | 全業工業(株) | 全業工業(株) | 全業工業(株) |
| | 氏 名 | 渡邊 八寿子 | 渡邊 八寿子 | 秋山 智広 | 秋山 智広 | 秋山 智広 |

正 会 員 名 簿

| | 業種 | 氏 名 | 住 所 | 電話番号 F A X 番号 |
|----|-----|-------------------------|--------------------------------|------------------------------|
| 1 | 医部 | 宇津救命丸(株) | 〒329-1224 塩谷郡高根沢町大字上高根沢3987 | 028-675-0001 028-675-4329 |
| 2 | 医 | 栄研化学(株) 那須事業所 | 〒324-0036 大田原市下石上1381-3 | 0287-29-2000 0287-29-2207 |
| | 医 | 栄研化学(株) 野木事業所 | 〒329-0114 下都賀郡野木町大字野木143 | 0280-56-1221 0280-56-0443 |
| 3 | 機 | エステーマイコール(株) | 〒328-0135 栃木市千塚町1717 | 0282-31-2500 0282-31-1049 |
| 4 | 医部 | エムシークロップ&ライフ化成(株) | 〒321-0973 宇都宮市岩曾町1215 | 028-661-4361 028-663-2186 |
| 5 | 部化 | エリエールプロダクト(株) | 〒329-1411 さくら市鷺宿4776-4 | 028-686-0082 028-686-0125 |
| 6 | 部 | 花王(株) 栃木工場 | 〒321-3426 芳賀郡市貝町大字赤羽2606 | 0285-68-7000 0285-68-7081 |
| 7 | 医部化 | (株)カナエ 栃木工場 | 〒321-4345 真岡市寺内599-4 | 0285-80-1881 0285-80-1885 |
| 8 | 機 | 唐澤化成(株) | 〒327-0003 佐野市大橋町1647-1 | 0283-24-3287 0283-22-7650 |
| 9 | 医機 | キヤノンメディカルシステムズ(株) | 〒324-8550 大田原市下石上1385 | 0287-26-6223 0287-26-6747 |
| 10 | 医 | 杏林製薬(株) わたらせ創薬センター | 〒329-0114 下都賀郡野木町野木1848 | 0280-57-1551 0280-57-2336 |
| 11 | 医機 | グラクソ・スミスクライン(株) 今市工場 | 〒321-1274 日光市土沢1506 | 0288-32-1111 0288-32-1222 |
| 12 | 医 | 興和(株) 真岡工場 | 〒321-4346 真岡市松山町21-1 | 0285-82-5171 0285-84-3404 |
| 13 | 医 | 三和生薬(株) | 〒321-0905 宇都宮市平出工業団地6-1 | 028-661-2411 028-661-2410 |
| 14 | 部化 | (株)シーボン 生産センター | 〒329-0524 河内郡上三川町多功2524 | 0285-53-0485 0285-53-5390 |
| 15 | 医部 | ジェーピーエス製薬(株) 栃木工場 | 〒321-3325 芳賀郡芳賀町芳賀台196-1 | 028-677-2560 028-677-0958 |
| 16 | 機 | (株)シオダ | 〒321-0517 那須烏山市東原53 | 0287-88-2288 0287-88-2291 |
| 17 | 部化 | (株)資生堂 那須工場 | 〒324-0062 大田原市中田原906-6 | 0287-24-7000 0287-24-7010 |
| 18 | 医 | シミックCMO(株) | 〒326-0324 足利市久保田町588-3 | 0284-71-7111 0284-71-7115 |

| | 業種 | 氏名 | 住所 | 電話番号 FAX番号 |
|----|----|---------------------------|------------------------------|------------------------------|
| 19 | 医部 | 全薬工業(株) 栃木工場 | 〒324-0246 大田原市寒井1225 | 0287-54-3000 0287-54-1550 |
| 20 | 機 | (株)大協精工 佐野栄工場 | 〒327-0816 佐野市栄町3-5 | 0283-20-2228 0283-24-9001 |
| 21 | 機 | タクセル(株) 栃木工場 | 〒322-0630 栃木市西方町本郷600番地 | 0282-92-2296 0282-92-8665 |
| 22 | 機 | (株)タスク | 〒328-0002 栃木市惣社町1510-1 | 0282-27-0005 0282-25-6511 |
| 23 | 医 | 中外製薬工業(株) 宇都宮工場 | 〒321-3231 宇都宮市清原工業団地16-3 | 028-667-7611 028-667-7600 |
| 24 | 医 | (株)DNPファインケミカル宇都宮 | 〒322-0606 栃木市西方町本城1062-8 | 0282-92-0321 0282-92-0418 |
| 25 | 機 | (株)ディード 那須事業所 | 〒329-1571 矢板市片岡1197 | 0287-48-2120 0287-48-2126 |
| 26 | 部化 | 東色ピグメント(株) 宇都宮工場 | 〒329-1104 宇都宮市下岡本町2420 | 028-673-6051 028-673-6826 |
| 27 | 医 | 東洋濾紙(株) 芳賀工場 | 〒321-3325 芳賀郡芳賀町芳賀台175-1 | 028-677-5245 028-677-5248 |
| 28 | 機 | 栃木精工(株) | 〒328-0012 栃木市平柳町2-1-5 | 0282-27-1133 0282-27-1137 |
| 29 | 部化 | (株)ナガセ | 〒326-0333 足利市間屋町1535-10 | 0284-72-0521 0284-72-8876 |
| 30 | 機 | (株)ナカニシ | 〒322-8666 鹿沼市下日向700 | 0289-64-3380 0289-62-5636 |
| 31 | 医 | 日本サーファクタント工業(株) 宇都宮事業所 | 〒321-0905 宇都宮市平出工業団地7-14 | 028-661-6121 028-663-0426 |
| 32 | 機 | 日本ピストンリング(株) | 〒329-0114 下都賀郡野木町野木1111番地 | 0280-33-7785 0280-33-3676 |
| 33 | 医 | 日本プロテイン(株) | 〒326-0337 足利市島田町575-1 | 0284-73-0111 0284-73-0753 |
| 34 | 医 | 日本理化学薬品(株) 足利工場 | 〒326-0321 足利市梁田町610 | 0284-71-2181 0284-72-5819 |
| 35 | 機 | ビー・ブラウンエースクラップ(株) 栃木工場 | 〒328-0101 栃木市都賀町大柿285 | 0282-92-8622 0282-92-8628 |
| 36 | 医 | 光酸素(株) | 〒321-0921 宇都宮市瑞穂3-3-5 | 028-656-3121 028-656-3143 |
| 37 | 医 | 久光製薬(株) 宇都宮工場 | 〒321-3231 宇都宮市清原工業団地23-8 | 028-667-6761 028-667-6760 |
| 38 | 機 | フォルテ グロウ メディカル(株) | 〒327-0003 佐野市大橋町1647 | 0283-22-2801 0283-21-2558 |

| | 業種 | 氏名 | 住所 | 電話番号 FAX番号 |
|----|----|---------------------------------|-------------------------------|------------------------------|
| 39 | 医 | 藤永製薬(株) | 〒321-2344 日光市猪倉沢田865-6 | 0288-26-9911 0288-26-9988 |
| 40 | 機 | 富士フィルムヘルスケア マニファクチャリング(株) | 〒327-0001 佐野市小中町700 | 0283-22-5151 0283-24-0704 |
| 41 | 部化 | ベルジュラックジャパン(株) 那須工場 | 〒324-0037 大田原市上石上1844 | 0287-29-2596 0287-29-3588 |
| 42 | 機 | HOYA Technosurgical(株) 益子事業所 | 〒321-4292 芳賀郡益子町大字塙858 | 0285-72-1111 0285-72-1119 |
| 43 | 機 | マニー(株) | 〒321-3231 宇都宮市清原工業団地8-3 | 028-667-1811 028-667-9267 |
| 44 | 医 | マルハニチロ(株) 化成バイオ事業部 | 〒321-3231 宇都宮市清原工業団地8-1 | 028-667-6284 028-667-3718 |
| 45 | 医 | 持田製薬工場(株) | 〒324-0062 大田原市中田原431 | 0287-24-1111 0287-24-1112 |
| 46 | 機 | (株)モリタデンタルプロダクツ | 〒324-0036 大田原市下石上1382-11 | 0287-29-2221 0287-29-2031 |
| 47 | 機 | (株)谷田部 | 〒327-0513 佐野市牧町436-1 | 0283-86-4614 0283-86-4705 |
| 48 | 機部 | (株)吉野工業所 小川第二工場 | 〒324-0501 那須郡那珂川町小川3415-26 | 0287-96-2211 0287-96-7006 |

- ※ 医 : 医薬品
- 機 : 医療機器
- 部 : 医薬部外品
- 化 : 化粧品
- 修 : 医療機器修理業

準 会 員 名 簿

| | 業種 | 氏 名 | 住 所 | 電話番号 F A X 番号 |
|----|----|-------------------------------|-----------------------------|------------------------------|
| 1 | 機 | (株)アオキシントック | 〒321-4367 真岡市鬼怒ヶ丘1-15-10 | 0285-80-1361 0285-82-1053 |
| 2 | 医 | (有)有川製薬所 | 〒324-0032 大田原市佐久山2004 | 0287-28-0027 0287-28-3248 |
| 3 | 医 | エア・ケミカルズ(株) | 〒329-1415 さくら市小入571-4 | 028-686-5570 028-686-5571 |
| 4 | 機 | (有)エバー社 | 〒325-0033 那須塩原市埼玉稲村8-45 | 0287-63-2236 0287-63-2923 |
| 5 | 化 | (株)エルコス | 〒325-0114 那須塩原市戸田字那須東原35 | 0287-68-0674 0287-68-1213 |
| 6 | 機 | (株)光星電機 | 〒328-0067 栃木市皆川城内町新町402 | 0282-30-1255 0282-30-1288 |
| 7 | 医 | (株)シェフコ 栃木工場 | 〒328-0212 鹿沼市下永野926 | 0289-84-0388 0289-84-0387 |
| 8 | 医 | 新相模酸素(株) 小山工場 | 〒323-0819 小山市横倉新田498 | 0285-27-4514 0285-28-7735 |
| 9 | 機 | TSKラボラトリー インターナショナルジャパン(株) | 〒328-0012 栃木市平柳町二丁目1番5号 | 0282-25-5200 0282-25-5111 |
| 10 | 部化 | 東陽倉庫(株) 東京営業部 宇都宮営業所 | 〒321-3325 芳賀郡芳賀町芳賀台38-6 | 028-687-0270 028-687-0273 |
| 11 | 部化 | 東洋ビューティ(株) 宇都宮工場 | 〒321-3325 芳賀郡芳賀町芳賀台38-5 | 028-687-2221 028-687-2224 |
| 12 | 医 | (株)特殊免疫研究所 | 〒329-0512 下野市下石橋170 | 0285-52-1011 0285-52-1015 |
| 13 | 機 | 栃木日東工器(株) | 〒329-1311 さくら市氏家3473-2 | 028-682-8851 028-681-7038 |
| 14 | 機 | (株)トライタームメディカルテック | 〒321-0905 宇都宮市平出工業団地21-5 | 028-333-5763 028-333-5765 |
| 15 | 機修 | (株)トラスト精密 栃木工場 | 〒329-1414 さくら市早乙女3377 | 028-680-7595 028-680-7596 |
| 16 | 機 | 芳賀注射針製作所 | 〒329-2441 塩谷郡塩谷町船生1482-5 | 0287-47-1103 0287-47-1105 |
| 17 | 機 | (株)東日本技術研究所 | 〒323-0821 小山市三峯1-3-11 | 0285-38-8887 0285-38-8807 |
| 18 | 機 | フォースエンジニアリング(株) | 〒321-0903 宇都宮市下平出町1576-2 | 028-663-2408 028-663-2494 |
| 19 | 機 | 不二ラテックス(株) 栃木工場 | 〒328-0006 栃木市国府町150 | 0282-27-5656 0282-27-5660 |
| 20 | 機 | (株)マックス | 〒329-4304 栃木市岩舟町静和553-4 | 0282-21-7077 0282-21-7036 |

業種別会員数の推移

| 和暦 | 平成27年度 | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 |
|------|--------|--------|--------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 西暦 | 2015 | 2016 | 2017 | 2018 | 2019 | 2020 | 2021 | 2022 | 2023 | 2024 |
| 工業会暦 | 41年 | 42年 | 43年 | 44年 | 45年 | 46年 | 47年 | 48年 | 49年 | 50年 |

| | | | | | | | | | | |
|-----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|
| 会員数 | 72 | 71 | 68 | 68 | 67 | 68 | 67 | 68 | 68 | 68 |
|-----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|

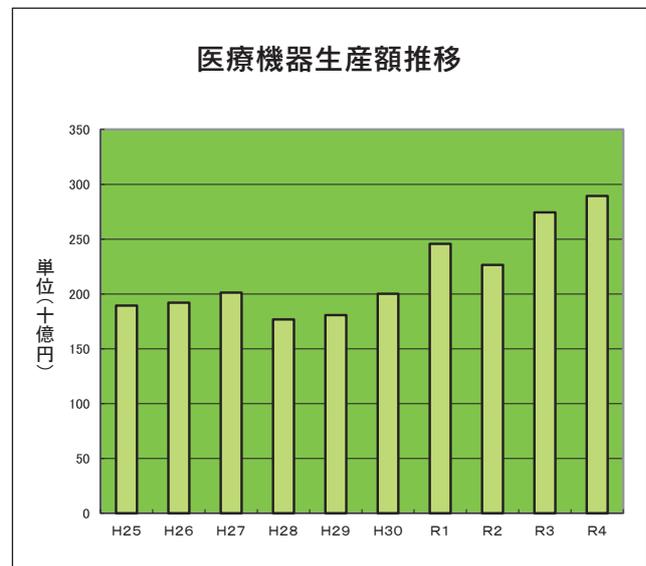
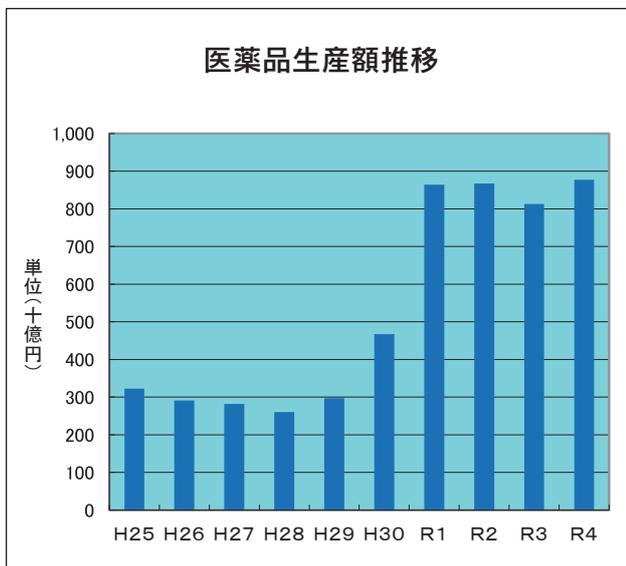
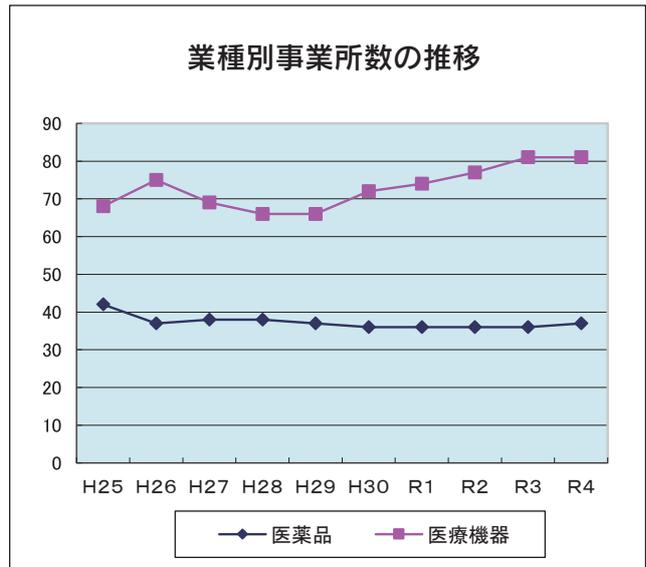
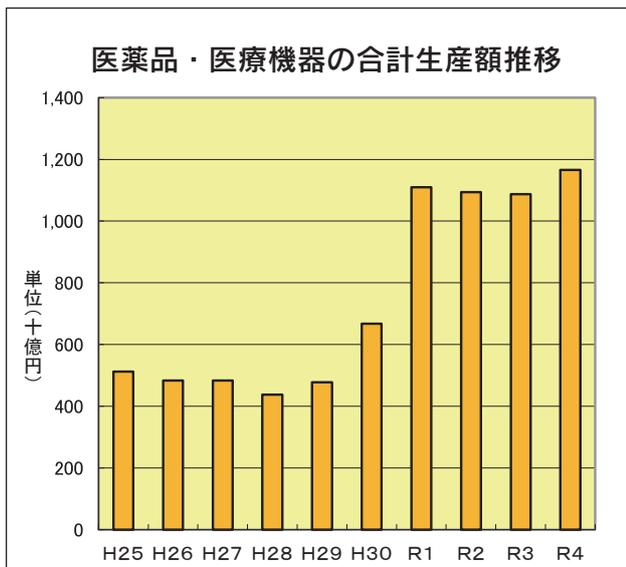
| | | | | | | | | | | |
|---------------|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|
| 【正会員】 | 52 | 52 | 51 | 51 | 51 | 51 | 51 | 51 | 51 | 48 |
| 医薬品 | 19 | 19 | 19 | 19 | 17 | 17 | 17 | 17 | 17 | 16 |
| 医薬品・医療機器 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 |
| 医薬品・医薬部外品 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 |
| 医薬品・医薬部外品・化粧品 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 |
| 医薬部外品 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 |
| 医薬部外品・化粧品 | 7 | 7 | 6 | 6 | 6 | 7 | 7 | 6 | 6 | 6 |
| 医療機器 | 18 | 18 | 18 | 18 | 19 | 18 | 18 | 19 | 19 | 17 |
| 医療機器・医薬部外品 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 |

| | | | | | | | | | | |
|-------------|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|
| 【準会員】 | 20 | 19 | 17 | 17 | 16 | 17 | 16 | 17 | 17 | 20 |
| 医薬品 | 6 | 6 | 5 | 5 | 5 | 4 | 4 | 4 | 4 | 5 |
| 医薬部外品・化粧品 | 3 | 3 | 2 | 2 | 3 | 3 | 2 | 2 | 2 | 2 |
| 化粧品 | 3 | 3 | 3 | 3 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 |
| 医療機器(修理を含む) | 8 | 7 | 7 | 7 | 7 | 9 | 9 | 10 | 10 | 12 |

医薬品・医療機器の生産額の推移

(単位:百万円)

| 和暦 | H25 | H26 | H27 | H28 | H29 | H30 | R1 | R2 | R3 | R4 |
|--------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 西暦 | 2013 | 2014 | 2015 | 2016 | 2017 | 2018 | 2019 | 2020 | 2021 | 2022 |
| 会暦 | 39 | 40 | 41 | 42 | 43 | 44 | 45 | 46 | 47 | 48 |
| 医薬品 | 322,884 | 291,258 | 281,624 | 260,491 | 297,072 | 467,350 | 863,802 | 867,479 | 812,701 | 876,768 |
| 事業所数 | 42 | 37 | 38 | 38 | 37 | 36 | 36 | 36 | 36 | 37 |
| 医療機器 | 189,486 | 191,871 | 201,278 | 176,660 | 180,693 | 200,084 | 245,689 | 226,555 | 274,413 | 289,447 |
| 事業所数 | 68 | 75 | 69 | 66 | 66 | 72 | 74 | 77 | 81 | 81 |
| 生産額合計 | 512,370 | 483,129 | 482,902 | 437,151 | 477,765 | 667,434 | 1,109,491 | 1,094,034 | 1,087,114 | 1,166,215 |
| 事業所数合計 | 110 | 112 | 107 | 104 | 103 | 108 | 110 | 113 | 117 | 118 |



○優良施設視察研修

| 年度・日程 | 視 察 先 | 参加者数 |
|--------------------|--|------|
| H27(2015).10.9(金) | ・ニプロファーマ(株)鏡石工場(福島県) ・ジョンソン・エンド・ジョンソン(株)須賀川工場(福島県) | 40名 |
| H28(2016).10.19(水) | ・(株)シード鴻巣研究所(埼玉県) ・武州製薬(株)川越工場(埼玉県) | 43名 |
| H29(2017).10.17(火) | ・(株)ツムラ茨城工場(茨城県) ・CYBERDYNE STUDIO(茨城県) | 35名 |
| H30(2018).10.25(木) | ・シミックCMO(株)足利工場(足利市) ・ビー・ブラウンエースクラップ(株)ホスピタルケア栃木工場(栃木市) | 45名 |
| R1(2019).10.25(金) | ・白河オリンパス(株)(福島県) ・ニプロファーマ(株)(福島県) | 53名 |
| R2(2020)～中止 | | |

○理工系・医療系の学生工場見学会

会員各社の協力を得て、県内理工系・医療系学生を対象とした工場見学会を平成17年度から実施

| 回数 | 実施日 | 見 学 先 | 参加者数 |
|------|-----------------------------|--|------|
| 第10回 | H27(2015).9.8(火) | マニー(株)(医療機器) | 13名 |
| 第11回 | H28(2016).9.2(金) | 持田製薬工場(株)(医薬品) | 26名 |
| 第12回 | H29(2017).8.30(水) | (株)シーボン生産センター及び研究開発センター(医薬部外品・化粧品) | 16名 |
| 第13回 | H30(2018).8.29(水) | ・グラクソ・スミスクライン(株)(医薬品) ・(株)ナカニシ(医療機器) | 21名 |
| 第14回 | R1(2019).8.29(木) | ・キヤノンメディカルシステムズ(株)(医療機器) ・エリエールプロダクト(株)(医薬部外品・化粧品) | 11名 |
| 第15回 | R3(2021).9.6(月) オンライン開催 | ・資生堂(株)那須工場(医薬部外品・化粧品) ・中外製薬工業(株)宇都宮工場(医薬品) | 73名 |
| 第16回 | R4(2022).8.30(火) オンライン開催 | ・グラクソ・スミスクライン(株)今市工場(医薬品) ・(株)ナカニシ(医療機器) | 61名 |
| 第17回 | R5(2023).9.7(木) オンライン開催 | ・栄研化学株式会社 那須工場(体外診断用医薬品) ・シミックCMO株式会社 足利工場(医薬品・医薬部外品) | 43名 |
| 第18回 | R6(2024).9.10(火) | 中外製薬工業(株)宇都宮工場(医薬品) | 11名 |

公衆衛生大会被表彰者名簿

| 和暦 | 平成27年度 | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 |
|------------------------------|-------------------|-------------------|-------------------|--|---------------------------------|
| 西暦 | 2015 | 2016 | 2017 | 2018 | 2019 |
| 工業会暦 | 41年 | 42年 | 43年 | 44年 | 45年 |
| 日時 | 平成27年9月4日(金) | 平成28年8月31日(水) | 平成29年9月1日(金) | 平成30年9月5日(水) | 令和元年9月4日(水) |
| 場所 | 栃木県総合文化センター | 栃木県総合文化センター | 栃木県総合文化センター | 栃木県総合文化センター | とちぎ健康の森 |
| 大会名 | 第55回 栃木県公衆衛生大会 | 第56回 栃木県公衆衛生大会 | 第57回 栃木県公衆衛生大会 | 第58回 栃木県公衆衛生大会 | 第59回 栃木県公衆衛生大会 |
| 知事表彰 保健衛生事業功労者 (薬事衛生) | | | | | |
| 大会長表彰 保健衛生事業功労者 (薬事衛生) | | | | 富永 英夫(第14代会長) (ジェービーエス製薬(株)) 畑中 昭徳(副会長) (キヤノンメディカルシステムズ(株)) | 竹内 雄一(副会長) (グラクソ・スミスクライン(株)) |
| 知事表彰 薬事衛生優良施設 | | | | | |
| 大会長表彰 薬事衛生優良施設 | | | 興和(株)真岡工場 | 日本理化学薬品(株) 足利工場 | (株)シオダ 栃木精工(株) |
| 公衆衛生学会長表彰 | | 高橋 広典 (株)ナカニシ | | 田中 茂樹 他1名 (持田製薬工場(株)) | |

公衆衛生大会被表彰者名簿

| 和暦 | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 |
|------------------------------|-------------------------|-----------------------------|---------------------------------|--|--|
| 西暦 | 2020 | 2021 | 2022 | 2023 | 2024 |
| 工業会暦 | 46年 | 47年 | 48年 | 49年 | 50年 |
| 日時 | 令和2年9月2日(水) | 令和3年9月1日(水) | 令和4年9月13日(火) | 令和5年9月5日(火) | 令和6年10月2日(水) |
| 場所 | 栃木県庁昭和館正庁 | 栃木県庁昭和館正庁 | 栃木県庁昭和館正庁 | 栃木県庁昭和館正庁 | ホテル東日本宇都宮 |
| 大会名 | 第60回 栃木県公衆衛生大会 | 第61回 栃木県公衆衛生大会 | 第62回 栃木県公衆衛生大会 | 第63回 栃木県公衆衛生大会 | 創立50周年記念大会 |
| 知事表彰 保健衛生事業功労者 (薬事衛生) | | | 富永 英夫(第14代会長) (ジェーピーエス製薬(株)) | | |
| 大会長表彰 保健衛生事業功労者 (薬事衛生) | 上田 和久(副会長) (栄研化学(株)) | | | 金子 典夫 (マニー(株)) 篠崎 俊比古 (株)ナカニシ | |
| 知事表彰 薬事衛生優良施設 | | | | | エリエールプロダクト(株) 栃木精工(株) 日本理化学薬品(株) |
| 大会長表彰 薬事衛生優良施設 | 日本プロテイン(株) 光酸素(株) | エリエールプロダクト(株) 東色ピグメント(株) | 東洋濾紙(株) | | |
| 公衆衛生学会長表彰 | | | | | |

優良従業員被表彰者名簿

| 和暦 西暦 工業会 総会日時 場所 | 平成27年度 2015 | 平成28年度 2016 | 平成29年度 2017 | 平成30年度 2018 |
|-----------------------------------|---|---|--|--|
| 41年 平成27年5月20日(水) ホテル東日本宇都宮 | 42年 平成28年5月11日(水) ホテル東日本宇都宮 | 43年 平成29年5月15日(月) ホテルニューイタヤ | 44年 平成30年5月15日(火) ホテルニューイタヤ | |
| 被表彰者数 | 31 | 28 | 26 | 37 |
| 動続年数別 受賞者名 | <p>30年以上 高橋 俊行 (シミツクCMO足利(株)) 曾根 茂夫 (特田製薬工場(株)) 杉村 博康 (特田製薬工場(株)) 粕谷 美智子 (興和(株)) 仲島 惠美子 (興和(株)) 岡田 美保子 (興和(株)) 南里 裕之 (シミツクCMO足利(株)) 平澤 幸彦 (特田製薬工場(株)) 榎戸 期 (不二ラテック(株)) 倉沢 正之 (グラクソ・スミスクライン(株)) 小川 勝次 (不二ラテック(株)) 松葉 千秀 (栄研化学(株)野木工場) 長谷川 浩 (株シーボン)</p> <p>20年以上 細野 カツ江 (ジェーピーエス(株)) 沼尾 信子 (ジェーピーエス(株)) 手塚 寛子 (グラクソ・スミスクライン(株)) 赤木 幸夫 (株シーボン) 横倉 三治 (株シーボン) 山口 靖幸 (富士フイルムオプティクス(株))</p> <p>10年以上 伴内 聡 (グラクソ・スミスクライン(株)) 柄木 真紀子 (株カナエ) 天満屋 宏美 (株カナエ) 池澤 宜弘 (株タスク) 新村 惠美 (株タスク) 高久 敦子 (株タスク) 茅原 証 (株シェフコ) 奥澤 新吾 (株シェフコ) 中里 文子 (株シーボン) 齋藤 匡宏 (株シーボン) 大山 賢治 (株タスク) 太田 雅洋 (日本プロテイン(株))</p> | <p>30年以上 高橋 茂雄 (株DNPフアインケミカル宇都宮) 田中 静夫 (株DNPフアインケミカル宇都宮) 半谷 正博 (株DNPフアインケミカル宇都宮) 日下田 喜義 (株木精工(株)) 柄木 孝敏 (不二ラテック(株)) 石井 淳 (栄研化学(株)那須事業所) 小原 康弘 (株シーボン 生産センター) 須藤 陽子 (株木精工(株)) 桑谷 悟 (株木精工(株)) 湯澤 宏之 (不二ラテック(株))</p> <p>20年以上 鈴木 達郎 (不二ラテック(株)) 杉山 明男 (シミツクCMO(株)) 寺崎 まゆみ (グラクソ・スミスクライン(株)) 池田 広美 (グラクソ・スミスクライン(株)) 願 廉潔 (株木精工(株)) 大島 祥一 (株シーボン 生産センター) 酒巻 康彦 (株シーボン 生産センター) 山崎 明美 (株木精工(株)) 鈴木 直美 (マニー(株)) 根岸 良治 (マニー(株))</p> <p>10年以上 北條 和正 (株シェフコ) 小林 一光 (株シェフコ) 川俣 仁美 (株シーボン 生産センター) 鈴木 健司 (日本プロテイン(株)) 川田 万寿夫 (日本プロテイン(株)) 谷 敦子 (日本プロテイン(株)) 本橋 幸子 (マニー(株)) 斎藤 正紀 (マニー(株))</p> | <p>30年以上 時田 幸生 (特田製薬工場(株)本社工場) 寺田 純一 (栄研化学(株)) 塚本 忠久 (特田製薬工場(株)本社工場) 松永 信治 (中外製薬工業(株)宇都宮工場) 菊地 敏夫 (中外製薬工業(株)宇都宮工場) 矢野 弘幸 (中外製薬工業(株)宇都宮工場) 山田 豊 (シミツクCMO(株)) 石澤 正論 (不二ラテック(株)株木精工工場) 羽鳥 浩之 (不二ラテック(株)株木精工工場) 渡部 直志 (株DNPフアインケミカル宇都宮)</p> <p>20年以上 熊代 直子 (ジェーピーエス製薬(株)) 永島 由美子 (ジェーピーエス製薬(株)) 坂田 敏也 (シミツクCMO(株)) 山崎 武彦 (富士フイルムテクノプロダクツ(株)) 和田 広美 (グラクソ・スミスクライン(株)) 秋元 伸一 (株シーボン 生産センター) 根岸 郁美 (株シーボン 生産センター) 松本 力 (株DNPフアインケミカル宇都宮)</p> <p>10年以上 伴内 明子 (グラクソ・スミスクライン(株)) 関澤 信行 (株カナエ 株木工場) 松嶋 聡 (株タスク) 小川 仁 (株カナエ 株木工場) 松本 晃子 (株タスク) 早乙女 花悦 (株タスク) 山本 菜津子 (日本プロテイン(株)) 寺井 規哲 (株シーボン 生産センター)</p> | <p>30年以上 山田 和恵 (株木精工(株)) 沼尾 健一 (グラクソ・スミスクライン(株)) 塚本 栄治 (特田製薬工場(株)本社工場) 山本 孝雄 (グラクソ・スミスクライン(株)) 渡辺 博 (栄研化学(株)) 久保田 治 (特田製薬工場(株)本社工場) 黒澤 敏行 (HOYA Technosurgical(株))</p> <p>20年以上 芦刈 拓次 (ジェーピーエス製薬(株)) 山口 正人 (シミツクCMO(株)) 柳 保 (ジェーピーエス製薬(株)) 井上 弘子 (ジェーピーエス製薬(株)) 齋藤 久美子 (ジェーピーエス製薬(株)) 青木 進 (不二ラテック(株)) 岡崎 尊子 (富士フイルムテクノプロダクツ(株)) 大根田 知也 (マニー(株)) 佐藤 容子 (株シーボン 生産センター) 田中 美帆 (株シーボン 生産センター) 佐藤 雅洋 (株木精工(株)) 小野田 享 (不二ラテック(株)) 沼能 康人 (宇津救命丸(株)) 寺崎 真千子 (宇津救命丸(株)) 須田 友理子 (株木精工(株))</p> <p>10年以上 村上 悦男 (マニー(株)) 飯島 朋美 (マニー(株)) 古口 久美子 (マニー(株)) 小山 俊一 (株カナエ 株木工場) 松田 亮介 (株カナエ 株木工場) 吉田 正一 (株タスク) 中山 智尋 (株タスク) 阿部 宏美 (株シーボン 生産センター) 茂木 伸之 (日本プロテイン(株)) 福田 浩樹 (日本プロテイン(株)) 富田 揚介 (日本プロテイン(株)) 吉岡 達也 (株シーボン 生産センター) 宮尾 英樹 (株シーボン 生産センター) 村田 光史 (日本プロテイン(株)) 飯塚 康治 (日本プロテイン(株))</p> |

優良従業員表彰者名簿

| 和暦 西暦 工業会 総会日時 場所 | 令和元年度 2019 | 令和2年度 2020 | 令和3年度 2021 | 令和4年度 2022 |
|-----------------------------------|--|--|---|---|
| 45年 令和元年度5月14日(火) ホテルニューイタヤ | 46年 令和3年1月27日(水) WEB開催 | 47年 令和3年5月13日(木) WEB開催 | 48年 令和4年5月11日(水) WEB開催 | |
| 被表彰者数 | 24 | 16 | 12 | 13 |
| 動員年数別 受賞者名 | <p>30年以上 大島 昌弘 (グラクソ・スミスクライン(株)) 飯塚 昇 (持田製薬工場(株) 本社工場) 秋元 光則 (グラクソ・スミスクライン(株)) 高安 進 (栄研化学(株)) 亀山 千代子 (富士フイルムテクノプロダクツ(株)) 渡邊 和子 (グラクソ・スミスクライン(株)) 久我 昭仁 (不二ラテックス(株))</p> <p>20年以上 柴田 順子 (HOYA Technosurgical(株)) 近江 敏治 (ジェーピーエス製薬(株)) 安形 晃一 (不二ラテックス(株)) 増淵 学 (ジェーピーエス製薬(株)) 平 豊朗 (株シーボン) 平澤 久弥 (シミツクCMO(株))</p> <p>10年以上 設楽 佳男 (株シエフコ 栃木工場) 永井 宏司 (株カナエ 栃木工場) 沼尾 弘行 (株カナエ 栃木工場) 澤山 誠洋 (株シエフコ 栃木工場) 安藤 結美子 (株シーボン) 寺井 由美子 (株シーボン) 伴苗 詠美子 (株シーボン) 長山 裕幸 (シミツクCMO(株)) 龍本 幸俊 (日本プロテイン(株)) 小林 貴幸 (日本プロテイン(株)) 飯塚 隆浩 (日本プロテイン(株))</p> | <p>30年以上 塚田 清美 (グラクソ・スミスクライン(株)) 环 清志 (富士フイルムテクノプロダクツ(株)) 堀川 弘道 (栄研化学(株)) 手塚 容子 (グラクソ・スミスクライン(株)) 佐藤 千栄子 (グラクソ・スミスクライン(株)) 長竹 敏也 (シミツクCMO(株)) 中山 雅章 (シミツクCMO(株))</p> <p>20年以上 大川 聡 (ジェーピーエス製薬(株)) 小谷 政昭 (ジェーピーエス製薬(株)) 岡田 有紀子 (ジェーピーエス製薬(株)) 川井 建治 (株カナエ 栃木工場) 高木 健仁 (株シーボン)</p> <p>10年以上 星野 優美 (株カナエ 栃木工場) 川田 大輔 (株カナエ 栃木工場) 森 夕紀恵 (株カナエ 栃木工場) 石崎 宏子 (株シーボン)</p> | <p>30年以上 針谷 幹一 (栄研化学(株) 野木工場) 高橋 文子 (グラクソ・スミスクライン(株)) 寺崎 まゆみ (グラクソ・スミスクライン(株)) 川田 美知子 (グラクソ・スミスクライン(株)) 柄澤 秀行 (富士フイルムテクノプロダクツ(株))</p> <p>20年以上 永野 勝巳 (ジェーピーエス製薬(株)) 犖 広典 (ジェーピーエス製薬(株)) 古内 めぐみ (栃木精工(株))</p> <p>10年以上 中田 輝美 (栃木精工(株)) 杉浦 裕美子 (栃木精工(株)) 関根 孝 (株シーボン) 前橋 万里子 (株シーボン)</p> | <p>30年以上 鈴木 進 (シミツクCMO(株)) 中島 明美 (グラクソ・スミスクライン(株)) 大藪 直美 (グラクソ・スミスクライン(株)) 植田 創 (グラクソ・スミスクライン(株)) 久光 隆志 (栄研化学(株) 那須工場)</p> <p>20年以上 堀井 文行 (シミツクCMO(株)) 鈴木 尚崇 (ジェーピーエス製薬(株)) 野澤 幸子 (ジェーピーエス製薬(株)) 羽尻 英行 (株カナエ 栃木工場) 中里 晋士 (株シーボン)</p> <p>10年以上 橋本 孝洋 (株カナエ 栃木工場) 高野 哲 (株カナエ 栃木工場) 大塚 理恵 (株シーボン)</p> |

優良従業員表彰者名簿

| 和暦 西暦 工業会 総会日時 場所 | 49年 令和5年5月15日(月) ライトキューブ宇都宮 | 令和5年度 2023 | 令和6年度 2024 |
|-------------------------------|--|--|---------------|
| 被表彰者数 | | 11 | 16 |
| 勤続年数別 受賞者名 | <p>30年以上 寶示戸 秀至 (栄研化学(株)) 富張 直子 (栄研化学(株)) 小林 智之 (シミツクCMO(株)) 福田 記子 (グラクソ・スミスクライン(株))</p> <p>20年以上 石川 真紀子 (グラクソ・スミスクライン(株)) 染葉 久泰 (シミツクCMO(株)) 酒井 純一 (ジェーピーエス製薬(株)) 矢島 宜幸 (ジェーピーエス製薬(株)) 黒田 暢子 (宇津救命丸(株))</p> <p>10年以上 増渕 光代 (宇津救命丸(株)) 野本 祐貴 (日本プロテイン(株))</p> | <p>30年以上 増形 亮 (栄研化学(株)) 小野崎 智子 (栄研化学(株)) 齋藤 正伸 (グラクソ・スミスクライン(株))</p> <p>20年以上 関 昌宏 (宇津救命丸(株)) 岡 善行 (宇津救命丸(株)) 齋藤 隆志 (シミツクCMO(株)) 澤井 恵実 (ジェーピーエス製薬(株)) 小谷 有美 (ジェーピーエス製薬(株)) 藤野 真理子 (ジェーピーエス製薬(株)) 高橋 達也 (シエーボン)</p> <p>10年以上 宮崎 小百合 (株)シエーボン 阿久澤 始軌 (日本プロテイン(株)) 小林 美希 (日本プロテイン(株)) 室岡 尚弥 (日本プロテイン(株)) 新井 涼大 (日本プロテイン(株)) 廣田 清夏 (日本プロテイン(株))</p> | |
| 会場 | 令和6年10月2日(水) 創立50周年記念大会 ホテル東日本宇都宮 | | |

研修会等の年度別概況

| 和暦 西暦 工業会暦 | 平成27年度 2015 41年 | 平成28年度 2016 42年 | 平成29年度 2017 43年 |
|------------------|---|--|---|
| 日時 出席者数 場所 | 栃木県GMP研修会〔栃木県との共催〕 平成27年11月26日(木) 147名 ホテル東日本宇都宮 | 栃木県GMP研修会〔栃木県との共催〕 平成28年11月30日(水) 120名 栃木県総合文化センターサブホール | 栃木県GMP研修会〔栃木県との共催〕 平成29年11月28日(火) 86名 栃木県総合文化センターサブホール |
| テーマ | 医薬品医療機器等法におけるQMS適合調査について | グローバルな最新GMP改訂関連情報センター (Data Integrity 監視強化 他) | MDSAP(医療機器の単一調査/監査プログラム) の基本と実際の進め方について |
| 講師 役職 | 寺野 理恵 テュフズードジャパン株式会社 | 原 芳明 ファーマリンク株式会社 | 尾苗 潤哉、相原 道明 テュフ ラインランド ジャパン株式会社 |
| テーマ | PIC/S加盟後のGMP関連の状況について | 監視指導業務について～回収(改修)判断と 対策実施 | 安定性保存に関するデータインテグリティ、 日欧米ガイドライン動向と査察指摘事例 |
| 講師 役職 | 櫻井 信豪 (独)医薬品医療機器総合機構 | 清水 政博 厚生労働省医薬・生活衛生局監視指導・麻薬対策課 | 幡 直孝 ナガノサイエンス株式会社 |
| テーマ | | | |
| 講師 役職 | | | |
| テーマ | | | |
| 講師 役職 | | | |
| 日時 出席者数 場所 | 第21回GMP関連研修会〔栃木県との共催〕 平成28年1月28日(木) 147名 ホテル東日本宇都宮 | 第22回GMP関連研修会〔栃木県との共催〕 平成29年1月31日(火) 168名 ホテルニューイタヤ | 第23回GMP関連研修会〔栃木県との共催〕 平成30年1月31日(水) 126名 ホテル東日本宇都宮 |
| テーマ | 漢方エキス製造におけるGMPの考え方について | リスクアセスメントによる製造環境のモニタ リングポイントとデータ管理 | 化粧品の品質クレーム対応システムとその運用 について |
| 講師 役職 | 田村 真 ジェーピーエス製薬(株)製品開発部 | 落合 宏則 中外製薬工業株式会社 | 田中 美帆 株式会社シーボン |
| テーマ | ニーズを捉えた新製品開発について | 医薬品製造工場としての改善活動事例 | 米国及びブラジルにおける体外診断用医薬品の 法規制と製造所査察 |
| 講師 役職 | 中島 正弘 不二ラテックス(株) | 田中 茂樹 持田製薬工場株式会社 | 小倉 康裕 栄研化学株式会社 |
| テーマ | 品質レベル向上のためのLIMSの導入 | 医薬部外品(生理用品)における品質保証体制 | 一元管理シートを用いたCAPAの推進管理とGMP ルールブックを活用したGMP工場への取り組み |
| 講師 役職 | 半田 裕久 日本サーファクタント工業(株)技術本部品質保証部 | 渡辺 勝則 花王株式会社 | 富澤 之貴 久光製薬株式会社 |
| テーマ | 製造所等における指摘事例等について | 製造所等における指摘事例等について | 製造所等における指摘事例等について |
| 講師 役職 | 鈴木 隆仁 栃木県保健福祉部業務課 | 加藤 貴央 栃木県保健福祉部業務課 | 船渡川 誠 栃木県保健福祉部業務課 |
| 日時 場所 | 第53回栃木県公衆衛生学会 平成27年9月4日(金) 栃木県総合文化センター | 第54回栃木県公衆衛生学会 平成28年8月31日(水) 栃木県総合文化センター | 第55回栃木県公衆衛生学会 平成29年9月1日(金) 栃木県総合文化センター |
| テーマ | 医療機器におけるリスクマネジメント (安全性確保の取り組み) | 漢方エキス製造におけるGMPの考え方について | 医薬部外品(生理用品)における品質保証体制 |
| 講師 役職 | 市川 敏夫 東芝メディカルシステムズ株式会社 | 田村 真 ジェーピーエス製薬株式会社 | 渡辺 勝則 花王株式会社 |
| テーマ | 医療機器メーカーとしてのモノづくり基本取り組み | 品質レベル向上のためのLIMSの導入ー分析時間 短縮・データの二次活用を目指してー | 医薬品製造工場としての改善活動事例 |
| 講師 役職 | 高橋 広典 株式会社ナカニシ | 半田 裕久 日本サーファクタント工業(株)技術本部品質保証部 | 田中 茂樹 持田製薬工場株式会社 |
| テーマ | 工場における災害対策の取り組み事例 | ニーズを捉えた新製品開発について | リスクアセスメントによる製造環境の モニタリングポイントとデータ管理 |
| 講師 役職 | 清水 大祐 全業工業株式会社 | 中島 正弘 不二ラテックス株式会社 | 落合 宏則 中外製薬工業株式会社 |

研修会等の年度別概況

| 和暦 西暦 工業会暦 | 平成30年度 2018 44年 | 令和元年度 2019 45年 | 令和2年度 2020 46年 |
|------------------|---|---|--|
| 日時 出席者数 場所 | 栃木県GMP研修会〔栃木県との共催〕 平成30年12月10日(月) 136名 栃木県庁研修館 | 栃木県GMP研修会〔栃木県との共催〕 令和元年11月29日(金) 128名 栃木県庁研修館 講堂ほか | 栃木県GMP研修会〔栃木県との共催〕 令和2年11月27日(金) 155名 Web開催 |
| テーマ | ライフサイエンス業界におけるコンプライアンス | リスクマネジメントの体系 | 企業のBCPの重要性について |
| 講師 役職 | 山口 拓郎 弁護士法人大江橋法律事務所 | 藤井 健吉 花王株式会社 安全性科学研究所 | 片山 竜之介 東京海上日動火災保険株式会社 栃木支店営業課 |
| テーマ | GSIコードの基礎とシステムの現状 | PIC/S" Data Integrityガイドライン(ドラフト3)" の解説と適応について | データインテグリティの実際と対応 |
| 講師 役職 | 平澤 寛 株式会社イーズ | 前田 年秋 GMP/QAコンサルティング | 前田 年秋 GMP/QAコンサルティング |
| テーマ | 改正GMP省令について | 医療機器の東南アジアの薬事申請について | ISO22716に基づく高品質なモノづくり |
| 講師 役職 | 蛭田 修 日本製薬団体連合会 | 村山 剛 クアルテック ジャパン コンサルティング(株) | 伊藤 克英 御資生堂 本社 品質保証部 シニアサイエンティストマネージャー |
| テーマ | 化粧品輸出入における海外・国内の成分規制について | | 医療機器の設計・開発時に最低限必要なこと |
| 講師 役職 | 高橋 守 高橋化粧品技術相談所 | | 肘井 一也 mkDUO合同会社 CEO |
| テーマ | 欧州MDRへの対応について | | |
| 講師 役職 | 尾苗 潤哉・相原 道明 テュフラインランド ジャパン株式会社テクノロジーセンター | | |
| 日時 出席者数 場所 | 第24回GMP関連研修会〔栃木県との共催〕 平成31年1月31日(木) 138名 ホテルニューイタヤ | 第25回GMP関連研修会〔栃木県との共催〕 令和2年1月29日(水) 111名 ホテルニューイタヤ | 第26回GMP関連研修会〔栃木県との共催〕 令和3年1月27日(水) 120名 Web開催 |
| テーマ | 医薬品の製品ライフサイクルマネジメントの実践 | 新注射剤棟立ち上げに伴うバリデーションの 施設について | 最近の業務行政について |
| 講師 役職 | 小俣 隆昭 グラクソ・スミスクライン株式会社 | 茂呂 宰 シミックCMO株式会社 | 田村 貴美恵 栃木県保健福祉部薬務課 |
| テーマ | ISO13485グループ統一認証への取り組み | 米国・欧州・中国の医療機器UDI規制の解説と 最新動向 | HACCPによる衛生管理手法の導入について |
| 講師 役職 | 荻原 宏之 マニー株式会社 | 宮本 大 株式会社ナカニシ | 宗像 昭浩 日本サーファクタント工業株式会社 |
| テーマ | 医療機器製造業者に対するFDA査察対応事例 | 品質情報への取り組み事例紹介 | 製品安全活動について |
| 講師 役職 | 後藤 吉英 興和株式会社 | 東爪 朗 全薬工業株式会社 | 佐伯 英雄 キヤノンメディカルシステムズ株式会社 |
| テーマ | 製造所等における指摘事例等について | 製造所等における指摘事例等について | 感染症に対するベトナム工場の対応 |
| 講師 役職 | 本澤 勝年 栃木県保健福祉部薬務課 | 田村 貴美恵 栃木県保健福祉部薬務課 | 川邊 一仁 フォルテグロウメディカル株式会社 |
| 講師 役職 | | | |
| 日時 場所 | 第56回栃木県公衆衛生学会 平成30年9月5日(水) 栃木県総合文化センター | 第57回栃木県公衆衛生学会 令和元年9月4日(水) とちぎ健康の森 | 第58回栃木県公衆衛生学会 令和2年9月2日(水) 栃木県総合文化センター |
| テーマ | 一元管理シートを用いたCAPAの推進管理とGMP ルールブックを活用したGMP工場への取り組み | ISO13485グループ統一認証への取り組み | 医療機器のバーコード表示 ～バーコードの利活用～ |
| 講師 役職 | 富澤 之貴 久光製薬株式会社 | 荻原 宏之 マニー株式会社 | 宮本 大 株式会社ナカニシ |
| テーマ | 化粧品の品質クレーム対応システムとその運用に ついて | 医薬品の製品ライフサイクルマネジメントの 実践 | 新注射剤棟立ち上げに伴うバリデーションの 実施について |
| 講師 役職 | 田中 美帆 株式会社シーボン | 小俣 隆昭 グラクソ・スミスクライン株式会社 | 茂呂 宰 シミックCMO株式会社 |
| テーマ | ブラジルANVISAによるGMP査察対応事例 | 医療機器製造業者に対するFDA査察対応事例 (誌上) | 品質情報への取り組み事例紹介 (誌上) |
| 講師 役職 | 小倉 康裕 栄研化学株式会社 | 後藤 吉英 興和株式会社 | 東爪 朗 全薬工業株式会社 |

研修会等の年度別概況

| 和暦 西暦 工業会暦 | 令和3年度 2021 47年 | 令和4年度 2022 48年 | 令和5年度 2023 49年 |
|------------------|--|--|---|
| 日時 出席者数 場所 | 栃木県GMP研修会〔栃木県との共催〕 令和3年11月24日(水)・11月25日(木) 178名 Web開催 | 栃木県GMP研修会〔栃木県との共催〕 令和4年11月22日(火) 132名 Web開催 | 栃木県GMP・QMS等研修会〔栃木県との共催〕 令和5年11月17日(金)～24日(金) 496名 オンデマンド開催 |
| テーマ | 薬事におけるSDGs ～SDGsの理解と事業活動への統合～ | 改正GMP省令と最近のGMP調査に関する 話題について | スマートファクトリー実現に向けた生産機能 のDX |
| 講師 役職 | 中川 優 オフィスグラビティ代表/一般社団法人日本能率協会 | 近藤 耕平 独立行政法人 医薬品医療機器総合機構 医薬品品質管理部 品質管理第一課 調査専門員 | 倉林 昭 中外製薬工業株式会社 デジタルエンジニアリング部長 |
| テーマ | 改正GMP省令とその課題 | 栃木県における新型コロナウイルス感染症対策 について | 医薬品を分析する人に知ってほしい知識 期待&プライド |
| 講師 役職 | 櫻井 信豪 東京理科大学薬学部薬学科教授 | 林 恭子 栃木県保健福祉部感染症対策課 課長 | 脇坂 盛雄 株式会社ミノファーゲン製薬 顧問 |
| テーマ | 化粧品GMP (ISO - 22716) と品質保証 -品質工学を活用したプロセスバリデーションの提案- | 医薬品外用剤における界面活性剤の基礎と応用 | サイバーセキュリティIEC81001-5-1/JIS T 81001 -5-1について |
| 講師 役職 | 深澤 宏 株式会社ウテナ 常務取締役 開発統括部長 | 宇治 謹吾 日光ケミカル株式会社 中央研究所 シニアテクニカルアドバイザー | 肘井 一也 mkDUO合同会社 CEO |
| テーマ | 中小医療機器製造のBCP構築の事例紹介 | 欧州医療機器規則 (MDR)における市販後監視と ビジランスの要求事項と取るべき対応 | これで分かった化粧品GQP (品質保証) -「実効性」のある GQPとするために、我々が取り組むべき「課題」とは- |
| 講師 役職 | 真鍋 緑朗 アールグラット株式会社 | 太原 澄夫 ミックインターナショナル株式会社 シニアコンサルタント | 深澤 宏 株式会社ウテナ 技術顧問 |
| テーマ | | | |
| 講師 役職 | | | |
| 日時 出席者数 場所 | 第27回GMP関連研修会〔栃木県との共催〕 令和4年1月21日(金) 170名 Web開催 | 第28回GMP関連研修会〔栃木県との共催〕 令和5年1月24日(火) 192名 Web開催 | 第29回GMP・QMS等事例報告会〔栃木県との共催〕 令和6年1月29日(月) 110名 ホテル東日本宇都宮 |
| テーマ | 改正GMP省令に基づく製造管理及び品質管理に ついて | 最近の業務行政について | 品質、生産性、労働安全の向上を目的とする 「3Z活動」への取り組み |
| 講師 役職 | 船渡川 誠 栃木県保健福祉部業務課 | 茂木 雄一 栃木県保健福祉部業務課 | 金田 拓朗 グラクソ・スミスクライン株式会社 |
| テーマ | PQS導入・推進のための社長、工場長等の責務及び実施すべ き内容について (栃木県薬事工業会PQS研究会報告) | 中外製薬工業株式会社 品質改善プログラム 「Q-Plsn」の活動紹介 | 貼付剤の特徴とSDGsに向けた取り組みについて |
| 講師 役職 | PQS研究会 渡邊 八寿子 全業工業株式会社 PQS研究会 三上 潤 中外製薬工業株式会社 | 伊藤 亮太 中外製薬工業株式会社 | 谷田 宣文 久光製薬株式会社 宇都宮工場 |
| テーマ | 花王の品質保証体制 (生理用ナプキン) | 栄研化学株式会社における改正QMS省令の 対応事例紹介 | 資生堂那須工場における品質カルチャー醸成に ついて |
| 講師 役職 | 横川 賢司 花王株式会社 | 櫻井 千春 栄研化学株式会社 | 田口 暁子 株式会社資生堂 那須工場 |
| テーマ | GMP関連業務の電子化への取り組み事例紹介 (中小企業としての対応) | 生産として包装ミスの撲滅に向けた活動 | 最近の業務行政について |
| 講師 役職 | 櫻井 恵弥 ジェーピーエス製薬株式会社 | 塩入 睦紀 マニー株式会社 | 野村 向平 栃木県保健福祉部業務課 |
| テーマ | 医薬品製造工場におけるリモート監査事例 | | |
| 講師 役職 | 高阿田 克己 持田製薬工場株式会社 | | |
| 日時 場所 | 第59回栃木県公衆衛生学会 令和3年9月1日(水) オンラインによるWeb講演 | 第60回栃木県公衆衛生学会 令和4年9月13日(火) 栃木県庁研修館研修室 | 第61回栃木県公衆衛生学会 令和5年9月5日(火) 栃木県庁昭和館多目的室 |
| テーマ | キヤノンメディカルシステムズの製品安全活動に ついて | GMP関連業務の電子化への取り組み事例紹介 (中小企業としての対応) (誌上) | 中外製薬工業株式会社 品質改善プログラム 「Q-Plsn」の活動紹介 |
| 講師 役職 | 佐伯 英雄 キヤノンメディカルシステムズ株式会社 | 櫻井 恵弥 ジェーピーエス製薬株式会社 | 伊藤 亮太 中外製薬工業株式会社 |
| テーマ | HACCPによる衛生管理手法の導入について | 医薬品製造工場におけるリモート監査事例 (誌上) | 生産として包装ミスの撲滅に向けた活動 |
| 講師 役職 | 宗像 昭浩 日本サーファクタント工業株式会社 | 吉田 光一 高阿田 克己 持田製薬工場株式会社 | 塩入 睦紀 マニー株式会社 |
| テーマ | 感染症に対するベトナム工場の対応(誌上) | | |
| 講師 役職 | 柳堀 和生 フォルテグロウメディカル株式会社 | | |

研修会等の年度別概況

| | |
|--------------------|---|
| 和 暦 西 暦 工業会暦 | 令和6年度 2024 50年 |
| 日 時 出席者数 場 所 | 創立50周年記念大会 令和6年10月2日(水) 91名 ホテル東日本宇都宮 |
| テ ー マ | 栃木県誕生150年を超えて |
| 講 師 役 職 | 福田 富一 栃木県知事 |
| テ ー マ | 企業コンプライアンスとガバナンス、役職員の 責任と役割 |
| 講 師 役 職 | 田中 宏明 株式会社GOF 代表取締役／弁護士 |
| テ ー マ | |
| 講 師 役 職 | |
| テ ー マ | |
| 講 師 役 職 | |
| テ ー マ | |
| 講 師 役 職 | |
| 日 時 出席者数 場 所 | 第30回GMP・QMS等事例報告会(栃木県との共催) 令和7年1月30日(木) 113名 ホテル東日本宇都宮 |
| テ ー マ | 興和株式会社における電子システム社内開発事例 |
| 講 師 役 職 | 坂本 宗一郎 興和株式会社 |
| テ ー マ | アラビアゴムが糖衣錠の品質に及ぼす影響 |
| 講 師 役 職 | 生田 好成 シミックCMO株式会社 |
| テ ー マ | 化粧品GMPにおける新たな教育方法の取り組み事例 ～ボードゲームによるGMP教育～ |
| 講 師 役 職 | 鈴山 瑞貴 株式会社シーボン |
| テ ー マ | 最近の薬務行政について |
| 講 師 役 職 | 加藤 貴央 栃木県保健福祉部医薬・生活衛生課 |
| テ ー マ | |
| 講 師 役 職 | |
| 日 時 場 所 | 第62回栃木県公衆衛生学会 令和6年9月5日(木) 栃木県総合文化センター |
| テ ー マ | 品質、生産性、労働安全の向上を目的とする 「3Z活動」への取り組み |
| 講 師 役 職 | 金田 拓朗 グラクソ・スミスクライン株式会社 |
| テ ー マ | 貼付剤の特徴とSDGsに向けた取り組みについて |
| 講 師 役 職 | 谷田 宣文 久光製薬株式会社 宇都宮工場 |
| テ ー マ | 資生堂那須工場における品質カルチャー醸成に ついて(誌上) |
| 講 師 役 職 | 田口 暁子 株式会社資生堂 那須工場 |

理事会等の年度別概況

| | 平成27年度 2015 | 平成28年度 2016 | 平成29年度 2017 |
|----------------------------|---|---|---|
| 和 西 工 業 会 社 | 41年 | 42年 | 43年 |
| 名 時 所 数 | 総会 平成27年5月20日(水) ホテル東日本宇都宮 75名(32社) | 総会 平成28年5月11日(水) ホテル東日本宇都宮 76名(33社) | 総会 平成29年5月15日(月) ホテルニューイタヤ 67名(34社) |
| 出 席 者 数 | 平成26年度事業報告について 平成26年度収支決算について 平成27年度事業計画(案)について 平成27年度収支予算(案)について | 平成27年度事業報告について 平成27年度収支決算について 平成28年度事業計画(案)について 平成28年度収支予算(案)について 役員改選について | 平成28年度事業報告について 平成28年度収支決算について 平成29年度事業計画(案)について 平成29年度収支予算(案)について |
| 議 題 | | | |
| 名 時 所 数 | 理事会(第1回) 平成27年6月17日(水) 県庁昭和館 15名 | 理事会(第1回) 平成28年6月27日(月) 県庁北別館201会議室 20名 | 理事会(第1回) 平成29年6月26日(月) 県庁北別館303会議室 16名 |
| 出 席 者 数 | 平成27年度事業の実施について 優良施設視察現地研修の実施について GMP研修会実施について 理工系・医療系学生の工場見学会について | 役員変更について 役割分担について 平成28年度事業の実施について 優良施設視察現地研修の実施について GMP研修会実施について 理工系・医療系学生の工場見学会について | 役割分担について 優良施設視察現地研修の実施について GMP研修会実施について 理工系・医療系学生の工場見学会について くすりと健康の週間について |
| 議 題 | | | |
| 名 時 所 数 | 理事会(第2回) 平成27年10月23日(金) ニューみくら 15名 | 理事会(第2回) 平成28年10月13日(木) 県庁昭和館多目的室4 18名 | 理事会(第2回) 平成29年10月11日(水) 県庁北別館303会議室 16名 |
| 出 席 者 数 | GMP研修会について GMP関連研修会、新年賀詞交歓会実施について | 役員変更について GMP研修会について GMP関連研修会、新年賀詞交歓会実施について 栃業工だよりについて 事務職員変更について | GMP研修会について GMP関連研修会、新年賀詞交歓会実施について 栃業工だよりについて |
| 議 題 | | | |
| 名 時 所 数 | 理事会(第3回) 平成28年3月24日(木) ニューみくら 16名 | 理事会(第3回) 平成29年3月16日(木) ニューみくら 23名 | 理事会(第3回) 平成30年3月15日(木) ニューみくら 17名 |
| 出 席 者 数 | 平成27年度の事業実績等について 平成28年度定期総会について 優良従業員表彰選考会 役員改選について | 平成28年度の事業実績等について 平成29年度定期総会について 優良従業員表彰選考会 役員変更について | 平成29年度の事業実績等について 平成30年度定期総会について 優良従業員表彰選考会 役員変更について 役員改選について |
| 議 題 | | | |

理事会等の年度別概況

| 令和2年度 2020 | 令和元年度 2019 | 平成30年度 2018 | 令和2年度 2020 |
|--|---|---|--|
| <p>令和2年度 46年</p> <p>総会 令和2年5月20日(水) 書面開催 68名</p> <p>令和元年度事業報告について 令和元年度収支決算について 令和2年度事業計画(案)について 令和2年度収支予算(案)について 役員改選について</p> | <p>令和元年度 45年</p> <p>総会 令和元年5月14日(火) ホテルニューイタヤ 56名(30社)</p> <p>平成30年度事業報告について 平成30年度収支決算について 令和元年度事業計画(案)について 令和元年度収支予算(案)について 役員改選について</p> | <p>平成30年度 44年</p> <p>総会 平成30年5月15日(火) ホテルニューイタヤ 68名(33社)</p> <p>平成29年度事業報告について 平成29年度収支決算について 平成30年度事業計画(案)について 平成30年度収支予算(案)について 役員改選について</p> | <p>令和2年度 46年</p> <p>理事会(第1回) 令和2年7月13日(月) 県庁6F大会議室1 18名</p> <p>栃木県公衆衛生大会・学会について GMP研修会及び役割分担について GMP関連研修会及び役割分担について 役員変更について</p> |
| <p>令和2年度 46年</p> <p>理事会(第2回) 令和2年12月14日(月) Web開催 20名</p> <p>役員変更について 栃木県公衆衛生大会・学会の報告 GMP研修会実施報告 優良従業員表彰について GMP関連研修会について 第3回理事会について</p> | <p>令和元年度 45年</p> <p>理事会(第1回) 令和元年7月3日(水) ニューみくら 22名</p> <p>栃木県公衆衛生大会・学会について 理工系・医療系学生の工場見学会について 優良施設視察現地研修の実施について GMP研修会実施について くすりと健康の週間について ホームページ作成について 会員の退会について 役割分担について 役員変更について</p> | <p>平成30年度 44年</p> <p>理事会(第1回) 平成30年7月3日(火) ニューみくら 22名</p> <p>栃木県公衆衛生大会・学会について 理工系・医療系学生の工場見学会について 優良施設視察現地研修の実施について GMP研修会実施について くすりと健康の週間について 役割分担について 役員変更について</p> | <p>令和2年度 46年</p> <p>理事会(第3回) 令和3年3月17日(水) Web開催 20名</p> <p>令和2年度の事業実績等について 令和3年度定期総会について 優良従業員表彰選考会 役員変更について GMP関連研修会実施報告</p> |
| <p>令和2年度 46年</p> <p>理事会(第3回) 令和2年3月27日(金) 書面会議</p> <p>令和2年度定期総会について 優良従業員表彰選考会</p> | <p>令和元年度 45年</p> <p>理事会(第3回) 令和2年3月27日(金) 書面会議</p> <p>令和2年度定期総会について 優良従業員表彰選考会</p> | <p>平成30年度 44年</p> <p>理事会(第3回) 平成31年3月14日(木) ニューみくら 20名</p> <p>平成30年度の事業実績等について 平成31年度定期総会について 優良従業員表彰選考会 事務局の移転について</p> | <p>令和2年度 46年</p> <p>理事会(第3回) 令和2年3月27日(金) 書面会議</p> <p>令和2年度定期総会について 優良従業員表彰選考会 事務局の賃金について</p> |
| <p>令和2年度 46年</p> <p>理事会(第2回) 平成30年10月3日(水) ニューみくら 20名</p> <p>役員変更について 栃木県公衆衛生大会・学会について GMP研修会実施について GMP関連研修会、新年賀詞交歓会実施について</p> | <p>令和元年度 45年</p> <p>理事会(第2回) 令和元年10月2日(水) ニューみくら 18名</p> <p>会員の入会について 栃木県公衆衛生大会・学会について くすりと健康の週間について 優良施設視察現地研修の実施について ホームページ作成について GMP研修会実施について GMP関連研修会、新年賀詞交歓会実施について 今後のスケジュールについて 事務局のパソコン更新について 書記の賃金について</p> | <p>平成30年度 44年</p> <p>理事会(第2回) 平成30年10月3日(水) ニューみくら 20名</p> <p>役員変更について 栃木県公衆衛生大会・学会について GMP研修会実施について GMP関連研修会、新年賀詞交歓会実施について</p> | <p>令和2年度 46年</p> <p>理事会(第3回) 令和2年3月17日(水) Web開催 20名</p> <p>令和2年度の事業実績等について 令和3年度定期総会について 優良従業員表彰選考会 役員変更について GMP関連研修会実施報告</p> |

理事会等の年度別概況

| 和 西 工 業 会 社 | 令和3年度 2021 | 令和4年度 2022 | 令和5年度 2023 |
|--|--|--|---|
| 47年 総会 令和3年5月13日(木) Web開催 26社 令和2年度事業報告について 令和3年度収支決算について 令和3年度事業計画(案)について 令和3年度収支予算(案)について | 48年 総会 令和4年5月11日(水) Web開催 31社 令和3年度事業報告について 令和3年度収支決算について 令和4年度事業計画(案)について 令和4年度収支予算(案)について 役員改選について | 49年 総会 令和5年5月15日(月) ライトキューブ宇都宮 37名(27社) 令和4年度事業報告について 令和4年度収支決算について 令和5年度事業計画(案)について 令和5年度収支予算(案)について | 令和5年度 2023 |
| 名時所 出席者数 議 題 | 名時所 出席者数 議 題 | 名時所 出席者数 議 題 | 名時所 出席者数 議 題 |
| 47年 総会 令和3年7月15日(木) Web開催 16名 栃木県公衆衛生大会・学会について 理工系・医療系の学生のためのオンライン工場見学会について GMP研修会及び役割分担について GMP関連研修会及び役割分担について 役員変更について | 48年 理事会(第1回) 令和4年6月24日(金) Web開催 15名 役員変更について 会員の入会について 栃木県公衆衛生大会・学会について 理工系・医療系の学生のためのオンライン工場見学会について GMP研修会について GMP関連研修会について 創立50周年について 災害用備蓄について 製造管理者コミュニティの発足について | 49年 理事会(第1回) 令和5年6月28日(水) Web開催 12名 栃木県公衆衛生大会・学会について 理工系・医療系の学生のためのオンライン工場見学会について 薬と健康の週間について GMP研修会について GMP関連研修会及び買詞交換会について GMP関連研修会及び買詞交換会について 製造管理者等交流会について 創立50周年記念大会について | 令和5年度 2023 |
| 名時所 出席者数 議 題 | 名時所 出席者数 議 題 | 名時所 出席者数 議 題 | 名時所 出席者数 議 題 |
| 47年 理事会(第2回) 令和3年11月11日(木) Web開催 15名 役員変更について 栃木県公衆衛生大会・学会の報告 理工系・医療系の学生のためのオンライン工場見学会実施報告 PQS研究会について GMP研修会について GMP関連研修会について 第3回理事会について | 48年 理事会(第2回) 令和4年10月27日(木) Web開催 14名 栃木県公衆衛生大会・学会の報告 理工系・医療系の学生のためのオンライン工場見学会実施報告 製造管理者等交流会について GMP研修会について GMP関連研修会について 創立50周年について | 49年 理事会(第2回) 令和5年10月25日(水) Web開催 13名 栃木県公衆衛生大会・学会の報告 理工系・医療系の学生のためのオンライン工場見学会実施報告 薬と健康の週間について 製造管理者等交流会について GMP・QMS等研修会について GMP・QMS等事例報告会及び買詞交換会について 創立50周年記念大会について 会員の入退会及び種類の変更について | 令和5年度 2023 |
| 名時所 出席者数 議 題 | 名時所 出席者数 議 題 | 名時所 出席者数 議 題 | 名時所 出席者数 議 題 |
| 47年 理事会(第3回) 令和4年3月11日(金) Web開催 16名 令和3年度の事業実績等について 令和4年度定期総会について 優良従業員表彰選考会 役員改選について 創立50周年記念大会について GMP関連研修会実施報告 | 48年 理事会(第3回) 令和5年3月14日(火) ライトキューブ宇都宮小会議室 15名 令和4年度の事業実績等について 令和5年度定期総会について 優良従業員表彰選考会 創立50周年について GMP研修会実施報告 GMP関連研修会実施報告 | 49年 理事会(第3回) 令和6年3月14日(木) Web開催 15名 GMP・QMS等研修会実施報告 GMP・QMS等事例報告会及び買詞交換会実施報告 令和5年度の事業実績等について 令和6年度定期総会について 創立50周年記念大会について | 令和5年度 2023 |
| 名時所 出席者数 議 題 | 名時所 出席者数 議 題 | 名時所 出席者数 議 題 | 名時所 出席者数 議 題 |

理事会等の年度別概況

| 令和6年度 2024 | |
|---------------------------------|--|
| 和 西 工 業 会 社 | 50年 総会 令和6年5月13日(月) ライオキョー宇都宮 27名(23社) |
| 会 日 場 出 席 者 数 | 令和5年度事業報告について 令和5年度収支決算について 令和6年度事業計画(案)について 令和6年度収支予算(案)について 役員改選について 創立50周年記念大会・記念誌について |
| 名 時 所 出 席 者 数 | 理事会(第1回) 令和6年6月12日(水) 県庁舎研修館302 16名 栃木県公衆衛生大会・学会について 理工系・医療系の学生のための工場見学会について 薬と健康の週間について GMP・QMS等事例報告会について 製造管理者等交流会について 創立50周年記念大会について |
| 会 日 場 出 席 者 数 | 理事会(第2回) 令和6年9月19日(木) 栃木県庁 昭和館 多目的室4及びWEB(ハイブリッド開催) 13名 副会長の交代について 創立50周年記念大会について 薬と健康の週間について GMP・QMS等事例報告会及び質問交歓会について 栃木県公衆衛生大会・学会の報告 理工系・医療系の学生のための工場見学会実施報告 製造管理者等交流会について |
| 名 時 所 出 席 者 数 | 理事会(第3回) |
| 会 日 場 出 席 者 数 | |

栃木県薬事工業会設立の沿革

1942年（昭和17年）10月12日

栃木県製薬株式会社 創立

初代社長 関 仲之助

戦時経済が深刻化するにつれて、従来の配給統制、使用制限、消費制限などの流通統制から企業体制までを統制するというように戦時統制は次第に高度化されていった。「国民総動員令」「薬業整備令」が公布されたことにより、統制会社である、栃木県製薬株式会社が創立された。

1951年（昭和26年）

栃木県製薬協会 創立

初代会長 有川 作次郎

戦後、栃木県製薬株式会社は栃木製薬株式会社と名称変更した。
その後の自由経済の発展に伴い解散し、替って栃木県製薬協会が創立された。

1974年（昭和49年）5月20日

栃木県薬事工業会 創立

初代会長 佐藤 豊治

1960年（昭和35年）国民所得倍増計画により高度成長政策がとられ、本県においても多数の医薬品等の工場が新設された。1973年（昭和48年）11月15日 薬事法関係事業所数は次のとおりであった。

| | | | |
|---------|----|-----------|----|
| 医薬品製造業者 | 23 | 医薬部外品製造業者 | 11 |
| 化粧品製造業者 | 10 | 医療用具製造業者 | 26 |

これら薬事法関係事業者の生産・品質のさらなる向上・発展を目指し、組織的に相互研鑽を図ることを目的として栃木県製薬協会を母体として栃木県薬事工業会が創立された。

次頁にその「入会案内状」と「設立趣意書」を原文のまま掲載する。

入 会 案 内 状

〇〇〇〇〇〇株式会社 殿

新緑の候となりました。貴社におかれましては益々ご繁栄のこととお慶び申し上げます。

さて、最近の薬事関係企業を取巻く環境は厳しいものがあります。この情勢に対処するとともに各位相互の親睦を図るため、県製薬協会を発展解消し薬事関係企業を集結した、栃木県薬事工業会(仮称)を設立したいと考えますので発起人一同相図り、別紙設立趣意書を同封いたしますので何卒本趣旨にご賛同くださるようご案内申し上げます。なお、本趣旨にご賛同の節は、ご面倒とは存じますが同封の「加入申込書」にご記入のうえ、折り返し、来る5月4日(土曜日)までに表記事務所へ必着するようご送付頂ければ幸いです。

昭和49年4月16日

栃木県薬事工業会(仮称)設立準備委員会
代表 佐藤豊治

設 立 趣 意 書

我々は、医薬品、医薬部外品、化粧品および医療用具等の生産、品質向上については、絶えず種々研さんを重ねているところですが、技術革新、情報収集、施設整備、近代化等我々をとりまく情勢はかならずしも樂觀できないものがあります。又、業務の社会的使命を自覚し、薬事法等関係法令を遵守し、適正な運営を期するために県内関係業者相集い、組織的に活動することが必要となって参りました。

このようなときにあたり、関係業者の融和と行政当局との緊密な連絡をとり所期の目的を達成するため「栃木県薬事工業会(仮称)」を設立することになりましたので貴社におかれましてもこのような事情をお汲みとりのうえ、ご加入くださるようお知らせします。

昭和49年4月16日

栃木県薬事工業会(仮称)設立準備委員

株式会社石川製作所

(現社名 フォルテグロウメディカル株式会社)

宇都宮化成工業株式会社

シーボン株式会社

(現社名 株式会社シーボン)

栃木精工株式会社

不二ラテックス株式会社

宇津救命丸株式会社

株式会社グラクソ不二薬品研究所

(現社名 グラクソ・スミスクライン株式会社)

特殊エアゾール株式会社

株式会社チャーム

マルアイ製薬有限会社

栃木県薬事工業会 規約

第1章 総則

第1条 本会は、栃木県薬事工業会(以下「本会」という。)と称し、事務所を宇都宮市におく。

第2条 本会は、社会的使命を自覚し、県下関係業者の強力なる団結により相互の親睦融和を図り、関係当局と密接なる連絡のもと、薬事衛生の向上及び生産増強に努めることを目的とする。

第2章 事業

第3条 本会は、第2条の目的を達成するために次の事業を行う。

- 1) 会員相互の情報交換を密にし、関係する行政及び各団体との連絡協調、親睦融和を図る
- 2) 薬事衛生思想の普及向上及び会員間の親睦を図る
- 3) 会員の育成、指導
- 4) 正会員及びその従業員の表彰
- 5) その他、本会の目的を達成するために必要な事業

第3章 会員

第4条 本会は、栃木県内における医薬品、医薬部外品、化粧品及び医療機器の製造販売業者、製造業者等(栃木県内に事務所、製造所等を有する者)をもって組織する。

第5条 本会の会員は次の2種とする。

- 1) 正会員
- 2) 準会員(各研修会の参加及び関係通知の送付のみ)

第6条 会員の加入、退会は理事会の承認を受けなければならない。

第7条 会員は、別に定める会費を納入しなければならない。納入された会費は、いかなる理由があっても返還しない。

第8条 会員で、規約に違反し又は本会の目的に反する行為のあった場合は、理事会の決議を経て除名することができる。

第4章 役員

第9条 本会に、次の役員をおく。

- 1) 会長 1名
- 2) 副会長 3名
- 3) 理事 15名以内(専務理事を1名おくことができる。)
- 4) 監事 3名

第10条 本会の役員は、正会員の互選により理事及び監事を選出し、理事の互選により会長・副会長を選出する。

2 専務理事は、理事のうちから会長が任命する。

第11条 会長は、本会を代表し会務を総括する。

- 2 副会長は、会長を補佐し、会長が事故ある時はこれを代行する。
- 3 専務理事は、会の業務を処理する。
- 4 理事は、会務を審議執行する。
- 5 監事は、会務及び会計を監査する。

第12条 役員任期は2年とする。ただし、再任を妨げない。

第13条 本会に顧問及び参与をおくことができる。

- 2 顧問及び参与は、総会等に参加し、本会運営上必要に応じ、助言することができる。

第5章 会議

第14条 会議は、総会及び理事会とする。

第15条 総会は毎年1回、臨時総会は理事会が必要と認めた時、会長がこれを招集する。

第16条 理事会は、第9条に定める役員をもって構成する。

第17条 会議の議長は会長がこれにあたる。

2 会議は、すべてその構成員の2分の1以上の出席がなければ成立しない。

3 会議の議決は、出席者の過半数の賛成で決するものとし、可否同数の場合は議長がこれを決する。

第18条 本会に、業種別の部会をおくことができる。

第6章 委員会

第19条 本会は事業推進のため次の委員会をおく。

- 1) GMP関連講習会実行委員会
- 2) 優良施設現地研修実行委員会
- 3) 機関誌編集実行委員会
- 4) その他理事会で必要と認めた委員会

第7章 会計

第20条 本会の会計は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

第21条 本会の経費は、会費・寄付金その他の収入をもってこれに充てる。

第8章 雑則

第22条 本規約に定められていない事項は、理事会の決議を経て執行する。

第23条 本規約の改定、本会の解散は総会の決議を必要とする。

第24条 本会の事務を処理するために、事務局をおくことができる。

第9章 附則

この規約は、昭和49年5月20日から施行する。

この規約は、昭和59年4月27日から施行する。(副会長1名を2名とする。)

この規約は、平成4年4月30日から施行する。(理事12名を14名とする。)

この規約は、平成6年4月27日から施行する。(理事14名を15名とする。参与をおく。)

この規約は、平成11年4月19日から施行する。(会員を正会員と準会員に分ける。)

この規約は、平成12年4月19日から施行する。(副会長2名を3名とする。)

この規約は、平成17年4月19日から施行する。(薬事法改正による対象会員の名称変更)

栃木県薬事工業会優良従業員表彰要綱

(目的)

第1条

栃木県薬事工業会会員及び会員である企業内において、その職務に永年積極的に従事している優良従業員を表彰し、もって本会発展の意識高揚を図ることを目的とする。

(表彰の対象及び基準)

第2条

1 会員

本会の発展に寄与し、表彰に値する者。

2 その従業員

イ)同一企業に10年以上勤務しその成績が他の模範となる者。

ロ)同一企業に20年以上勤務しその成績が他の模範となる者。

ハ)同一企業に30年以上勤務しその成績が他の模範となる者。

(表彰の期日等)

第3条

表彰は栃木県薬事工業会総会の席上で行う。

(表彰の方法)

第4条

この要綱による表彰は、表彰状及び副賞を授与して行うものとする。

(推薦)

第5条

1 会員の表彰対象者は、理事会が推薦する。

2 その従業員の表彰対象者は、会員が別紙様式により会長あて推薦するものとする。

(決定)

第6条

被表彰者は、理事会で協議決定する。

(その他)

第7条

この要綱の実施について必要な事項は、理事会で協議する。

付 則

この要綱は、昭和50年2月14日から施行する。

一部改正

昭和55年1月19日、第2条 2)ロ)ニ)を削除、ハ)をロ)に、ホ)をハ)に変更する。(内容 5年ごとの表彰を10年ごととした。)

(別紙様式)

栃木県薬事工業会優良従業員の推薦について

令和 年 月 日

栃木県薬事工業会長 様

推薦者

住 所

会社名

担当者氏名

下記の者を、優良従業員として栃木県薬事工業会優良従業員表彰要綱第5条第2項の規定により推薦します。

| 従事職名 | (フリガナ) | 勤続年数 (3月末現在) | 備 考 |
|------|--------|-----------------|-----|
| | 氏 名 | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |

役員・事務局名簿

令和7年1月現在

| 役職等 | 会社名 | 氏名 | 創立50周年記念大会 実行委員会 | 創立50周年記念誌 編集委員会 |
|-------|----------------------|----------|---------------------|--------------------|
| 会長 | ジェーピーエス製薬(株) 栃木工場 | 富永 英夫 | | |
| 副会長 | 栄研化学(株) 野木工場 | 古橋 弘康 | ◎記念大会 | |
| 副会長 | キヤノンメディカルシステムズ(株) | 近藤 玄 | | ◎記念誌 |
| 副会長 | グラクソ・スミスクライン(株) 今市工場 | カーリアン 智美 | ◎記念大会 | |
| 理事 | (株)シーボン 生産センター | 堀住 輝男 | | ○ |
| 理事 | (株)資生堂 那須工場 | 小林 毅久 | | ○ |
| 理事 | シミックCMO(株) 足利工場 | 田村 貴彦 | ○ | |
| 理事 | 中外製薬工業(株) 宇都宮工場 | 山田 秀成 | | ○ |
| 理事 | (株)ナカニシ | 篠崎 俊比古 | | ○ |
| 理事 | 日本サーファクタント工業(株) | 半田 裕久 | ○ | |
| 理事 | 久光製薬(株) 宇都宮工場 | 谷田 宣文 | | ○ |
| 理事 | フォルテグロウメディカル(株) | 佐々木 匠 | | ○ |
| 理事 | マニー(株) | 金子 典夫 | ○ | |
| 理事 | 持田製薬工場(株) | 野間 健太郎 | | ○ |
| 監事 | 花王(株) 栃木工場 | 横川 賢司 | | ○ |
| 監事 | 興和(株) 真岡工場 | 市川 智一 | ○ | |
| 監事 | 全薬工業(株) | 秋山 智広 | | ○ |
| 事務局長 | 栃木県保健福祉部医薬・生活衛生課長 | 小島 敏 | | |
| 事務局次長 | 医薬・生活衛生課 主幹 | 秋田 光洋 | | |
| 事務局次長 | 医薬・生活衛生課 課長補佐 (総括) | 植竹 勝幸 | | |
| 事務局 | 医薬・生活衛生課 課長補佐 (GL) | 荒井 顕義 | | |
| 事務局 | 薬事工業会書記 | 岩瀬 和子 | | |

編集後記

創立50周年という大きな節目を迎え、本記念誌を発刊させて頂きました。多くの関係者・諸先輩方々から御祝辞、御寄稿頂き、心からお礼申し上げます。

会員の皆様から頂いた事業所紹介、平成27年(2015年)から令和6年(2024年)までの間に積み上げてきた活動記録等を、事務局、編集委員会メンバーの御協力のもと、この記念誌として完成させることができました。原稿作成、写真提供、編集等に関わった全ての皆様に感謝申し上げます。

創立50周年記念誌においては、前記念誌と比べて表紙デザインが大きく変わりましたが、内容・構成に関しても社会情勢に合わせて変更が入っていることをここに付記しておきます。

章構成ですが、『思い出アルバム』が無くなりました。これは個人情報保護法等により、写真に写っている全ての人に使用許可を頂くことが困難になっていることによります。また、2020年から2023年の4年間、新型コロナウイルスの蔓延により対面・集合による会議・活動等が自粛されたことで、その期間は写真記録自体がありません。まさに、社会情勢を映し出した結果となります。

ただし、この10年間の記録をご覧になれば分かると思いますが、本会の活動自体が大きく停滞したわけではありません。Web会議システムを活用するようになり、現在では実地参加とWeb参加のハイブリッド方式も行われ、むしろ、会員の皆様が参加しやすくなった側面もあります。

本記念誌を通して、栃木県薬事工業会が積み上げてきた50年の歴史の重さを改めて噛みしめつつ、次の時代のさらなる発展・飛躍へ繋がることを願って、編集後記とさせて頂きます。

令和7年3月 近藤 玄
(2025年)

栃木県薬事工業会 創立50周年記念誌

発行日 令和7年3月吉日
発行者 栃木県薬事工業会
〒320-8501
栃木県宇都宮市塙田1-1-20
栃木県保健福祉部 医薬・生活衛生課内
TEL 028-650-6163
ホームページ: <https://tochigi-yakuji.com>
E-mail: yakumu01@beige.ocn.ne.jp
印刷 株式会社ダイサン



